

A

U



|看護学科|

Department of Nursing



|理学療法学科|

Department of Physical Therapy

目指すのは、ヒューマンケア・エキスパート。

LIVE 2018



公立大学法人 AOMORI UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE

青森県立保健大学

大学案内

H



UNIVERSITY
ACCREDITED
2017.4~2024.3



|社会福祉学科|

Department of Social Welfare



|栄養学科|

Department of Nutrition

W

平成30年度より新カリキュラムスタート!

ヒューマンケアの担い手を育む 青い森のカリキュラム

可能性に満ちた1本の若木を思い浮かべてください。

若木は人々の健康に寄与できるような立派な木になろうと希望を抱いています。

素敵な木になるためには、豊かな「土」に栄養を吸い上げるための「根」を十分に張り巡らさなければなりません。

葉に栄養を運ぶ、力強くしなやかな「幹と枝」も必要です。

茂らせた「葉」は自らに栄養を運び、木は美しく育っていきます。

それぞれの木たちがつながりあうことで豊かな「森」になります。

そして、最終的に「森」は「土」をより豊かにします。

若木は皆さんです。

根を強くするのは「自らを高める力」、

幹を太くするのは「専門的知識に根差した実践力」、

葉を青々と茂らせるのは「創造力」、

森を豊かにするのは「統合的実践力」。

これら4つの力を身につけるために青森県立保健大学での学びがあります。

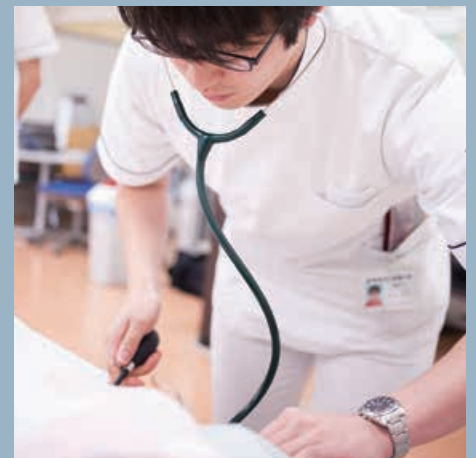
そして、皆さんに栄養を運び、皆さんからの栄養で豊かになる

「土」は、ここ青森の地域、そして日本、世界です。

これが「ヒューマンケアの担い手を育む青い森のカリキュラム」のイメージです。



保健医療福祉の“今”、
地域の“今”、に対応できる
人となるために。



本冊子のタイトル「LIVE(ライブ)」は、青森県立保健大学の「生命との深い関わり」そして「未来へ向けた躍動」を表現しています。

Contents

イントロダクション

学長からのメッセージ	03
青森県立保健大学を語る	05
「私がこの大学を選んだ理由」	07

学び

身につける4つの力	09
人間総合科学科目	10
学部共通科目	11
看護学科	13
理学療法学科	21
社会福祉学科	29
栄養学科	37

キャンパスライフ

キャンパスカレンダー	45
キャンパス・施設紹介	47
先輩たちの生活紹介	49
課外活動の紹介	51
学生生活のサポート	53

大学院

健康科学研究科	59
---------	----

インフォメーション

地域連携・国際センターでの社会貢献	61
研究推進・知的財産センターでの研究推進	62
入試情報	63
大学周辺ガイドマップ	65

大学までの交通案内・オープンキャンパス等

ヒューマンケアを実践できる、 豊かな人間性と 専門性をもった 人材育成を目指して。

本学は、ヒューマンケアを実践できる豊かな人間性と、「人」をケアする専門職(Helping Profession)としての専門性をもった人材の育成を目指しており、学部は4学科から、大学院は博士前期課程、博士後期課程から構成されています。大学院は、多職種連携や学際的研究を推進するため、29年度から新しいカリキュラムとして生まれ変わりました。

ヒューマンケアは、ケアの提供者が知識や技術を磨き、さらに、人間とは何かを理解し、健康な人から病氣や障害をもった人々まで、心の痛みを感じるとる思いやりと温かさを持ち寄り添うことです。専門職の助けを必要としている人々に、ぜひ皆さんの力を貸して下さい。保健医療福祉の高度な知識や技術が得られるよう、また人としての成長につながるよう多彩なカリキュラムが準備されています。これらは必ずや皆さんの知的好奇心をかきたてることでしょう。知的好奇心に誘われて未来に向けてたくさんの挑戦をしてください。

本学では27年度より、人々の“健やか力(ヘルスリテラシー : Health Literacy)”の向上をサポートできる人材の育成を目標に掲げ、カリキュラム改定、研究、地域貢献の各方面から取り組みをすすめています。健やか力(ヘルスリテラシー)とは、健康になる力、健康でいる力、を意味します。みなさん自身がヘルスリテラシーを身につけ、そして、人々の健やか力(ヘルスリテラシー)向上をサポートする役割を担ってほしいと思っています。地域の健康をアップするために、私たちは挑戦してまいります。身につけたヘルスリテラシーは、いつでもどこにいても、人をケアする専門職(Helping Profession)にとってコアになる大事な知識となります。

さて、本学は今年度で開学から19年目になり、これまで約3,000人の卒業生を送り出してき

ました。4学科とも、全国トップクラスの高い国家試験合格率、そして高い就職率を維持してきた結果として、青森県をはじめ全国各地で多くの卒業生が活躍しています。保健大学は、就職先の決定にあたっては学生自身が自分のキャリアコースをしっかりと描き、自分の道を自分で決定することが大事だと思っています。そして、社会人になってからも、同窓会の活動や現職の人たちへの研修などを通して、学生から仕事人まで、保健大学はあなたの人生を応援します。

地域の健康と福祉の未来をリードする大学を目指して、これからも邁進してまいります。

Let's do our best together.



青森県立保健大学 学長

上 泉 和 子

専門は看護管理学。大学院博士前期・後期課程では看護マネジメント領域の授業および論文指導を担当。ケアの質の評価に関する研究、青森県の包括ケアシステムに関連する研究等を行っている。



青森県立保健大学が目指す

「ヒューマンケア・Human Care」とは

「ヒューマンケア」とは、ケアの提供者である専門職としての知識や技術だけではなく、人間とはなにかを理解し、病気や障害をもつ人々の心の痛みを感じる思いやりと温かさを持って接することです。

青森県立保健大学の理念と使命

理念 *Philosophy*

公立大学法人青森県立保健大学は、人々の健康と生活の質の向上を掲げ、「いのち」を育んできた創造性と四季豊かな自然に恵まれた地域特性を生かした教育研究活動を進め、ヒューマンケアを実践できる人間性豊かな人材を育成するとともに、青森県立保健大学を地域に開かれた大学として地域社会、ひいては国際社会の発展に寄与する。

使命 *Mission*

人間性豊かな人材の育成

生命に対する深い畏敬の念と倫理観、人間を総合的に把握し理解できる幅広い教養を身に付けた人材を育成します。

保健、医療及び福祉の発展に寄与できる人材の育成

保健、医療及び福祉の連携・協力に向けて能力を発揮し、中核的な役割を果たせる人材を育成します。

地域特性へ対応できる人材の育成

気候、風土、生活習慣など、青森県の特性を考慮しながら問題解決へのアプローチができる人材を育成します。

グローバルな視野をもって活躍できる人材の育成

外国語等のコミュニケーション手段を用い、グローバルな視野をもって活躍できる人材を育成します。

地域社会への貢献

生涯学習の中核施設としての機能とともに、大学の施設を広く県民に開放するなど、開かれた大学をめざします。

青森県立保健大学を語る。

この大学で学んできた4人の学生達。これまでの大学生活を振り返り、「ヒューマンケア」を、自分の体験から語っていただきました!!

出席者の紹介



大関 優作 さん
平成29年3月
看護学科卒業
保健師として勤務



宇野 亜衣 さん
平成29年3月
理学療法学科卒業
理学療法士として勤務



熊田 純也 さん
平成29年3月
社会福祉学科卒業
社会福祉士として勤務



森山 磨理子 さん
平成29年3月
栄養学科卒業
本学大学院へ進学

【学長】 これから本学を目指そうという人達に、4年間ここで過ごしてきた皆様からの生の声をお伝えしたいなと思っています。どうぞ忌憚のない意見を聞かせてください。



【大関】 自分はヒューマンケアについて、授業だけでなく、看護学科なので実習から学んだことが多かったです。2年生の時に失語症の方と関わったんですけど、普段あまり何もしゃべってくれない方が最後に実習が終わって、「今までありがとうございました」と言った時に泣いてくださったということがありました。それを受け持ちの先生が見ていて、「患者さんは伝えられないけどちゃんとありがとうと思ってきているんだよ」というのを自分に言ってくれて、そういう所で人との関わりの大切さを学ぶことができました。

【学長】 そうですね。人をケアするという事は一緒に自分も成長していくことに繋がりますものね。

【熊田】 社会福祉学科の強みというのは、他の学科と比べて制度などの面で強いというのがあると思うんですけど、その人に本当に何が必要なのかを見極めて支援していく事が大切なんだと考えています。

ヒューマンケア

【学長】 最初に、本学はヒューマンケアを実践する人材を育成する大学ですが、皆さんの4年間の経験の中でヒューマンケアについて学んだと思うことがあれば、お一人ずつ経験を話していただけませんか？

【宇野】 はい。理学療法学科の臨床評価実習とか臨床実習の中で、理学療法士としての専門性を学ぶことが出来ました。その他、4年生の時のヘルスケアマネジメント実習で他の学科と一緒に学ぶことで、他の学科の専門性を知ることができました。臨床に出ても役立つと思います。

【学長】 やっぱり4年生の4学科合同の演習とか実習というのはすごいいいですか？

【森山】 はい。栄養学科の実習では、私の場合、病院や保健所に行ったのですが、施設での実習はなかったので、私もやはりヘルスケアマネジメント実習で、そういった部分を補うことができたことや、他職種との連携というものを実践で学べたのは大きかったです。

本学のおすすめ

【学長】 では、今度はこれから本学を目指そうとしている人達に、本学のおすすめポイントを皆さんの経験の中から話してくださいませんか？

【大関】 自分はケア付きねふたに参加したんですけど、1年生の夏だったので医療的な知識もそんなになかったんですけど、障害を持った方でもねふた祭を楽しめるように、医療者とかボランティアの方でサポートすることが、医療者として大事なのだとすごく感じました。ケア付きねふたといったら保健大学だと思うので、それに参加できたのはとても良かったです。

【森山】 英語教育について、私は1年生の時にイングリッシュコミュニケーションに参加し、イギリスに3週間行ってきました。語学留学って自分でいざしようと思うと手続きとか色々大変だと思いますし、英語って使わないと話せなくなるし、そういうのを大学で全て用意してくれるっていうのはすごくありがたかったです。海外の方と触れ合うというのは、本当に自分の中の考え方が変わって、文化によって全然皆さんの考え方が違うので、すごくいい経験になりました。

指導体制

【学長】 教員や指導体制についてどうですか？

【森山】 栄養学科の先生方は栄養面だけではなく、すごく幅が広くて、私達の考えている事に対して専門分野の観点からアドバイスをしてくださいます。私は栄養教諭として、学校で食育をしたいと考えていたんですけど、その時に一人の先生から、「だし活」という青森県で推進している「できるだし」という商品のレシピ開発の話をもらって、そこに関わらせてもらいました。そういった授業以外の面でのサポートがすごくしっかりしているなと思います。



【宇野】 理学療法学科の先生方は、皆さん学生が自発的に学ぶということを重視しているように思いました。私達が自発的に学んで疑問に思ったことは自分達から先生達に聞きに行くという丁寧な教えてくださったりしたので、学生としてもそうですし、理学療法士としても自分達でやっていくという姿勢が身についたかなと感じています。



【大関】 自分は保健師を目指していたので、保健学コースをとりました。このコースの学生は30人位なんですけど、先生方がしっかり実習や授業、卒業研究をサポートしてくれました。勉強もしやすかったし保健師ということで公務員試験などのサポートもしてもらえました。



進路について(就職・進学)

【学長】 就職支援や進学について、何かお伝えしたいことがありますか？

【熊田】 すごく助かったのは、教務学生課の隣に学生センター(モーリーズルーム)(※P58参照)があって、そこで過去の先輩方が受けた試験のデータなどが閲覧出来るので、それを見ながら試験の対策など出来たのが良かったです。

【学長】 そうですか。モーリーズルームを使ってくれたのは嬉しいなあ。森山さんは進学と言っていましたが、いかがですか？

【森山】 入学当初は就職しか考えてなくて、大学院がある事を知りませんでした。進学を考える事になったのは卒業研究で、その卒業研究では青森県の全部の小学校・中学校を対象とした調査をさせてもらって、なかなか出来ないこのような体験をする中で、「もっと勉強してみたい」という気持ちが芽生えて進学しようと思いましたね。栄養学科でも病院へ就職する人が多いんですけど、栄養教諭という小学校で働くための免許を取る課程もあるので、そのことも知って欲しいと思います。青森県でも栄養教諭の免許を取れる養成校は少ないので…。

【宇野】 2・3年生の早い時期からジョブカフェあおもりの方を呼んでいただいて、就職の小論文の書き方、面接の仕方などを教えていただいたので、とても助かりました。

【大関】 私は保健師になりますが、公務員の勉強の他に小論文や面接も大事だと思うので、ゼミの担当の先生に小論文の添削などをしてもらって安心して就職試験に臨めました。

印象に残っていること

【学長】 4年間の中で一番印象に残っていることはなんですか？ 勉強じゃなくても…(笑)

【宇野】 私は臨床実習です。理学療法学科は病院などで6週間実習を一人でするので、大変な部分もありました。その自分と向き合っていて、患者様とも向き合える経験ができたので、とても勉強になりました。

【森山】 私は教育実習です。小学校に行った時、実際に研究授業をして、その準備に小学校の先生にもたくさん助けってもらったんですけど、何より授業した時の子ども達がすごく反応が良くて、将来この子供のためになるような事をしたいなと思い直すきっかけになりました。

【大関】 私は保健師コースの実習です。障害を抱えた人が地域に移行していくために就労支援をしている所を見学しました。そこで働いていた方に、保健師はどこまで仕事でやっていて、どこまで善意で自分達と関わってくれているのかというのを聞かれました。人との関わりを持つ時に「人の為に」と思ってやるのが「仕事」としてやるのかというのを相手はすごく見ているのかなと思って、その一言が自分に「ぐさっ」ときて、「仕事」としてやるだけではなく、しっかり「人の為に」なる仕事をしていこうとそこで思いました。

【学長】 すごくいい所に気が付きましたね。ヒューマンケアとは、人との関わりでお互いが成長していくことなので、その人のことを思う気持ちが前提ないとヒューマンケアは出来ないから、これは仕事でこれは仕事じゃないとしっかりと割り切れない部分はすごくあると思います。でもお互いに人との関わりの中で成長し合っていくことを皆さん経験してこれたと思うので、すごくいい経験をしてくれたんだなと思っています。
この4年間の経験からこれから本学を受けようとしてくださる方におすすめ度何%くらいですか？

【全員】 MAX! (笑)

【学長】 ではおすすめ度MAX! ということで対談は終わりにしたいと思いますが、最後に何かありますか？

【熊田】 ヘルスリテラシーについて向上したいと思っている人はいいですが、本当に必要なのは地域の中にいて情報に触れないという方達で、そういう方どういう風にして手をのばしていくのかというのは今後の課題になってくるのかなと思います。

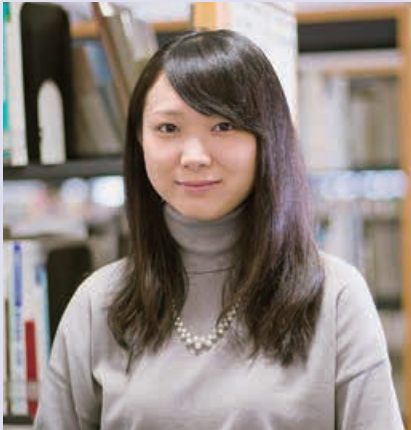


【学長】 おっしゃる通り。本当にそう思います。そこに何とかアクセスしていけるようにならないとね。皆さん4年間元気に頑張ってくれて良かったです。また新しい生活を迎えますが、これからが正念場です。どうぞ頑張って下さい。今日はどうもありがとうございました。

【全員】 ありがとうございます。



「私がこの大学を選んだ理由」



根拠あるケアの実践を目指した教育

私は、小学生の頃出会った看護師さんが思いやりに溢れる方で、その方に憧れて看護師を目指すようになりました。本学は、ヒューマンケアを実践できる人材を育成しており、高い国家試験合格率を誇っています。このことから、より充実した指導・サポートを受けられる環境が整っていると考え、本学を志望しました。

本学の魅力は、学生数に対して教員数が多いため、より充実した指導・サポートを受けられることです。先生方は、私たちが自分自身で気づき考えた上で根拠あるケアを実践できるよう、一人ひとりに丁寧な指導をしてくださるので、授業や実習で行き詰まった時にも、心強いサポートのもと、問題解決に取り組むことができます。また、熱意ある学生が多く、互いに良い刺激を受けながら学習に励むことができます。試験期間は図書館で勉強することが多いのですが、図書館が24時まで開館しており、同じように机に向かってる学生の姿を見るとますますやる気が出てきます。

進路で悩むこともたくさんあるかと思いますが、悔いのない選択をしていただけたらと思います。ぜひ、本学に入学して一緒に学びましょう！

青森県立三本木高等学校 卒業 看護学科 3年 岩城 友香 さん



4学科合同演習で得られる、広く、深い視野！

私は、元々医療系の仕事に興味があり、その中でも身体面のサポートだけでなくその人の気持ちを思いやり、精神面でも支えることができる看護師になりたいと考えていました。保健大学には看護の他に3つの学科があり、4学科合同の実習や講義により、他の職種への知識や視点を学ぶことで、もっと深く・広く対象である人について考えられると思い受験をしました。

一番魅力に感じているのは教員の方が学生に対して親身になって指導をしてくださることです。勉強や実習、進路について、悩んだりしている時、今までの経験や体験を基に一緒に考え、自分で決めていけるようにサポートしてくれました。実習が多くあることも魅力の一つです。特に領域別に行われる3年生の実習は様々な患者さんを受け持ち、より実践的な経験をすることができます。

将来は地元の病院で看護師となり、その人らしく生活や療養ができるように、援助したいと考えています。

山形県立山形南高等学校 卒業 看護学科 4年 大友 拳太朗 さん



基礎から応用まで、幅広い学びと、最新の研究機器

私は高校での部活動で理学療法士に出会ったことが目指すきっかけとなりました。そして理学療法士になるために本大学に入学しました。

本学では基礎的な勉強から応用的な勉強まで幅広く学ぶことができ、先生方も優しくサポートしてくれます。最新の研究機器も数多くあり、とても良い環境で学ぶことができます。

本学科は各学年が少人数制であるので学年全体で協力することができ、上下の学年とも仲が良いので先輩方も気軽に相談にのってくれます。また、サークル活動では、学年・学科を問わずに交流できるのでとても充実した毎日を送ることができています。私は野球サークルに所属していますが、昨年に参加した大会では準優勝などの結果を収めました。

新たな環境で夢に向けた充実した大学生活を過ごすことができると思います。

岩手県立盛岡第四高等学校 卒業 理学療法学科 3年 滝沢 大樹 さん



海外研修で国際的な視野を身につけるチャンス！

私が本学を選んだ理由は、4つの学科が連携した地域活性化につながる活動やボランティア活動に取り組んでいる点です。理学療法学科だけではなく他学科や地域の人達との交流の場も多く設けられるため、他の専門知識も学ぶことができ、より深く理学療法について学ぶことができると思いました。また国際交流などの国外への活動にも魅力を感じ、本学を志望しました。

本学の魅力は、専門知識のみならず他学科との共通科目を学ぶことができることだと思います。他学科であっても他の専門分野を学ぶことができるため、他職種の理解につなげることができます。また海外研修で学ぶ機会も設けられているため、英語と専門分野のスキルアップや国際的な視野を身につけることもできます。さらに理学療法学科は臨床で使われている機器が多いため、より実践的に学ぶことができると思います。

青森県立黒石高等学校 卒業 理学療法学科 4年 佐藤 羽瑠香 さん

保健医療福祉の専門職をめざして、 私たちはここで学び、ここで実践しています。



4学科連携科目で、より臨床に近い形での意見交換ができる

私は大学卒業後、生活に困っている方々への支援を行いたいと考えています。本学を志望したのは、①直接的に人を支援する職に就きたいと考えていたこと

- ②福祉分野への問題意識を持っていたこと
- ③国家試験の合格率と就職率が高いこと
- ④公立の大学であること

を総合的に判断したためです。

まず本学は、1学年の人数が少ないため、1人1人と意見の共有を密に行えることが大きな魅力です。また、4学科連携科目があることでより臨床に近い形での意見交換を行えます。次に、「大学である」ということです。国家資格を取るだけでなく、本学は4年制の大学であるため、じっくりと自らの進路について考える時間があり、やりたいことが変化しても自分でそれに対応して学習できる環境にあります。

北海道室蘭栄高等学校 卒業 社会福祉学科 2年 ^{たつ} ^の 立野 ちひろ さん



社会福祉士としてだけでなく、人間としても成長できる

私は社会福祉の分野に興味があり、将来、福祉分野の仕事につきたいと考えていました。本学は社会福祉士国家試験の合格率が全国の中でも非常に高く、とても魅力的でした。またヒューマンケアから人への思いやりを学ぶことで、社会福祉士としてだけでなく人間としても成長している学校だと思い、本学を選びました。

本学の魅力は、社会福祉学科では1年生から実習があるため早い時期から福祉の現場の実態を学ぶことができ、実習先で得たイメージを持って講義を受けることでより学びを深めることができます。また4学科連携の共通科目もあるので他分野の知識も得ることができ、知識の幅を広げることができます。

サークル活動も盛んで様々な学科・学年の人たちと関わるができるので、新たな趣味や友人をたくさん作れることが魅力です。

青森県立弘前南高等学校 卒業 社会福祉学科 4年 ^{かみ} ^{むら} ^{かず} ^き 上村 和輝 さん



丁寧に細かい指導が受けられ、国家試験合格率も高い!

私は将来、病院の管理栄養士になりたいと考えています。本学では、自分の専門分野の勉強以外に、4学科合同の授業があり他の医療職との連携を学ぶことができます。このことは、将来病院で働くうえで役に立つと思いました。また、国家試験の合格率も高いことから、この大学で勉強したいと思い、志望しました。

本学の魅力は、学生数に対して教員数が多く、少人数制であることです。先生方から丁寧に細かい指導が受けられ、質問にも応じてもらえます。勉強に集中できる環境が整っていることは、1番の魅力だと思います。また、1年間だけ入ることができる寮があることも魅力だと思います。実家から離れたの新生活に不安な気持ちがありましたが、寮ではたくさん仲間がいるので安心でした。

岩手県立盛岡第三高等学校 卒業 栄養学科 2年 ^{やま} ^{ぐち} ^ま ^り ^な 山口 満里奈 さん



オープンキャンパスに参加し、入学したいと考えました!

私は高校時代、調理師を目指していました。そのことを進路指導の先生に相談すると、食に興味があるなら管理栄養士という職があり、青森に栄養学科のある公立大学があるとわれ、興味を持ちました。そこでオープンキャンパスに行き、大学の雰囲気に触れ、学べる内容に魅力を感じ、入学したいと考えました。

本学の魅力として、1・2年生のうちに講義や実験で専門分野の基礎をしっかりと学べるのが魅力であると考えます。今、私は調理と同じくらい食品に含まれる栄養に興味を感じ、えごまについて卒業研究に取り組んでいます。学生実験では使わなかった高価な機材を用いて研究をしていますが、今のところ滞りなく行えているのは1・2年生の頃の積み重ねがあるからだと感じます。当時は忙しくて大変でしたが、今したい研究をスムーズに行えているので学んでよかったと思っています。

青森県立八戸北高等学校 卒業 栄養学科 4年 ^{たけ} ^{むら} ^{こう} ^じ 竹村 孝二 さん

ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与の方針):ディプロマ・ポリシーとは、どのような力を身に付けた学生に卒業を認定し、学位を授与するのかを定めた方針です。平成30年度からの新カリキュラムを構築する際に、本学の理念を体現した理想の卒業生像を描き、教員一丸となって考え、決めました。本学では「4つの力」を身に付けることで将来に渡って保健医療福祉分野で活躍できる人材を育成します。

青森県立保健大学では「4つの力」を身に付けることができます。

1.自らを高める力

豊かな教養をもとに、適切な表現力をもって自ら学ぶことのできる力

- ・物事に対する深い理解力とグローバルな視野を持つために幅広い教養を身につけ、豊かな人間性のもとに多様な考え方を受け入れることのできる能力を有する。
- ・自律して学習を組み立て、適切に探求でき、これを自己の成長につなげることができる能力を有する。
- ・こころを開いて相手に接し、相手を理解し、自らの考えや気持ちを適切に表現し相手に伝えることができる。

人間総合科学科目 10頁へ▶▶

2.専門的知識に根差した実践力

高度な専門的知識と技術、倫理的態度を獲得し、これを踏まえて実践できる力

- ・ヒューマンケアを行うために、ケアの対象とその生活について個人から地球レベルまでの理解を深め、ケアの目的である対象の健康を維持・回復できるよう、各々が志向する学問分野で力を発揮できる知識を持つ。
- ・実際に人々や地域と関わり、情報を収集・分析し、有効なコミュニケーションで、相手に沿ったケア実践や教育ができる。
- ・ケアの対象を支えるために必要な人権や職業的倫理に関する知識を持ち、態度として体現・実践できる。

専門科目

看護学科

13頁へ▶▶

社会福祉学科

29頁へ▶▶

理学療法学科

21頁へ▶▶

栄養学科

37頁へ▶▶

3.創造力

獲得した知識や技術を発展的に活用できる能力

- ・収集した情報を分析し、解決方法を実践し、その結果を評価、フィードバックする、問題解決の過程を進めることができる。
- ・物事を論理的に考え、根拠のもとに多様な観点から吟味し、自らの思考についても批判的に考えることのできる思考力(クリティカルシンキング)を持つ。
- ・科学の概念や手法についての知識を持ち、健康の保持・増進に関する情報を適切に獲得、理解、評価することができる。

専門科目

看護学科

13頁へ▶▶

社会福祉学科

29頁へ▶▶

理学療法学科

21頁へ▶▶

栄養学科

37頁へ▶▶

学部共通科目

11頁へ▶▶

4.統合的実践力

繋がらうことでより大きな力を発揮できる実践力

- ・保健、医療及び福祉の多職種や多機関が連携・協調するために必要なコミュニケーション能力、メンバー・リーダーシップを持ち、健康的な地域の創造に向け、対象を中心としたチームアプローチができる実践力を持つ。

学部共通科目

11頁へ▶▶

人間総合科学科目 「自らを高める力」を育み、専門教育の基盤となります。

主に1・2年生で学ぶ科目です。自分の興味のある科目を選択して学ぶことができます。人間総合科学演習やEnglishでは、少人数グループで学びますので、友達づくりのきっかけにもなります。

「教養」を身につけるための科目群

人間と存在

「人間とは何か」「自分とは何か」について深く考える科目群です。保健医療福祉の現場では、人間存在の根本にかかわる問いに直面することがあります。

この科目群では学生自らの経験を通じて人間存在を考えることを目的としています。

- 人間と心理
- 教育と人間
- 個人と組織
- 生涯スポーツ
- キャリアデザイン
- 人間関係論

人間と芸術

人間に潤いと豊かさをもたらす芸術を通じ、感性と教養を育みます。また、芸術を通して人間存在の理解を深めます。

- 人間と音楽
- 人間と美術
- 人間と文学
- 人間と演劇

現代社会と生活

保健医療福祉の分野は、対象となる「個人」の生活が健康的で、豊かなものであるように支えることが必要です。その基盤となる生活のこと、社会のことについて広く知り、視野を広げます。

- 生活と環境
- 青森の風土と生活
- 社会の動態と生活形態
- 社会生活と法
- 経済と生活
- グローバル社会と文化
- ジェンダーと社会
- メディアリテラシー

「自己学習力」を高めるための科目群

科学と論理

自ら学ぶ必要性や喜びは何か、どうすれば自ら学ぶことができるのか、学び続けられるのかを実践しながら身に付ける科目群です。

- 人間総合科学演習
- ラーニングスキルズ
- 科学と創造
- 情報社会と対人援助
- 調査と科学的方法
- 英語リーディング

「表現力」を高めるための科目群

言語とコミュニケーション

相手の話をよく聞き、自らも心を開いてコミュニケーションできるような基礎的な能力を育みます。英語の教育はネイティブスピーカーによる少人数教育です。「外国語を話す」という心のバリアを下げ、楽しい雰囲気ですることができるよう工夫をしています。また、イギリス(ブライトン)とオーストラリア(シドニー)での短期海外研修もあります。自らを表現する力を高めるとともに、視野を広げ、相手を理解することのできる素地を養います。

- 人間関係とコミュニケーション
- English A・B・C・D
- English Communication
- ろう文化と手話
- 韓国文化と言語
- 中国文化と言語
- ロシア文化と言語
- スペイン文化と言語
- フランス文化と言語

(平成30年度新カリキュラム開始に向けて、現在調整中)

外国語担当教員の紹介



Vikki Williams

ヴィッキー ウィリアムズ

主な担当科目: English A・B・C・D、メディアリテラシー

University is a time to expand your horizons and make new friends that can last a lifetime. Enjoy!



Christopher Horne

クリストファー ホーン

主な担当科目: English A・B・C・D、人間総合科学演習

Through life we all face many challenges. However when you are faced with a challenge always remember; it is not about whether you "can" or "can't", what is important is that you "try".



Jacob Andrew Richardson

ジェイコブ リチャードソン

主な担当科目: English A・B・C・D

Finding your future begins with finding yourself. As you start at AUHW, remember these 3 E's: Engage, Explore and Expand!

Alan Knowles
○アラン ノールズ **36頁へ▶▶**

Melissa Ogasawara
○小笠原 メリッサ **44頁へ▶▶**

Michael Smith
○マイケル スミス **28頁へ▶▶**



学部共通科目 他職種との連携を体験的に学び、統合的実践力を身につける科目です。

ヘルスリテラシー科目群

第5次カリキュラムで強化した本学の“目玉”科目群です。なぜなら、これからの保健医療福祉を担う人材に最も必要とされている力が「連携力」だからです。

4つの学科がひとつの学部で学んでいる特性を生かし、お互いの役割を理解しながら、ケアの対象を中心に考えられるように、専門科目の学習進度に応じて学びます。

1年生と4年生では、4学科混成チームで地域に出向き、地域の健康課題を知り、解決方法を住民の方々とともに考えます。



ヘルスリテラシー

ヘルスリテラシーとは

「健康情報を獲得し、理解し、評価し、活用するための知識、意欲、能力であり、それによって、日常生活におけるヘルスケア(医療や介護などのケア)、疾病予防、健康増進について判断したり意思決定をしたりして、生涯を通じて生活の質を維持・向上させることができるもの」とされています。

学生がヘルスリテラシーを獲得すること、さらに、地域の方々のヘルスリテラシーを向上させることができるようになることを目指した科目群です。本学は教育、研究、地域との活動などの全分野で、ヘルスリテラシー向上を目的として活動することにし、「ヘルスリテラシー向上サポート宣言」をしました。

ヘルスリテラシー科目群のカリキュラム (平成30年度新カリキュラム開始に向けて、現在調整中)

1年次		2年次	
前期	後期	前期	後期
<p>■ヘルスプロモーション概論</p> <p>地域に暮らす人々の健康を創造する(ヘルスプロモーション)について学習します。看護・理学療法・社会福祉・栄養の4分野をよく知って、人々を中心に、専門職がどのように連携するのかを考える基盤とします。</p>	<p>■健康情報リテラシー</p> <p>まずは自らが健康情報を使える人となるために、健康に関する情報を適切に「知り」、これを活用するための基礎的な知識と情報収集方法について学びます。これを人々のヘルスリテラシーを向上させるための基礎とします。</p>	<p>■職業倫理とヘルスコミュニケーション</p> <p>人を支えるために必要な倫理観について考え、学習します。相手を尊重するためのコミュニケーションの在り方について深く考えて学びます。</p>	<p>■セーフティープロモーション</p> <p>安全な地域を発展させるための方策について学びます。例えば、高齢者が転ばないような地域、地域で自殺を防ぐ、災害時に地域を守るための方法等、具体的な事例から考え、学びます。</p>
<p>■ヘルスプロモーション演習</p> <p>地域の人々の話を聞くフィールドワークを通して、実際に地域の人々の生活や健康の考え方にふれます。体験を通してヘルスプロモーションについてダイナミックに理解することができます。</p>			
	<p>■ヘルスプロモーション演習</p>		

共通選択科目群 (1~4年次)

保健医療福祉やキャリアについて、自分の興味があるテーマについて選択し、より深く学ぶ科目群です。

○ヒューマンケア特殊講義

○学科の専門科目のうち、他学科に解放されている科目(看護学概論、整形外科学、家族社会学、ボランティア活動支援論、健康スポーツ栄養学など)

二つの柱を合わせて
将来の世界に必要とされている
「統合的実践力」を獲得します。

連携力

人や社会の健康や幸せのためには、保健医療福祉が連携し一丸となって取り組むことが必要です。

本学では、1年生から4年生まで継続的に、4学科が混成のチームを組んで、お互いの専門性を認め合いながら相手を中心に考え、行動できる力を養います。そしてこのテーマが、地域の人々の「ヘルスリテラシーの向上」です。

3年次

前期

■ヘルスケアマネジメントケーススタディー

地域包括ケアの基盤を学び、地域に暮らす事例について、専門領域からみたケアの方法について考えます。

4年次

前期

■ヘルスケアマネジメント論

ケアを必要とする人々(個人・集団・地域)のニーズに沿う支援をするための連携・協働の必要性、ヘルスケアマネジメントの具体的な展開方法と、その実践のための自分の専門領域の特性と他の専門領域との共通性について学びます。

後期

■ヘルスケアマネジメント実習

ケアを必要とする人々(個人・集団・地域)のニーズに沿う支援をするための連携・協働の必要性、ヘルスケアマネジメントの具体的な展開方法と、その実践のための自分の専門領域の特性と他の専門領域との共通性について学びます。



■ヘルスケアマネジメント実習



補強学習科目群 (1年次)

本学に入学した学生が専門教育を十分に理解できるように、高校での習得状況に応じて選択して学ぶ科目群です。修得単位には含めません。

○生物の基礎 ○化学の基礎 ○物理の基礎 ○基本的コンピューターソフトの使用法



看護学科

□在籍学生数 441名(男47名・女394名) 平成29年4月1日現在

卒業する時点で身につけている力

看護学科ディプロマ・ポリシー

※学部全体は9頁参照▶▶

1. **自らを高める力**
 - 物事に対する深い理解力とグローバルな視野を持つために幅広い教養を身につけ、豊かな人間性をもとに多様な考え方を受け入れることのできる能力を有する。
 - 自律して学習を組み立て、適切に探求でき、これを自己の成長につなげることができる能力を有する。
 - こころを開いて相手に接し、相手を理解し、自らの考えや気持ちを適切に表現し相手に伝えることができる。
2. **専門的知識に根差した実践力**
 - 看護の対象となる人とその生活を理解し、あらゆる健康レベルに応じた看護に必要な専門的知識・技術を習得する。
 - 看護の対象となる人々や地域と実際に関わり、有効なコミュニケーション力を活用して情報を収集・分析し、対象に応じた看護の実践や教育ができる。
 - 看護の対象を支えるために必要な人権や職業的倫理に関する知識を持ち、態度として体現・実践できる。
3. **創造力**
 - 看護過程の展開を基礎として、看護の対象となる人の健康課題の解決に取り組むことができる。
 - 看護の現象を自ら探求し、柔軟な発想で論理的に考え、判断する力をもつ。
 - 自らのヘルスリテラシーを活用し、対象のヘルスリテラシーを高めることに寄与できる。
4. **統合的実践力**
 - 保健、医療及び福祉の多職種や多機関が連携・協調するために必要なコミュニケーション能力、メンバー・リーダーシップを持ち、健康的な地域の創造に向け、対象を中心としたチームアプローチができる実践力を持つ。

在学中、これらの力を身につけるためのカリキュラム ※詳しくは15・16頁参照▶▶

入学するまでに身につけてほしい力

看護学科 アドミッション・ポリシー

看護学科は、看護職(保健師・助産師・看護師)として、人間の生涯にわたる健康生活のニーズやその社会的ニーズの変化に対応できる人材を育成します。そのために人間を心身両面から理解し、様々な健康段階にある人々のニーズに対応した援助と専門職としての責務と行動について学習していきます。そこで、看護学科は次のような人を求めます。

- (1) 看護学を学ぶために必要な、国語、理科、英語などの基礎的学力を備えている人。
- (2) 自ら進んで意欲的に学ぶことができる人。
- (3) 自分の考えを筋道立てて適切に表現できる人。
- (4) 人に関わるのが好きで、相手の気持ちを尊重し、適切な人間関係を保つことができる人。
- (5) 看護に関心を持ち、看護職として社会に貢献する意欲がある人。

取得可能な資格

看護師

国家試験受験資格

診断や治療などの診療の補助や療養上の世話を行う専門職です。医療の高度化・複雑化に伴い、活動の場が広がっています。

保健師

国家試験受験資格

学校や保健所などでの集団検診や健康相談を行います。あらゆる人が健康な日々を送ることができるように、手助けをしていきます。病気にかからないようにアドバイスをし、病気予防の目的で人々をサポートします。【3年次に選抜試験があります(30名程度)】

助産師

国家試験受験資格

助産を行うほか、妊娠から出産、出産後の総合的なケアをします。安心して出産ができるよう、あらゆる面からサポートを行います。育児や家庭環境に関する相談や指導、不妊治療に関する相談や思春期の性に関する相談も行います。【3年次に選抜試験があります(10名程度)】

青森県立保健大学の合格率(平成29年3月)

看護師

国家試験合格率

99.0%

全国の
新卒者
合格率
94.3%

保健師

国家試験合格率

100%

全国の
新卒者
合格率
94.5%

助産師

国家試験合格率

75.0%

全国の
新卒者
合格率
93.2%

看護学科の就職率(平成29年3月現在)

就職率 100%

卒業後活躍できる進路

看護師・助産師として

■医療機関など

保健師として

■行政機関 ■企業・事業所 ■医療機関など

大学院等へ進学

※詳しくは59頁▶▶

学科の特色

充実した学生支援体制

看護学科には、教員が約40名所属しています。看護学科の学生は、1学年100名以上と多いですが、担任制とチューター制を導入し、細やかな気配りで学生を見守っています。

男子学生は、1割程度在学しています。男女学生が同じように演習・実習を経験できる体制を整えています。男性教員も多く、男子学生の良きモデルとなっています。

国家試験や就職の意識づけをガイダンス等で早期から行い、学生が主体的に行動できるようサポートしています。



就職支援ガイダンス



就職が決定した4年生が、2・3年生に対して、就職までの道のりについて、自らの経験を話してくれます。



社会人となった卒業生の話は、実感がこもっています。「働く」ことについて、深く考え、就職への動機が高まります。

「シミュレーション」※を取り入れた魅力的な授業

※現実想定される条件を取り入れて、実際に近い状況を作り出すこと

模擬患者、ロールプレイング(学生が患者・家族になりきって演じる)、高性能人形などを活用し、実際の臨床現場を再現した学習環境で体感しながら学びます。このような経験に基づくシミュレーション教育を1年次から組み入れることで、知識や観察力、判断力、実践力、そしてチームワークスキル、コミュニケーションスキルを身につけていきます。

シミュレーション教育



シミュレーション・ラボには、高性能人形が5体あります。2年生の後期には、全身麻酔による手術を終えた患者さんを再現し、看護を実施します。



インスリン療法が必要な糖尿病の患者さんへの関わりについて学習しています。学生同士が患者役・看護師役を体験しながら、相手の気持ちを尊重できる人間として成長していきます。



処置やケアに不安を抱く子どもへの援助について、乳児や幼児のシミュレーターで子どもの様子が体験できるように整え、安全に看護技術を実施する方法や不安を軽減する声かけの仕方を学びます。

看護学科長からのメッセージ！

看護の魅力

看護は私たちの日常生活のなかから生まれた専門職であり、基本的に生活する人々を対象とし、生命の誕生から死まで全ての時期にかかわります。そして、看護は、「生、老、病、死」という人生の大きな出来事のすべてにかかわってきます。人間がそこにいる限り、生活がある限り、看護の役割はなくなることはありません。このように生命を維持する日常的・習慣的ケアの実施を通して、その人の心身の状態を改善し、生きる力を引き出すのが看護です。

看護の魅力は、多くの人の人生の大きな出来事すべてにかかわり、そのかかわりの中から、人間のもつ力、家族の絆、地域社会のもつ力など、あらゆる関係性のなかで、生かされ、愛されて、豊かになる人間ならではの魅力に触れることができ、お互いに成長できるということだと思います。

看護学科教員一同、皆さんを歓迎し、高度な専門性と豊かな人間性を備えたヒューマンケアを実践できる看護職として成長できるように支援します。一緒に人間として成長していきましょう。



看護学科長

鳴井 ひろみ 教授

青森県出身。病院や教育機関での勤務を経て、2000年4月より青森県立保健大学勤務。専門分野：がん看護学、看護学博士。

看護学科での学び — 専門職への道のり —

看護学科のカリキュラムは、専門基礎分野・専門分野、展開分野と基礎から応用へと段階的に看護の知識・技術を習得できるように科目を配置しています。「専門支持科目」では、医療や看護の基盤となる人体の構造・機能や疾病及びその治療方法、「基幹科目」では様々な対象に合わせた援助の知識と方法、「展開科目」では、専門的・応用的な援助方法を学びます。

また少人数によるグループワーク・ディスカッションにより、思考が深まるような教育方法を取り入れています。さらに講義・演習・実習の順

1年次 教養を深め、看護の基礎となる科目を学ぶ。

体の構造や機能など、これから学ぶ看護の基礎となる科目を学びます。科学的根拠を踏まえた看護を学ぶことで、看護への関心が高まります。



実践基礎看護技術Ⅰ

患者さんの日常生活を援助するための基本的な技術と診療の補助に関する技術の演習を通して学ぶ科目です。援助技術の1つひとつの基礎となる諸要素と根拠を理解し、援助を行う中で看護師として必要な態度を身につけます。



実践基礎看護技術Ⅱ

患者さんの安全・安楽が最も大切です。採血という技術を行うためには、たくさん知識を統合しなければなりません。

2年次 専門性の高い講義・演習で患者さんの個別性を考慮した看護を学ぶ。

対象である人の「疾患」だけでなく、「生活」を含め、全体として捉えることの難しさを感じると同時に、看護の奥深さを実感します。



実践基礎看護技術Ⅲ

この基幹科目では、洗腸・酸素吸入・経管栄養法等を学びます。ここでは、痰がからんでいる患者さんに、口腔内吸引を行う演習をしています。



家族援助論

家族とは何か、どのような役割があるかを学んだ上で、子育て、健康増進、疾病予防など家族の持つ健康課題への援助・支援の方法を考えます。また、実際に地域へ赴き、住民への健康教育などを通じて地域社会における家族援助・支援についての理解を深めます。

段階的な実習

実習は4年次まで段階的に行われます。経験豊かな教員や実習指導者とともに充実した実習ができます。

基礎看護実習Ⅰ (青森市及び近隣の病院で2週間の実習)

看護の重要な役割である日常生活の援助を中心とした実習です。技術の事前練習を十分にを行い、初めての病院実習に臨みます。実習では、様々な人との出会いがあり、成長できます。



基礎看護実習Ⅱ (青森市及び近隣の病院で2週間の実習)

患者さんへの看護援助の実践を通して対象者を総合的に理解し、看護過程の展開ができる基礎的能力を養うとともに、看護に必要なコミュニケーション能力や態度について学びます。



看護学科のカリキュラム (平成30年度新カリキュラム開始に向けて、現在調整中)

卒業要件:計125単位以上

1年次		2年次	
前期	後期	前期	後期
■専門支持科目 ●人体構造学 ●人体機能学 ○グローバルヘルス ○バイオエシックス M ○カウンセリング概論 M ■基幹科目 ●看護学概論Ⅰ ●看護学概論Ⅱ ●実践基礎看護技術Ⅰ ●看護形態機能学 ■学部共通科目 ●ヘルスプロモーション概論 ●ヘルスプロモーション演習	■専門支持科目 ●生命基礎科学 ●感染免疫学 ●公衆衛生学 ●精神健康論 ○性とセクシュアリティ M ■基幹科目 ●実践基礎看護技術Ⅱ ●看護過程 ●人間発達援助論 ●基礎看護実習Ⅰ 実習 ■学部共通科目 ●健康情報リテラシー	■専門支持科目 ●病理病態学 ●栄養代謝学 ●成人疾病治療論Ⅰ ●成人疾病治療論Ⅱ ●老年学 ●精神疾病治療論 ○疫学 PHN ■基幹科目 ●実践基礎看護技術Ⅲ ●ヘルスアセスメントⅠ ●ヘルスアセスメントⅡ ●看護過程演習 ●健康教育論 ●経過別看護援助論 ●老年看護学概論 ●精神看護学概論 ■学部共通科目 ●職業倫理とヘルスコミュニケーション	■専門支持科目 ●薬理学 ●臨床薬理学 ●保健福祉行政論 ○救急医学概論 ■基幹科目 ●ヘルスアセスメントⅢ ●家族援助論 ●母性看護学概論 ●小児看護学概論 ●成人看護援助論Ⅰ ●成人看護援助論Ⅱ ●老年看護援助論 ●精神看護援助論 ●在宅看護学概論 ●看護関係法規 ●基礎看護実習Ⅱ 実習 ■学部共通科目 ●セーフティプロモーション

その他、人間総合科学科目・学部共通科目・共通選択科目群について、詳しくは 10・11・12頁 参照▶▶

序性を大切にすることで、情報収集力・情報分析力・問題解決力を高め、科学的根拠に基づいた知識・技術を身につけることができるように工夫しています。

4年間の段階的・系統的なカリキュラムによって、人間やその人の生活を理解するための豊かな教養、専門的知識に根差した実践力、獲得した知識や技術を発展的に活用できる力、他者と協働する力を身につけ、ヒューマンケアのできる専門職を目指して、一歩ずつ確実に進んでいきます。

3年次

様々な健康レベル、人間の成長、発達段階に合わせた看護を学ぶ。

新生児から高齢者まで幅広い対象への看護を学びます。災害看護学などのより専門的・応用的な科目を通して、看護の専門性を実感します。保健師・助産師の選抜試験があり、自分が進みたい道を決めて進みます。



小児看護援助論

子どもの健康障害の特徴や病気、障がいなどが子どもとその家族に及ぼす影響について学びます。それらを踏まえ、子どものイメージがもてるように、モデル人形などを使い、臨場感のある演習を行います。



災害看護学

災害が人々の健康に及ぼす影響と障害、看護が果たす役割や支援活動、組織的・制度的災害対策について学びます。ムラージュ(訓練用の特殊メイク)をしてトリアージ訓練を行います。

4年次

包括的な視点でとらえるための看護を学ぶ。卒業研究を完成させ、就職を決め、国家試験合格を目指す。

これまで学んだ知識・技術を統合する力、展望する力・協働する力が必要になり、看護の面白さを実感します。自分の将来像が少しずつ見えてきます。



在宅看護実習

実際に在宅で生活している療養者の居宅に訪問し、病院ではなく「生活の場」における看護を実践します。臨地実習の前の学内実習では、実際に訪問看護ステーションの管理者から訪問看護についての講義を受け、イメージを持って実習に臨みます。



卒業研究

学生自身が研究テーマを決めて、研究計画書を作成しポスター発表をします。自分で計画し主体的に取り組むことが大切です。研究活動を続けていく基盤となる科学的思考と研究に対する基本的態度を養います。

経過別看護援助実習・発達援助実習 (病院や施設で各々2週間・合計12週間の実習) 地域看護学実習(青森市内)

地域や病院で過ごしている新生児から高齢者まで、その人の健康状態に応じた看護を実践します。

病院の中だけでなく地域住民の健やか力(ヘルスリテラシー)の向上や健康課題の解決も看護師の重要な活動の一つです。本実習では、保健センターや町会の協力のもと、実際に地域に足を運び、インタビューなどを用いた地区アセスメントや発表会の運営など地域看護の展開に必要な技法を学びます。



看護マネジメント実習・看護統合実習・在宅看護実習 保健学コースの実習 } (選択) 助産学コースの実習 }

これまで学んだ知識・技術・態度を駆使し、夜勤体制や複数の患者受持ちなど臨床現場に近い体制で実施する看護統合実習や看護マネジメント実習、在宅看護実習などから、医療チームの一員としての看護実践力、リーダーシップ・マネジメントについて学びを深めます。

保健学コース・助産学コースを選択した学生はそれぞれ専門的な実習が続きます。



PHN=保健学コース(選択) M=助産学コース(選択)

●=必修科目 ○=選択科目

3年次		4年次	
前期	後期	前期	後期
■専門支持科目 ●母性疾病治療論 ●小児疾病治療論 ■基幹科目 ●母性看護援助論 ●小児看護援助論 ●成人看護援助論Ⅲ ●成人看護援助論Ⅳ ●実践経過別看護演習 ●在宅看護援助論Ⅰ ●地域看護学 ■展開科目 ○認知症高齢者ケア ○母性心理社会学 ○コンプリメンタリーセラピー ■学部共通科目 ●ヘルスケアマネジメントケーススタディー	■基幹科目 ●在宅看護援助論Ⅱ ●災害看護学 ●地域看護学実習 実習 ■展開科目 ○看護倫理学 ○看護理論 ○クリティカルケア ○リハビリテーションケア ○がん看護 ○ペリネイタルケア ○女性のヘルスケア ○スキンケア論 ○看護教育学 ○看護情報学 ○パシエントセーフティ ○健康政策学 PHN ●看護研究方法論 保健学コース必修科目 PHN ●保健統計学 ●個人・家族・集団の生活支援論 ●地域保健活動論 助産学コース必修科目 M ●地域保健活動論 ●助産学概論 ●女性生殖生理学 ●周産期医学Ⅰ ●周産期医学Ⅱ ●助産診断・技術学(妊娠期) ●助産診断・技術学(産褥・新生児期)	■基幹科目 ●在宅看護実習 実習 ■展開科目 ○実践災害看護 ○応用看護技術 ○応用精神看護技術 ○アドバンス小児ヘルスケア ○国際看護学 ●看護マネジメント論 ●看護マネジメント演習 ●看護マネジメント実習 実習 ●看護統合実習 実習 ■学部共通科目 ●ヘルスケアマネジメント論 保健学コース必修科目 PHN ●地域保健管理論 ●地域保健展開実習 実習 助産学コース必修科目 M ●助産診断・技術学(分娩期) ●助産診断・技術学演習	保健学コース必修科目 PHN ●地域保健研究論 助産学コース必修科目 M ●助産管理 ■学部共通科目 ●ヘルスケアマネジメント実習 実習
■通年科目 ■基幹科目 ●経過別看護援助実習(急性期・回復期) 実習 ●経過別看護援助実習(慢性期) 実習 ●発達援助実習(老年看護) 実習 ●発達援助実習(小児看護) 実習 ●発達援助実習(母性看護) 実習 ●発達援助実習(精神看護) 実習		■通年科目 ■展開科目 ●卒業研究 保健学コース必修科目 PHN ●地域保健継続実習 実習 助産学コース必修科目 M ●助産学実習 実習	

看護学科在学生からのメッセージ！

広い視野と目的を持ち、 理想の看護師像を目指しています！

私が看護師を目指そうと決めたのは高校生になってからです。看護体験に参加したとき、患者さんと目線を合わせて優しい表情で話す看護師をみて、患者さんを一番近くで支え、安心させられるような看護師になりたいと思いました。

私はがん看護に興味があったため、大学院も含めてがん看護の教育に力を入れているこの青森県立保健大学に進学しました。一年生では、看護の基礎となる科目で人体構造や基礎的な看護技術を学んでいます。また、病院実習では現場の雰囲気や学び、より明確なイメージを持って講義や演習に取り組むことができるようになりました。さらに4学科合同の講義や演習では、看護以外の学科の人の考え方や物事の捉え方を知り、視野を広げることができたと感じています。

講義や演習は大変なことも多いですが、親身になってくれる先生方や同じ学科の友達、サークルの先輩方に囲まれ、忙しくも充実した日々を送っています。まだまだ学ぶことばかりですが、広い視野と目的を持ち、理想の看護師像を目指して主体的に学んでいきたいと思っています。



青森県立弘前中央高等学校 卒業
看護学科 2年
渡邊 奈那夏 さん

短命県返上！将来は、 そのための支援がしたいと思います！

高校入学後、医療関係の仕事に就きたいと考えていました。進学し、看護師という職は幅が広いということを知りました。それは、看護師として病院で働くだけでなく、保健師という職にも就くことができることです。病気になるための予防や支援が必要な人にアプローチし、地域全体の健康づくりをするのが保健師です。青森県は、日本一の短命県です。青森県出身として、将来は、保健師として短命県返上の支援がしたいと思っています。

今は看護過程を学んでいます。看護過程には5段階があり、その段階を踏むことで、患者さんに安全・安楽な看護を提供できるようになります。難しいですが、根拠をもって分析する力が専門職には必要だと感じています。

私が伝えたいことは、看護師は幅広い職であるということです。看護に興味がある人はもちろん、今まで看護に興味がなかった人も看護師という職に少しでも興味を持っていただくと嬉しいです。自分に合った仕事が見つかるきっかけになるかもしれません。



青森県立青森高等学校 卒業
看護学科 3年
石田 海徒 さん

親身に向き合ってください先生方や、仲間に励まされ 毎日、頑張っています！ぜひ、一緒に大学で学びましょう！

私は母や姉の影響から看護職を目指しましたが、入学当初は内心自分にはむいていないのではないかと思います。しかし、講義や実習を通して実際に患者さんと接していきなかに看護の魅力を感じていきました。

看護学科では実習を通して一年生のうちから病院の雰囲気を味わい、早くから看護についてのイメージをもつことができます。三年生になると実習の数が増え、ハードな毎日でしたが、同じ目標に向かい一生懸命に頑張る仲間や学生一人ひとりと親身になって向き合ってください先生方に支えられ、たくさんの学びがある充実した実習となりました。看護は患者さんを多方面から理解し、その人らしく生きていくための援助を考えます。そこには個別性があり難しさを感じますが、実際に患者さんの笑顔や元気になっていく姿をみて嬉しさややりがい、看護の楽しさを感じることができました。また患者さんの価値観や考え方に触れたり現場で働く看護師の方の講義もあり、自分の考え方や人生について考え、そして自分が目指す看護をじっくり考える良い機会となっています。

保健大学ではたくさんの経験や学びから、医療職を目指す私たちが成長できる環境が整っています。ぜひ、保健大学での学生生活で看護の魅力を感じ、一緒に目標に向かって頑張りましょう！



青森県立青森高等学校 卒業
看護学科 4年
勝野 央子 さん

看護学科卒業生からのメッセージ！



私が保健大学を目指したのは、母の一言がきっかけでした。

私が保健大学を目指したきっかけは、「看護師になりたいなら、保健大学に入ったらどう？」という母の一言でした。数年後、念願だった保健大学に入ってみると、初めての一人暮らし、専門的な授業、実習など毎日が大変だった気がします。ですが、そんな日々の中でも、たくさんの友人に出会い、様々な経験をすることができました。

病院実習では、一人では解決できないようなことを、実習グループみんなで話し合い、解決したり、悩みを打ち明けて気持ちが晴れたり、みんなで支え合えたからこそ様々な実習を乗り越えられたのだと思います。特に私は、一人で考え込んでしまうことが多く、周りの友人、先生方にとても助けられました。ときには、つらいこともありましたが、それと同じくらい楽しい思い出もたくさんありました。実習後の打ち上げや大学祭、卒業旅行などとても良い思い出です。

就職を意識した頃、自分はどんな病院で働きたいかを考えるようになりました。そこで今働いている青森慈恵会病院に看護体験に行きました。そのときに、笑顔で患者さんに寄り添った看護をしているところを見て、自分もこんな看護がしたいと思い、就職を決めました。実際に病棟では、患者さんに「木村さん、よくしてくれてありがとう。」と言われたことがあります。新人の私でも、今できることを一生懸命やっていたら患者さんの役に立てるのだと感じる瞬間でした。

まだまだ、自分のことで精いっぱいなことも多いのですが、患者さんの前では笑顔と思いを忘れずに頑張っていきたいと思います。

看護学科卒業生 **木村 菜摘** さん

平成28年3月卒業 〈看護師〉青森慈恵会病院 勤務



保健大学を目指す皆さん！大学生活の中でたくさんの人と関わり、自分の目指すものを探してください！

私は現在、保健師として母子保健に関わる仕事をしています。元々、私は看護師を目指して保健大学に入学しましたが、実習の中でさまざまな家庭背景をもつ患者さんと関わっていくうちに、地域看護へ強く興味を持ちはじめました。

青森県立保健大学では、私たちの学年から保健師コースが選抜制となり、選抜試験前には同じく保健師コースを目指す友達と苦手な部分を教え合ったりなど、夜遅くまで勉強していたのを覚えています。3年生の後半からはじまる保健師コースの授業では、看護学コースとは違った視点での学びがあり、新鮮な気持ちで授業に臨んでいました。保健学の実習では、看護学の実習では見えづかった生活の様子を具体的に知ることができるため、一人ひとりの個性を考えた支援がより重要になるということを学ぶことが出来ました。

保健大学在学中は、高い目標をもつ友人たちと切磋琢磨しお互いを高め合い、充実した4年間を過ごすことが出来ました。また、看護学科だけではなく4学科合同で行う授業もあり、自分とは異なった考え方に触れることで新たな視点を得ることが出来ます。これから看護師を目指す皆さんも、大学生活のなかでたくさんの人と関わり、自分の目指すものを探してください。

最近、小さなお子様を養育しているお母様から育児に関して相談を受け、その際に「相談して良かった。保健師さんにお話を聞いてもらって安心しました。」と言って頂いたことがとても嬉しかったです。これからも、より一人ひとりの不安や悩みを傾聴し、寄り添えるような支援をしていけるよう、日々勉強を続けていきたいと思っています。

看護学科卒業生 **相馬 美雪** さん

平成28年3月卒業 〈保健師〉青森市保健所健康づくり推進課 勤務

主な就職先 平成29年3月現在

【県名/人数】 (看)=看護師、(保)=保健師、(助)=助産師 の数値は就職先地域の割合

【青森県/32】(看)青森県病院局、八戸市立市民病院、弘前大学医学部附属病院、十和田市立中央病院、社団法人慈恵会 青森慈恵会病院、青森保健生活協同組合 あおもり協立病院など

(保)青森県、青森市、風間浦村 (助)八戸市立市民病院

【北海道/16】(看)医療法人 湊仁会 手稲湊仁会病院、市立札幌病院、北海道大学病院など

(保)恵庭市、福島町

【岩手県/2】(看)岩手県医療局、岩手医科大学附属病院

【宮城県/6】(看)東北大学病院、日本赤十字社 石巻赤十字病院など

【秋田県/7】(看)秋田大学医学部附属病院、JA秋田厚生連 秋田厚生医療センター、

JA秋田厚生連 大曲厚生医療センター、地方独立行政法人 市立秋田総合病院など

(保)横手市

【長野県/1】(助)JA厚生連北信総合病院

【千葉県/4】(看)順天堂大学医学部附属浦安病院、千葉大学医学部附属病院など

【東京都/21】(看)国立研究開発法人 国立がん研究センター中央病院、東京医科大学八王子医療センター、

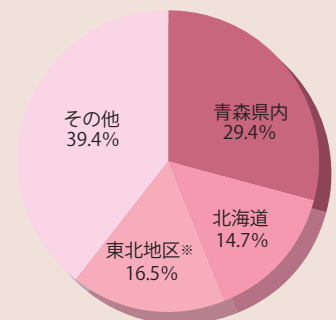
日本赤十字社医療センター、東京都リハビリテーション病院など

(保)武蔵野市

【神奈川県/8】(看)国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院、川崎市立多摩病院、

南東北グループ 医療法人社団三成会 新百合ヶ丘総合病院など

【静岡県/4】(看)静岡県立静岡がんセンター



※東北地区は青森県を除く

看護学科の就職率

就職率 100%

平成29年3月現在

国家試験合格率は毎年高い結果を出しています。就職率もそれに連動して高く、青森県内を中心に全国で多くの卒業生が看護師や保健師、助産師として現場で活躍しています。

看護学科 教員紹介

個性溢れる先生方が、様々な分野をサポートします！

・主な担当科目・主な研究テーマ・メッセージ

鳴井ひろみ

学科学長 教授

経過別看護援助論、成人看護援助論Ⅳ、がん看護、経過別看護援助実習など
・がん治療を受ける患者・家族に対する支援プログラムに関する研究
・がん患者・家族に対する緩和ケアに関する研究

人と関わることを通じて、「人を知りたい」と思う探究心を大切に、「自分らしさ」、「その人らしさ」を追究していきます。



上泉 和子

学長 教授

大学院博士前期課程、博士後期課程(保健医療福祉政策システム領域科目、論文指導)など
・看護ケアの質の評価と改善に関する研究

ヘルスリテラシーについて学び、青森県の短命県返上に向けて、一緒に取り組みましょう。



角濱 春美

健康科学部長 教授

基礎看護実習、実践基礎看護技術、ヘルスアセスメント、看護研究方法論など
・看護技術の効果と理論に関する研究
・睡眠を促す援助に関する研究

看護はやりがいのある仕事であり、探究しがいのある学問だと感じています。自分を高めていこうとする前向きな皆さんとの出会いを楽しみにしています。



細川 満子

研修科長 教授

在宅看護学概論、ヘルスマネジメント論、在宅看護援助論Ⅰ・Ⅱ、在宅看護実習など
・糖尿病や産後などの慢性疾患をもつ在宅療養者が安定した生活を送るための研究
・地域活動に学生が参加することの意義に関する研究

在宅看護は他の分野の看護に比べると新しい分野ですが、今とてもニーズの高い看護分野です。一緒に在宅看護を学んで、その魅力を発見しましょう!!



大関 信子

教授

国際看護学、グローバルヘルス、ウイメンズヘルスなど

・在日外国人のケアの在り方の研究とマニュアル作成
・海外在住日本人母親のメンタルヘルスと関連要因、支援策の検討
・産後うつと関連要因の分析と支援策の検討

人を大切に思い関わっていくことが幸せの原点。看護は最高の仕事です。



大村 倫子

教授

助産学概論、助産管理学、助産診断・技術学など

・助産師教育における分娩助産技術習得および教育方法に関する研究
・助産・看護歴史に関する研究

人々の健康生活を支援する「看護職」はやりがいのある職業です。看護師の学習を終えたら助産師保健師の選択肢等もあり活動範囲は多様です。一緒に学びましょう。



木村恵美子

教授

看護学概論、実践基礎看護技術、基礎看護実習、コンプリメンタリーセラピー、看護理論など

・リンパ浮腫ケアのエビデンスと普及に関する研究
・看護技術に関する研究
・コンプリメンタリーセラピーに関する研究

血圧測定も大事ですが、直に手で触れて痛みやむくみを和らげるなど看護師のもつ「手の技」を学んで活かしてみませんか?



古川 照美

教授

健康科学概論、健康科学演習、地域看護学、家族援助論、地域保健活動論、地域保健管理論など

・親子の生活習慣病予防に関する研究
・地域における子育て・子育て支援に関する研究

地域に住む全ての人の幸福について、私たちには何ができるのか、一緒に考えいきましょう。



福岡裕美子

教授

老年看護学概論、認知症高齢者ケア、発達援助実習(老年看護)など

・介護予防活動に関する研究
・高齢の親と同居する未婚の子、両者が抱える問題について
・認知症高齢者のアクティビティケアに関する研究

高齢者が元気に自分らしく老いるために私たちができることを一緒に考えていきましょう。



山田 真司

教授

調査と科学的方法、情報社会と対人援助など

・特定健診データを用いた生活習慣病に関する研究
・コミュニティの特性と災害時の情報伝達の関連に関する研究
・生活習慣病の発症リスク推定モデルに関する研究

ヒューマンケアについて学ぶには人間とは何かについての洞察が必要です。そのためには広く、様々なものに興味を持ってください。



大西 基喜

特任教授

公衆衛生学、医療倫理など

・健康行動に関する研究
・地域の健康状況や健康格差に関する研究
・医療倫理に関する研究

ヒューマンケアはとても楽しく、やりがいのある仕事です。興味深く、達成感をもって学べるよう支援していきます。



川内 規会

国際科長 准教授

人間関係とコミュニケーション、人間関係論、人間総合科学演習、英語リーディング、メディアリテラシー、個人・家族・集団の生活支援論、国際看護学など

・医療通訳に関する研究
・医療現場のコミュニケーションに関する研究
・対人コミュニケーションに関する研究

人間関係は、コミュニケーションなしには語れません。ぜひ本学で大学生のコミュニケーションを味わってください。



佐藤 愛

准教授

母性看護援助論、女性のヘルスケアなど

・母性看護実習での男子学生のモチベーションに関する研究
・女性の出産時の痛みの経験に関する研究

「看護」について、一緒に、貪欲に、楽しく学びましょう。



清水 健史

准教授

精神健康論、精神看護学概論、精神看護援助論、応用精神看護技術、発達援助実習(精神看護)など

・精神看護に必要な技術の開発について
・精神科看護師の職業的成長について

こころの健康について学び、病者のこころのケアについて考えていきましょう。



谷川 涼子

准教授

小児看護学概論、小児看護援助論、発達援助実習(小児看護)など

・障がい児や家族支援に関する研究
・健康(生活習慣病・肥満)に関する研究

自分を信じて、一緒に楽しく学びましょう。



千葉 敦子

准教授

健康科学概論・演習、ヘルスマネジメント論、保健学関連科目など

・健康教育の波及効果に関する研究
・チャイルドシートの普及啓発に関する研究
・保健協力員の活性化に関する研究

人と人とのつながりは健康に重要な要素です。つながりを大切にしましょう。



鄭 佳紅

准教授

看護マネジメント論、看護マネジメント実習、看護統合実習、ヘルスマネジメント実習、看護関係法規、卒業研究など

・看護の質に関する研究
・看護サービス提供のためのシステムに関する研究
・看護管理に関する研究
・看護管理学教育に関する研究

よく学び、よく遊び、さまざまなものに興味を持ってください。



福井 幸子

准教授

実践基礎看護技術Ⅰ・Ⅱ、看護過程、看護過程演習、ヘルスアセスメント、看護倫理学、看護研究方法論、卒業研究など

・業務中に起こりうる感染から医療従事者を守るための研究

未知の分野に踏み込んだ時のワクワク感、実習の場で看護を実践できた時の喜び、そして目標に向かって努力した後は多くのかけがえないものを修得できると思います。



藤本真記子

准教授

看護学概論、実践基礎看護技術Ⅰ～Ⅲ、看護教育学、看護過程、看護理論、基礎看護実習Ⅰ・Ⅱなど

・看護基礎教育(看護職になるための教育)における教育方法の工夫
・看護教育に関わる人材育成

さまざまな授業科目や患者さんをはじめとするさまざまな人から、「教えてもらう」ではなく、「学ぶ」人になっていくことを応援します。



井澤美樹子

講師

成人看護援助論Ⅲ(慢性期看護)、経過別看護援助論、経過別看護援助実習など

・慢性疾患とともに生きる人の看護
・セルフマネジメントが必要な人の看護
・認知行動療法を活用した糖尿病看護

すぐに答えを求めず、物事の探求に「凝る」と看護のおもしろさがみえきます。保健大学で豊かな経験を!!



長内志津子

講師

老年看護学概論、老年看護援助論、発達援助実習(老年看護)など

・皮膚を通じた援助に関する研究
・がん経験者と家族への支援に関する研究

大学生活を通じて得た仲間や経験は、「人生の宝物」です。保健大学で自分自身を知り、人とのかわりから学んでいきましょう!



小池 祥太郎

講師

実践基礎看護技術Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、ヘルスアセスメント、基礎看護実習Ⅰ・Ⅱなど

- ・看護技術にどのような力が秘められているか
- ・採血はどこからするべきなのか

看護学の習得は大変だけど楽しい! そんな体験を一緒にしましょう。



千葉 武揚

助教

経過別看護援助論、成人看護援助論Ⅰなど

- ・救命救急センターにおける看護師の調整という役割に関する研究

看護はチーム! チームワークの第一歩は、相手を信頼すること。保健大学で出会った縁を大切に充実した学生生活を送れますように!



櫻庭 奈美

講師

経過別看護援助論、成人看護援助論Ⅳ、経過別看護援助実習、卒業研究など

- ・がんと認知症を併せ持つ高齢者に関する研究
- ・がんの症状マネジメントに関する研究

本学での学生生活を通して「相手」も「自分」も大事にできる看護とは何かを一緒に考えていきたいと思います。



手塚 祐美子

助教

発達援助実習(精神看護)、精神看護学概論、精神看護援助論、精神健康論、応用精神看護技術など

- ・精神科に勤務する看護師に関する研究
- ・地域で暮らす精神障害者に関する研究

大学時代は、勉強、遊び、その他たくさん経験できる貴重な4年間です。ぜひ、楽しみながら看護を学びましょう。



田中 栄利子

講師

小児看護学概論、小児看護援助論など

- ・子どもの入院における家族の付き添いや入院環境に関する研究

幅広い視野で物事が考えられるよう、仲間と様々な体験にチャレンジし豊かな人間性を高めてください!



伝法 谷明子

助教

経過別看護援助実習、成人看護援助論Ⅲなど

- ・がん看護に関する研究

たくさんの人との出会いから、いろんなことを吸収し、一つひとつ大切に積み重ねてください。



本間 ともみ

講師

成人看護援助論Ⅱ・Ⅳ、がん看護、経過別看護援助実習など

- ・乳がん患者が再発後の生活を築いていくための取り組みの支援に関する研究

たくさんの人とふれあい、いろいろなことに興味をもって挑戦する気持ちを大切に、楽しみながら看護の学びを深めていきましょう。



戸沼 由紀

助教

健康教育論、地域看護学、地域保健展開実習など

- ・エジンバラ産後うつ病(EPDS)を主とした育児支援に関連する研究
- ・「地域看護学教育」に関する研究

気負わず、柔軟に。そして楽しく、前向きに。皆さんの“学びたい気持ち”を一緒に応援します。



松尾 泉

講師

在宅看護学概論、在宅看護援助論Ⅰ・Ⅱ、健康教育論、在宅看護実習、ヘルスケアマネジメント実習など

- ・在宅療養者(家族・小児を含む)の生活課題の理解と解決に向けたアセスメントツールの開発
- ・女性の保健行動の向上に向けた健康教育プログラムの開発
- ・地域住民のHIL向上・健康増進に向けた看護活動に関する研究

ヒューマンケアという輝く働きを選んであなたを応援します。本学で自分を磨き、社会を明るく照らす人になってください。



沼田 祐子

助教

実践基礎看護技術Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、基礎看護実習Ⅰ・Ⅱ、看護過程など

- ・看護過程・看護診断に関する研究
- ・学生カンファレンス・グループワークに関する研究

看護について考え、語り合い、ともに看護の素晴らしさを感じましょう。



村上 眞須美

講師

看護マネジメント論、看護マネジメント実習、ヘルスケアマネジメント実習、災害看護学、実践災害看護、卒業研究など

- ・看護職が仕事と生活の調和を実現しながら働くことに関する研究
- ・災害に対する看護の備えに関する研究
- ・看護の質に関する研究

「看護」は、みなさんが想像している以上に、深く広い学問です。一緒に学びましょう!



石切 麻希子

助手

発達援助実習(小児看護)など

- ・子どもの健康に関する研究

大学での4年間がみなさんにとって充実したものになるように、お手伝いできたらと思っています。みなさん、一緒に学びましょう。



石田 徹

助教

発達援助実習(精神看護)、精神看護学概論、精神看護援助論など

- ・子どものメンタルヘルスとその家族への支援に関する研究
- ・中高生のこころの維持・増進に関する研究

"こころ"はどこにあると思いますか? そんな見えないこころへの看護アプローチを一緒に考えていきましょう。



金野 将也

助手

経過別看護援助実習、成人看護援助論Ⅱなど

- ・緩和ケアに関する研究

「看護」とはなにか、どんなことをするのか、一緒に楽しく学んでいきましょう。



市川 美奈子

助教

基礎看護実習Ⅰ・Ⅱ、実践基礎看護技術Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、看護過程、看護理論など

- ・糖尿病患者の療養生活の支援に関する研究

看護の楽しさ、奥深さについて一緒に学びましょう。



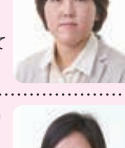
佐々木 知映

助手

発達援助実習(母性看護)、助産学実習など

- ・産後長期入院が必要な褥瘡の看護に関する研究

大学の4年間はとても貴重です。一緒に学びましょう。



伊藤 耕嗣

助教

発達援助実習(小児看護)など

- ・小児の生活習慣に関する研究

看護に興味を持ったきっかけを大切に、他の人に対して大切にしたい気持ちを表現できるように一緒に学んでいきましょう。



笹森 佳子

助手

在宅看護概論、在宅看護援助論Ⅰ・Ⅱ、在宅看護実習、ヘルスケアマネジメント実習など

- ・地域包括支援センターにおける若年性認知症支援に関する研究

本学での大学生生活は、どんな経験も一つも無駄にはなりません。あらゆることに興味を持ち、積極的に挑戦する心を育てましょう。



小林 昭子

助教

実践基礎看護技術Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、基礎看護実習Ⅰ・Ⅱ、ヘルスアセスメント、看護過程演習など

- ・心臓手術を受ける高齢者の意思決定に関する研究
- ・看護職の疲労に関する研究

皆さんと一緒に学び、共に成長できる日を楽しみにしております。



高橋 由美子

助手

発達援助実習(母性看護)、助産学実習など

- ・男子学生の母性看護実習における意欲向上の要因に関する研究
- ・周産期や更年期におけるアロマセラピーの効果に関する研究

チャレンジ精神を大切に! たくさんの出会いそして様々なことを経験できるのが大学生です。楽しく充実した4年間が待っていますよ。ぜひ一緒に学びましょう。



佐藤 しのぶ

助教

看護マネジメント論、看護マネジメント実習、看護統合実習、ヘルスケアマネジメント実習、卒業研究など

- ・ストレスやバーンアウトをうまく乗り越え、前向きに頑張れる看護職・医療職の教育や育成に関する研究

時間管理や危険回避等のマネジメントなど、学びを通して看護の力を発揮している方法を一緒に考えましょう。



外崎 裕梨

助手

経過別看護援助実習など

- ・がん看護に関する研究

大学生活で関わる人々とのつながりを大切にしてください。看護の楽しさや命の尊さを一緒に学び、成長していきましょう。





理学療法学科

在籍学生数 129名
(男62名、女67名) 平成29年4月1日現在

卒業する時点で身につけている力

理学療法学科ディプロマ・ポリシー

※学部全体は9頁参照▶▶

1. **自らを高める力**
 - 物事に対する深い理解力とグローバルな視野を持つために幅広い教養を身につけ、豊かな人間性をもとに多様な考え方を受け入れることのできる能力を有する。
 - 自律して学習を組み立て、適切に探求でき、これを自己の成長につなげることができる能力を有する。
 - こころを開いて相手に接し、相手を理解し、自らの考えや気持ちを適切に表現し相手に伝えることができる。
2. **専門的知識に根差した実践力**
 - 個人とその生活環境に配慮するため、こころとからだの健康状態、心身機能、活動性、社会参加の状況を多側面から把握し、地域や対象者のニーズに応えることができるための専門的知識を有する。
 - 対人関係形成のためのコミュニケーション能力を有し、理学療法の専門家としてケアを実践できる能力を持つ。
 - 生命に対する深い畏敬の念と倫理観を持ち、理学療法の理念を基盤として、対象者に親身に寄り添い、専門性を科学的根拠として行動できる。
3. **創造力**
 - 理学療法の専門性を科学的根拠として、収集した情報を統合して解釈する臨床判断能力を持ち、問題解決を図り、自ら立案した方針に基づいた実践ができる。
 - 幅広い文化・教養に関心を持ち、論理的思考力、判断力、人間性に裏打ちされた創造力を有し、新たな理学療法の展開に寄与できる。
 - 健康科学に有益な新たな理学療法について情報発信できるとともに、自己の成長を追求することができる。
4. **統合的実践力**
 - 保健、医療及び福祉の多職種や多機関が連携・協調するために必要なコミュニケーション能力、メンバー・リーダーシップを持ち、健康的な地域の創造に向け、対象を中心としたチームアプローチができる実践力を持つ。

在学中、これらの力を身につけるためのカリキュラム ※詳しくは23・24頁参照▶▶

入学するまでに身につけてほしい力

理学療法学科 アドミッション・ポリシー

理学療法士は、心身に障害を有する人や障害の発生が予測される人を対象として、人々の生活復権の援助を担う一専門分野です。理学療法士の存在意義は対象者の多様なニーズに理学療法技術を用いて応えることにあります。それゆえ理学療法士には、社会奉仕の精神、科学的探求心、責任感および主体的な問題解決能力が求められます。

そこで、理学療法学科では次のような人材を求めています。

- (1) 高等学校で履修する数学、理科、英語、国語などの基礎学力を有する人。
- (2) 医学や医療に対する関心が高く、特に理学療法分野で貢献したいという目的意識と情熱を持っている人。
- (3) 自己啓発に努め、幅広い教養を身につけるべく自主的に学習する人。
- (4) コミュニケーション能力を高めるよう入学後も継続して自己研鑽する人。

取得可能な資格

理学療法士

国家試験受験資格

身体に障害のある方、また、障害の発生が予測される方に対して、〈起き上がる〉〈立ち上がる〉〈歩く〉などの人の基本的な動作能力を最大限に発揮させ、心身機能の維持と向上を図ります。勤務する施設は、主に、医療機関、介護老人保健施設、介護老人福祉施設、身体障害者施設、行政機関、その他のリハビリテーション施設などです。

理学療法士の治療手段としては、基本動作能力の向上を目指す運動療法、および電気刺激や温熱などの物理的手段を用いる物理療法があります。

理学療法士は、保健医療福祉の普及および向上に寄与するリハビリテーション専門職です。

青森県立保健大学の合格率(平成29年3月)

理学療法士 国家試験合格率

100%

全国の新卒者
合格率
96.3%

就職率 96.8%

大学院進学を除く
(平成29年3月現在)

卒業後活躍できる進路

- 医療機関(病院・老人保健施設など)
- 福祉施設(老人ホーム・障害児(者)施設など)
- 行政機関(市町村など)
- 企業(スポーツ施設・研究所・福祉機器メーカーなど)
- 教育機関(大学・専門学校など)

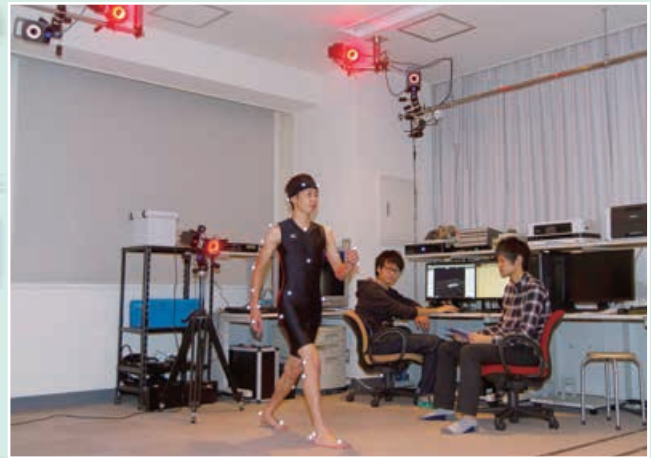
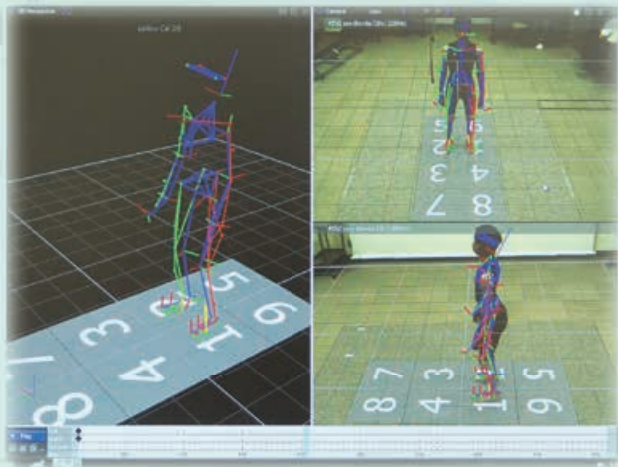
大学院等へ進学

※詳しくは59頁参照▶▶

学科の特色

最新の計測機器を備えた学習環境での演習

三次元動作解析装置や呼吸代謝測定装置など、最新の測定機器を使って身体の生体力学的特性や生理学的現象などを学びます。理学療法の治療機器や生活環境の再現装置など、学習を支援する充実した実習室が整っています。



基礎から臨床医学、急性期から地域リハビリテーションまで、 さまざまな専門分野の豊富な教授陣

医療・福祉における幅広い分野の専門教員を配置し、充実した教員体制で丁寧な指導を行います。また、講義や実習だけではなく、大学生活や進学・就職、国家試験対策においてもきめ細かく対応します。



理学療法学科長からのメッセージ！

医療専門職としての理学療法士が 地域社会で求められている

わが国では1965年に「理学療法士及び作業療法士法」が制定されてから、約半世紀が過ぎました。現在、10万人を超える理学療法士が保健医療福祉の領域でリハビリテーションチームの重要な役割を担っています。本学科も平成29年3月に15期生を社会に送り出しました。今では卒業生370余名が青森県内はもとより日本全国各地の方々の健康に寄与すべく活躍しています。

本学科では19名の専任教員が理学療法士国家試験を合格させるべく指導に当たります。3年次から4年次にかけて行われる臨床実習では、卒業生も臨床実習指導者として本学科学生の指導に熱心に取り組んでくれ、大学と実習施設間で連携して個別に支援する環境も整備されています。

本学科で4年間にわたって高度な基礎・臨床医学や理学療法の専門技術を学習し、かつ現場で働く理学療法士から直接指導を受ける実地体験を通して、医療専門職である理学療法士を目指しましょう。



理学療法学科長
岩月 宏泰 教授

理学療法士。1999年から現在まで本学科専任教員。研究分野は運動学、運動生理学及び経営組織心理学。

理学療法学科での学び — 専門職への道のり —

4年間にわたって高度な基礎・臨床医学や理学療法の専門技術を系統的に学習・修得することによって、医療福祉を総合的に理解し、地域社会のニーズに応える理学療法士をめざします。

1年次

医学や理学療法学の基礎を講義と実習を通して学びます。病院・施設での理学療法の見学実習も実施します。

理学療法士に必要な解剖学や生理学といった医学の基礎知識と運動学や理学療法評価学などの理学療法学の基礎を講義や演習・実習を通して一人ひとりがしっかりと身につけます。さらに、病院・施設での理学療法の見学・体験実習を通して専門家としての芽生えを促します。



2年次

より専門的な医学的知識と理学療法の専門知識と技術を習得します。

整形外科疾患、呼吸循環器疾患、中枢神経疾患など、より専門的な医学的知識と、それぞれの疾患に即した理学療法の知識と技術を習得し、理学療法士としての基本的な能力を習得します。



筋・骨格系解剖学実習

人体標本や模型、組織標本などを具体的に観察し、本質を理解する(科学する)能力を高めます。また、人体の三次元的な構造の理解を深めます。

神経障害理学療法学実習

脳卒中や、神経難病(パーキンソン病や筋萎縮性側索硬化症など)といった中枢神経疾患の病態や障害について理解するとともに、理学療法の評価方法や治療法について学びます。

理学療法学科のカリキュラム (平成30年度新カリキュラム開始に向けて、現在調整中)

卒業要件:計124単位以上

1年次		2年次	
前期	後期	前期	後期
■専門支持科目 ●解剖学 ●生理学 ●運動学 ●リハビリテーション論 ●人間発達学 ■基幹科目 ●理学療法原論 ●理学療法基礎演習 ■学部共通科目 ●ヘルスプロモーション概論 ●ヘルスプロモーション演習	■専門支持科目 ●運動器解剖学 ●筋・骨格系解剖学実習 実習 ●運動生理学 ●生理学実習 実習 ●運動学演習 ●リハビリテーション医学 ●一般臨床医学 ●整形外科学 ○保健概論 ○栄養学 ■基幹科目 ●理学療法評価学 ●理学療法評価学実習 実習 ●基礎運動療法学 ●基礎運動療法学実習 実習 ●物理療法学 ●物理療法学実習 実習 ■学部共通科目 ●健康情報リテラシー	■専門支持科目 ●解剖学総合実習 実習 ●運動学実習 実習 ●病理病態学 ●内科学 ●脳神経外科学 ○薬理学 ■基幹科目 ●理学療法評価学演習 ●運動器障害理学療法学 ●運動器障害理学療法学実習 実習 ●神経障害理学療法学 ●神経障害理学療法学実習 実習 ■学部共通科目 ●職業倫理とヘルスコミュニケーション	■専門支持科目 ●神経内科学 ●小児疾病治療論 ●画像診断学 ○救急医学概論 ■基幹科目 ●理学療法総合治療学 ●理学療法総合治療学実習 実習 ●生活活動分析学 ●義肢装具学 ■展開科目 ●理学療法研究方法論 ■学部共通科目 ●セーフティプロモーション

その他、人間総合科学科目・学部共通科目・共通選択科目群について、詳しくは 10・11・12頁 参照▶▶

3年次

それまで修得した知識と技術を
実際の臨床の場で、実践的に学びます。

教員の指導の下で病院・施設で実習します。それまで修得した理学療法の知識と技術を実際の患者・利用者の方に応用できることがこの学年の目標となります。



呼吸循環障害理学療法実習

呼吸循環代謝機能の評価法について機器を用いて実習し、各種指標の内容について理解します。また、呼吸理学療法の評価と具体的な手技について実習を行います。

4年次

理学療法士になるための最後の総合的な
臨床実習。卒業論文に取り組み、国家試験
に挑戦です。

臨床実習では総合的な実践力を培います。また、4学科での合同実習では多職種連携を実践的に学びます。さらに、学びの集大成として卒業研究に取り組み、将来の臨床研究に取り組めるように学びます。そして、国家試験合格に向けてラストスパートです。



卒業研究

学生が自ら研究課題を設定し、指導教員のもと、主体的な問題解決の研究過程を経験します。その成果を卒業論文としてまとめます。

●=必修科目 ○=選択科目

3年次

前期

- 専門支持科目
 - 医療心理学 ●精神医学 ●老年医学
 - 疫学
- 基幹科目
 - 理学療法演習 ●臨床運動学
 - 呼吸循環障害理学療法
 - 呼吸循環障害理学療法実習 **実習**
 - 発達障害理学療法
 - 発達障害理学療法実習 **実習**
 - 生活活動分析学実習 **実習** ●生活環境学
 - 地域理学療法
 - 健康論 ○障害予防概論
 - スポーツ障害理学療法論
 - 高齢障害理学療法論
- 展開科目
 - 臨床評価実習 **実習**
- 学部共通科目
 - ヘルスケアマネジメントケーススタディー

後期

- 基幹科目
 - リハビリテーションケア論
- 展開科目
 - 臨床判断分析学
 - 初期総合臨床実習 **実習**

4年次

前期

- 基幹科目
 - 高齢障害理学療法論
- 展開科目
 - 総合臨床実習 **実習**
 - 卒業研究
- 学部共通科目
 - ヘルスケアマネジメント論

後期

- 基幹科目
 - 理学療法管理論
- 展開科目
 - 理学療法医療領域特殊講義
 - 理学療法福祉領域特殊講義
 - 卒業研究
- 学部共通科目
 - ヘルスケアマネジメント実習 **実習**

理学療法学科在学生からのメッセージ！



知識や技術を学び、理学療法士を志す仲間と頑張っています。

理学療法学科の授業は、座学を中心とした基礎的な学習から始まり、より専門的な学習へと進んでいきます。2年次は実技を交えた実践的な授業も増えて難しい面もありますが、自分の学びたかったことを学べる楽しさや充実感であふれています。また、先生の丁寧な指導、先輩からのアドバイス、共に学ぶ仲間たちが支えてくれます。全体の人数が少ないからこそ、同学科、同学年、サークル活動などでの人間関係が深く、そこから学べる事もたくさんありますし、大学生活の支えになっています。

現在は、3・4年次に予定されている臨床実習に向けて、学んだ知識をしっかりと定着させることを目標に勉学に励んでいます。理学療法士になる夢を叶えても、学ぶ気持ちを忘れずに成長し続けるような理学療法士になりたいです。患者の人生に関わる職であることを学生である今から意識し、学ぶ姿勢を忘れないようにしたいです。

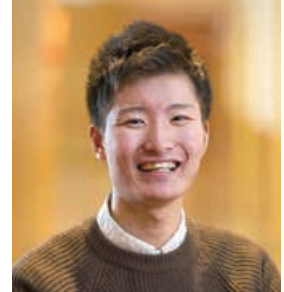


青森県立田名部高等学校 卒業
理学療法学科 3年

立花 まどか さん

夢は地域に貢献できる理学療法士。 その夢を実現できる環境が、この大学にあります！

保健大学の良いところの一つに「人」の良さがあります。明るく、気のよい仲間と過ごす時間はとても楽しいです。先輩や教員方との関わる機会が多く、悩みや心配事があれば色々と相談できるため、アットホームな感じですよ。もう一つの良さとしては適切なカリキュラム、充実した設備、熱心な指導のもとで学ぶことができる点です。この大学では一年生の頃からただ聞くのではなく、標本観察や充実した専門機器での演習が用意されており、知識と技術を磨く時間を十分に確保できるので意欲的に取り組むことができます。また専門知識の勉強だけでなく語学の勉強やゼミなど他学科との交流によってコミュニケーション能力を養い、広い視野を持てるようになります。理学療法士になるための勉強は楽とは言えませんが、保健大学に入り、このように恵まれた環境で四年間頑張れば夢を叶えることができると、僕は確信しました。保健大学受験をお考えの皆さん、ぜひここへ来て一緒にたくさんのことを学び、充実した大学生活を送りましょう！



北海道網走南ヶ丘高等学校 卒業
理学療法学科 2年

こばやし りょうた
小林 凌太 さん

勉強は大変だけど、熱心な先生や 先輩たちが支えてくれます。

本学では、理学療法を行う上で必要な解剖学や生理学といった基礎知識を学べるほか、実技を取り入れた演習系の科目が多いため、より実践的に理学療法を学ぶことができます。また学内設備は豊富であり、ホットパックや電気療法といった物理療法に加え、あらゆる関節角度の筋力を測定することができる装置や、最大酸素摂取量を測定できるトレッドミルや呼吸代謝計などの様々な機器があります。これらの機器を実際に使用しながら詳しく学ぶことができます。先生方も私たちの勉強や実技の援助をしてくれまし、外部施設の方と触れ合う機会もあるので、在籍中でも貴重な体験をすることができます。

今後の進路について、私は卒業後に理学療法士としてすぐに働くのか、大学院へ進学するのか決めていません。しかし、どちらの道においてもまだまだ勉強不足だと感じています。今よりも自主的に勉学に励み、より理学療法について奥深く学びたいと思います。



青森県立青森東高等学校 卒業
理学療法学科 4年

や ほた たい き
八幡 大樹 さん

理学療法学科卒業生からのメッセージ！



大学生活は社会人になる前の練習の場！
入学したら、勉強も遊びも全力で取り組もう！

高校生の皆さんは受験勉強や自分の将来についてたくさん悩まれている時期だと思います。私も高校生のとき、同じような悩みを抱えていたのですが、将来の夢とはなかなか決められないです。決して焦らずじっくり悩んでください。

皆さんは大学生活にどういったイメージを抱いているでしょうか。大学の勉強は高校の時はと違い、わからない専門用語だらけで内容も難しく、私は正直とても苦労しました。しかし、大変なことばかりではありません。サークル活動や他学科との交流も豊富なので、楽しいこともたくさんあります。私が大学生活を乗り越えられたのは、同期の仲間や先輩後輩、周囲の方々の支えがあったからこそです。これからも大切にしたい仲間たちを見つければいいと思います。私にとっては大きな財産だと思っています。皆さんも大学に入学したら、勉強も遊びも全力で取り組み、きっと充実した大学生活が送れるはずです。

私は現在、けがや病気、手術後間もない患者さんを受け持つ急性期病棟で働かせていただいておりますが、まだまだ理学療法士として、また社会人として至らない点だけです。職場でも学生時代同様、周囲の方々に支えられています。

大学生活は社会人になる前の練習の場だと思っています。私は青森県立保健大学でそのいろはを学び、今充実した毎日を過ごしています。もし理学療法士になりたいと思っていただけたら、ぜひ皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。

理学療法学科卒業生 **後藤 大樹** さん
平成28年3月 卒業
青森慈恵会病院 勤務



初めての一人暮らしで不安でしたが
同じ志をもった仲間たちと日々、勉強に励み
理学療法士の資格を得ることができました！

私が理学療法士を志したきっかけは、小学生の時に祖父が脳梗塞を発症したことでした。祖父と一緒にリハビリとして散歩をしていたことから「もっと元気に歩いて欲しい」と思い、祖父のように地域にいる高齢者の方々のために貢献したいと感じ、そこから理学療法士という職種を知り、将来の夢となりました。

理学療法士となるために、また4学科での合同授業を通して他職種間の連携を学びたいと思い、入学した保健大学での4年間は、初めての1人暮らしでの不安や、専門分野を学び身につける大変さ、勉強の傍らのアルバイトでの苦労など、これまで知らなかったことだらけでした。しかしそれ以上に、同じく理学療法士を目指す友人と過ごし高め合う楽しさや、夢へ近づいているという期待感など、多くのことを感じながら日々勉強に励み、理学療法士の資格を得ることができました。

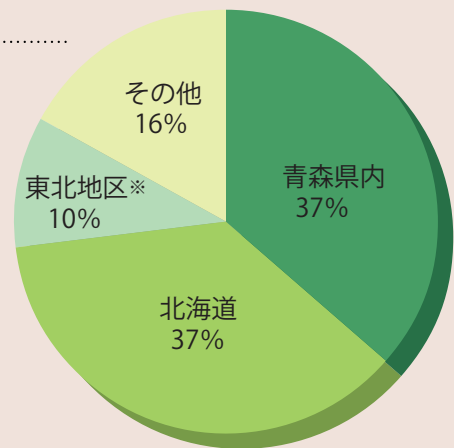
私は今、通所リハビリにて地域の高齢者の方々がより元気に在宅生活を送ることができるよう支援をしています。他職種だけでなく利用者様のご家族とも関わることが多く、また利用者様が高齢であるために身体機能の維持が主体となりリハビリテーションの効果が分かりにくい場合もあり、苦悩の連続ではありますが、利用者様から頂く笑顔や温かい言葉が励みになっています。まだまだ知識・技術・経験など至らないことが多いですが、向上心は持ち続けていきたいと思っています。皆さんと理学療法士として出会えることを楽しみにしております。

理学療法学科卒業生 **土岐 のどか** さん
平成27年3月 卒業
社会福祉法人 青森社会福祉振興団 みちのくデイケアセンター 勤務

主な就職先 平成29年3月現在 【県名/人数】 ※すべて理学療法士として就職

- 【青森県/11】青森県立中央病院、一般財団法人 双仁会 青森厚生病院、一般財団法人 黎明郷 弘前脳卒中・リハビリテーションセンター
- 医療法人 芙蓉会 村上病院、医療法人 雄心会 青森新都市病院
- 公益財団法人 シルバーリハビリテーション協会メディカルコート八戸西病院
- 社会福祉法人 青森社会福祉振興団、外ヶ浜町国民健康保険外ヶ浜中央病院
- 【北海道/11】医療法人社団 明生会 イムス札幌内科リハビリテーション病院、医療法人 北祐会 北祐会神経内科病院、医療法人 深仁会 定山溪病院、医療法人 深仁会 札幌西円山病院、医療法人 札幌山の上病院、医療法人 雄心会 函館新都市病院、医療法人社団 久仁会 白川整形外科内科
- 医療法人社団 我汝会 えいわ病院、医療法人社団進和会 旭川リハビリテーション病院、独立行政法人 地域医療機能推進機構 北海道病院、北海道大学病院
- 【岩手県/1】公益財団法人いわてリハビリテーションセンター
- 【秋田県/1】市立横手病院
- 【宮城県/1】社会医療法人 康陽会 中嶋病院
- 【埼玉県/1】戸田中央医科グループ 戸田中央総合病院
- 【千葉県/2】医療法人社団保健会 東京湾岸リハビリテーション病院
- 【神奈川県/1】IMSグループ 医療法人社団 明芳会 新戸塚病院
- 【静岡県/1】社会福祉法人 聖隷福祉事業団

国家試験合格率は毎年高い結果を出しています。就職率もそれに連動して高く、卒業生は青森県内を中心に全国で活躍しています。



※東北地区は青森県を除く

エリア別の就職先

理学療法学科 教員紹介

個性溢れる先生方が、様々な分野をサポートします！

・主な担当科目・主な研究テーマ・メッセージ

岩月 宏泰

学科長 教授

運動学、臨床運動学、運動生理学

・身体運動時の筋活動に関する研究

理学療法の専門家を目指しましょう。



鈴木 孝夫

副学長 附属図書館長 教授

解剖学、運動器解剖学、筋・骨格系解剖学実習、解剖学総合実習など

・心臓・大動脈の奇形成因に係わるラットを用いた実験的研究
・外部環境の変異が骨・筋の形態に及ぼすラットを用いた実験的研究

君は今、炎の中。その情熱をAUHWでさらに燃え上げよう！



尾崎 勇

教授

人体構造機能学(機能面)、生理学、内科学、神経内科学、生理学実習、理学療法実習、臨床評価実習、卒業研究など

・呼吸が運動系・感覚系など脳機能に及ぼす影響に関する研究
・前頭葉の働き(注意や認知)に関する研究

より良いヒューマンケアを実践するためには、自然科学、人文科学全般の知識を蓄えることが必要になります。積極的にどんなことも吸収しましょう。



神成 一哉

教授

人体解剖学、内科学、一般臨床医学、画像診断学、医学概論

・神経系腫瘍モデル動物の脳内神経伝達物質の变化
・パーキンソン病に対する全身振動療法

勉学はもちろんですが、友人との交流やサークル活動など、学生生活を大いに楽しんでほしいと思います。



佐藤 秀一

教授

理学療法評価学、理学療法評価学実習、理学療法評価学演習、臨床判断分析学

・三次元動作解析装置を用いた運動計測により、人の動きをコンピュータ上に再現して、運動特性を分析する研究
・生体力学の観点から運動機能を分析し、感性評価と関連づける研究

青森発！知識と技術に、ヒトの神秘さと不思議さにとどめく感性をブレンドした理学療法を、ともに築きましょう。



羽入 辰郎

教授

行動と価値、思想と歴史

高校の「倫理」の資料集に、マックス・ヴェーバーというドイツの偉い学者が、プロテスタンティズムが資本主義を成立させたことを論証した、と書いてあったと思います。その論証がでっぴりだったことを証明する、割当りな研究をしています。多分、今、ドイツで最も恐れられている日本の学者でしょう。

良い事は悪い事を、悪い事は良い事を、どういわけか引き連れて来ます。幸運に恵まれた時は、ですから危険です。逆に、不運な時は落ち込まずに、何か利点はないのかな、と考えてみてください。必ずあります。



渡部 一郎

教授

リハビリテーション論、リハビリテーション医学、老年医学、義肢装具学、義肢装具学実習など

物理療法の効果、温泉医学、リウマチの病態、運動療法と末梢循環の研究

新世代のチーム医療に貢献しましょう。



川口 徹

准教授

人間発達学、基礎運動療法学、基礎運動療法学実習、発達障害理学療法学、発達障害理学療法学実習、高齢障害理学療法学など

・介護保険下での理学療法に関する研究
・理学療法等の地域展開に関する研究

未来への投資と思って理学療法を調べてください。



勘林 秀行

准教授

健康科学概論、地域理学療法学、物理療法学、物理療法学実習、総合臨床実習など

・地域リハビリテーションにおける理学療法士の役割に関する研究
・理学療法学生の実習中のメンタルヘルスに関する研究

みなさんの熱意に応えます。一緒に楽しく学びましょう。



藤田智香子

准教授

生活活動分析学、生活活動分析学実習、生活環境学、臨床評価実習など

・理学療法学科学生の実践能力向上に関する研究

四季折々の自然を堪能できる青森で、勉学に励み、人間的成長を育みましょう！一生忘れられない充実した大学生活があなたを待っています。



李 相潤

准教授

運動生理学、運動学実習、生理学、生理学実習、物理療法学、物理療法学実習、理学療法研究方法論など

・身体組成(筋量、脂肪、骨量)に関する研究
・運動負荷と生活環境を中心とする身体組成と骨密度改善に関する研究
・運動負荷に伴う活性酸素と骨代謝の動態に関する研究

科学的な根拠に基づいた考え方と実践を勉強しませんか。



漆畑 俊哉

講師

整形外科学、運動器障害理学療法学、運動器障害理学療法学実習、スポーツ傷害理学療法論など

・スポーツ外傷による脳震盪と眼球運動および姿勢制御との関連
・頸肩腕症候群と頸部位置覚との関連
・足部障害者足底板・各種シューズとの関連および効果

失敗する事よりも、繰り返さないための工夫や行動が自分を成長させます。挑戦し続ける4年間を目指しましょう！



盛田 寛明

講師

理学療法原論、神経障害理学療法学、神経障害理学療法学実習、卒業研究、臨床基礎実習、障害予防概論、データ処理1など

・地域高齢・障害者の障害構造とリハビリテーション
・地域高齢・障害者の身体・心理・環境面の阻害要因とリハビリテーション
・地域高齢・障害者および介護者の障害予防
・地域リハビリテーションを提供する組織化の方法論

健康に留意して取り組んでください。



長門 五城

助教

生活活動分析学、生活活動分析学実習、発達障害理学療法学、発達障害理学療法学実習、運動器障害理学療法学、運動器障害理学療法学実習など

・車いすに関する座り方等の研究

遊びにも学びにも手抜きは禁物です。自分で考え、実践できる力を身につけましょう。



新岡 大和

助教

地域理学療法学、生活環境学、神経障害理学療法学、整形外科学、生活活動分析学実習など

・高齢者における生命・生活の質向上に関する研究
・高齢障がい者の生活に関する研究

自分らしく、相手らしさを支援できる理学療法士を目指しませんか？熱い志の下に集まる仲間は一生涯の財産です。一緒に学びましょう。



橋本 淳一

助教

物理療法学、運動学実習、運動学演習、神経障害理学療法学、理学療法評価学実習、生活活動分析学実習など

・健康と生活の質の向上に関する研究
・運動が生体に与える影響について

できるだけ多くのことを経験して、人間性や感受性を高めていってください。



福島 真人

助教

発達障害理学療法学、発達障害理学療法学実習、基礎運動療法学、基礎運動療法学実習など

・障がいを持つ子どもたちのリハビリテーションと教育についての研究

大学生活には様々なチャンスが転がっています。そのチャンスを掴めるよう、共にがんばりましょう。



マイケル スミス

Michael Smith

助教

English A・B・C・D

I'm interested in thinking about the history, purpose, and future of English language education in Japan.

Let's learn together. Let's laugh together. Let's care for each other. If we can do these things, we will find success!



木村 文佳

助手

生理学実習、解剖学総合実習、義肢装具学実習など

へき地におけるリハビリテーション資源に関する研究、高齢者理学療法、神経理学療法、運動生理学について

地域に根ざし、必要とされる理学療法の実践に向けて、ともに青森の地で学びましょう。





在籍学生数 **224名**
(男52名,女172名) 平成29年4月1日現在

卒業する時点で身につけている力 社会福祉学科ディプロマ・ポリシー [※学部全体は9頁参照](#)

- 1.自らを高める力**
 - 物事に対する深い理解力とグローバルな視野を持つために幅広い教養を身につけ、豊かな人間性をもとに多様な考え方を受け入れることのできる能力を有する。
 - 自律して学習を組み立て、適切に探求でき、これを自己の成長につなげることができる能力を有する。
 - こころを開いて相手に接し、相手を理解し、自らの考えや気持ちを適切に表現し相手に伝えることができる。
- 2.専門的知識に根差した実践力**
 - 個人と社会について専門的知識を習得し、理論と実践から成る社会福祉の構造と機能をその理念とともに理解する。地域社会の特性や課題を理解し、人々や地域のニーズを的確に把握できる。
 - 生活支援に関する制度や政策を分析すること、ならびに援助技術や適用を主体的に判断できる能力を持つ。
 - 人間の尊厳に対する理解と人権を尊重・擁護する倫理観を持ち、対象者の自己決定を尊重した支援を実践できる。
- 3.創造力**
 - 対象者の生活の質の向上に向けて、ソーシャルワーク実践の専門的知識と技術を応用する。
 - 多様な福祉課題に対応できる論理的思考と問題解決能力を持ち、地域社会で生じる新たな福祉ニーズを自ら発見し、政策について考察できる。
 - 社会福祉学に寄与する知見を発信し、ソーシャルワークの発展に貢献できる。
- 4.統合的実践力**
 - 保健、医療及び福祉の多職種や多機関が連携・協調するために必要なコミュニケーション能力、メンバー・リーダーシップを持ち、健康的な地域の創造に向け、対象を中心としたチームアプローチができる実践力を持つ。

在学中、これらの力を身につけるためのカリキュラム [※詳しくは31・32頁参照](#)

入学するまでに身につけてほしい力 社会福祉学科 アドミッション・ポリシー

社会福祉学科は、現代社会の動向を的確に認識し、生活主体者としての人間の尊厳を深く理解し、地域社会の中で様々な生活上の困難を抱えた人に対し支援できる高度な専門職としての人材を育成する使命を持つものであり、そのために社会福祉に対する情熱を持ち、他者の立場を考え、約束を守り、相手とコミュニケーションのとれる学生を求めます。

- (1) 高等学校で履修する国語、地歴・公民などの内容が、大学の授業の土台になるためにしっかりと学習されている人。
- (2) 仲間や他人、親、兄弟姉妹などとの人間関係において常に相手の立場を考えられるような柔軟性・社会性を有している人。
- (3) 人間の尊厳を深く理解し、様々な生活困難を抱えた人に対して支援する立場の人間として、相手と友好性・協調性を持って信頼関係を結べる人。
- (4) 自分の意見を表明しながら、相手との約束をしっかりと守り、自分の考えや行動に責任を持てる人。
- (5) 周囲の人と良好な関係を保つために、コミュニケーションをとることができ、状況認識ができる人。

取得可能な資格

社会福祉士

国家試験受験資格

専門的知識・技術をもって、福祉に関する相談に応じ、助言・指導・福祉サービスを提供します。また、医師や保健医療サービス提供者との連絡や調整等の援助も行います。

精神保健福祉士

国家試験受験資格

精神保健福祉領域のソーシャルワーカーの国家資格です。業務の具体的な内容は社会福祉士と共通しています。特に精神障害者の社会復帰について、相談・援助を行います。

※精神保健福祉士は選択制となっており、定員は概ね20名です。

青森県立保健大学の合格率(平成29年3月)

社会福祉士 国家試験合格率	84.0%
受検者50人以上の全国70校中 第1位	
全国の新卒者合格率(福祉系大学等分)	46.3%
精神保健福祉士 国家試験合格率	100%
全国の新卒者合格率(福祉系大学等分)	71.7%

社会福祉学科の就職率 (平成29年3月現在) 就職率 100%

卒業後活躍できる進路

社会福祉士として

- 高齢者施設(相談職)
- 障害者支援施設(相談職・支援職)
- 病院(相談職) ■児童福祉施設(指導員)

精神保健福祉士として

- 精神科病院(相談職)
- 障害者支援施設(相談職)

公務員として

県・市町村の福祉事務所、児童相談所 など

大学院等へ進学

※詳しくは59頁

学科の特色



実践と理論を統合した高度な専門教育

社会福祉の専門職には、生活に困難を抱えている方々の一人ひとりに対する個別の理解が求められます。これに加えて、人々の暮らしや経済社会の動向と関連させつつ、政策・制度のあり方を考えられるような視野の広さと分析力が求められます。

本学では、社会福祉の幅広い対象について、講義で理論を学び、演習では福祉サービスを提供する技術(ソーシャルワーク)の体得を目指します。1年次から配置されている実習と講義を通して、より専門的な知識と判断力を高め、実践と理論を統合した高度な専門教育を目指します。



少人数・参加型教育の充実と 学生の力を伸ばす丁寧な指導

社会福祉の専門職に就くためには、知識や援助の技術を身につけるだけでは足りません。実践者としての資質も求められます。支援の対象となる方から学ぶ姿勢を常に持つことが重要です。援助は、人柄、態度、行為、マナーを通して初めて相手に伝わります。「他者をいかに援助するか」は、福祉を学ぶ者の「自己理解」を深める事にもなります。

本学では、1年次から演習や実習を通して、対人援助に不可欠なコミュニケーション能力、生活問題を抱えた人々に対する共感能力、多様な問題に対応できる問題解決能力と行動力を獲得することを目指します。これに向けて、少人数・参加型教育の科目が充実しています。

学生のモチベーションが高く お互いに切磋琢磨できる環境

本学の国家試験合格率は、毎年、全国トップレベルの高さを誇っています。社会福祉の専門職に対する社会のニーズはますます高まっており、本学への求人件数も年々、増加しています。

本学の合格率の高さ、就職率の高さには、学生一人ひとりの目的意識やモチベーションの高さが影響していることに加えて、本学の「実践と理論を統合した教育」、「少人数教育」などの効果が合格率に大きく反映しています。



社会福祉学科長からのメッセージ！

社会に貢献できるソーシャルワーカーを目指して

現在の日本は、2008年の1億2,808万人をピークに、人口減少社会へと突入しています。また、高齢化率は2016年で27.3%、合計特殊出生率は2015年で1.45となっており、少子高齢化はさらに進行しています。このような状況に適応した社会システムづくりが求められており、社会保障制度の見直し、社会福祉の充実が益々必要となっています。

現在、社会福祉の専門職である社会福祉士と精神保健福祉士の重要性が増しています。これらの専門家はソーシャルワーカーとよばれ、児童や高齢者、障害者等を対象として、福祉施設や事業所、医療機関、社会福祉協議会、行政機関、刑務所、保護観察所等様々な場所で活躍しています。

本学の社会福祉学科では、実践力のあるソーシャルワーカーの養成に力を入れています。支援を必要としている人やその家族への働きかけ(ミクロ)から、制度への働きかけ(マクロ)まで実践的な学習を積んでいきます。国家試験の合格率もトップクラスを維持し、卒業生の多くが社会福祉、医療の実践現場で活躍しています。本学では、卒業後に専門性を高め、研究を深める大学院も設置しています。

社会問題に挑戦し、その解決に向け、社会に貢献できるソーシャルワーカーを目指して、ともに学びませんか。



社会福祉学科長
大山 博史 教授

神奈川県出身。精神科医。立命館大学産業社会学部を経て、現職。研究分野は精神保健福祉、自殺予防。国際自殺予防連盟の高齢者自殺International Research Groupメンバー。

社会福祉学科での学び — 専門職への道のり —

社会福祉士・精神保健福祉士は、身体や精神の障害、あるいは環境上の理由によって、生活上の困難に直面している人々の生活の安定を図るため、相談・援助を行います。社会福祉学科では、社会福祉の基礎知識、専門的知識・技術および職業上の価値・倫理の体系的修得を幹としながら、実践力を高めていきます。

1年次 社会福祉の基礎を身につけ、教養を深める。

1年次は社会福祉を学ぶための基礎的な科目(専門支持科目)が多く配置されています。そのため、必修の科目が多くを占めます。また、他学科との合同科目を通して、「健康科学」や「保健医療福祉」を捉える視点を学びます。また1年次から見学・体験型実習や福祉施設の職員の講義などがあり、福祉への関心を広げていきます。



社会福祉学概論

1年次

社会福祉の思想・理念や発展過程を学び、理論と実践を視野に入れた「社会福祉学」の基礎を身につける科目です。社会福祉の役割はあらゆる人々の人権を保障することにあります。社会福祉を学ぶ意味と意義について考えていきます。

2年次 社会福祉の専門的知識を獲得し、現場を体験する。

2年次からは専門的な科目が増え(基幹科目)、選択科目が多くなります。福祉に関するさまざまな分野を学ぶことで、自分の関心のある分野を探っていきます。また、2年次の実習では、主に福祉事務所などの社会福祉機関・団体で1週間程度の実習を行います。利用者の状況や生活課題の理解をより深めていきます。



高齢者福祉論

2年次

高齢者の特性のほか、多様化する高齢者の生活実態や生活課題について学びます。また介護保険法をはじめとした高齢者の生活を支える制度政策を学び、高齢者福祉の実践における多分野との連携について理解します。



ソーシャルワーク論Ⅰ

1年次

アカデミックな側面から、ソーシャルワークの基礎理論、歴史、支援プロセスなどソーシャルワーク方法論を学びます。利用者主体、自立支援、社会変革といった社会福祉の価値について学び、問いかけます。



レクリエーション活動援助法

2年次

福祉施設では、利用者の生活を豊かにするために様々なレクリエーションが提供されています。演習やグループワークにより、対象者の理解や援助者の役割のほか、レクリエーションの意義を理解するために人間の尊厳などを学びます。

社会福祉学科のカリキュラム (平成30年度新カリキュラム開始に向けて、現在調整中)

卒業要件:計124単位以上

1年次		2年次	
前期	後期	前期	後期
■専門支持科目 ●社会学◎◎ 法学 ■基幹科目 ●社会福祉学概論Ⅰ◎◎ ●ソーシャルワーク論Ⅰ◎ ●地域福祉論Ⅰ◎◎ ■学部共通科目 ●ヘルスプロモーション概論 ●ヘルスプロモーション演習	■専門支持科目 ●心理学◎◎ ◎家族社会学 ◎保健概論 ◎社会福祉法制 ◎民法 ◎ボランティア活動支援論 ■基幹科目 ●社会福祉学概論Ⅱ◎◎ ●ソーシャルワーク論Ⅱ◎ ●地域福祉論Ⅱ◎◎ ◎介護福祉論◎ ■学部共通科目 ●健康情報リテラシー	■専門支持科目 ●人体の構造と機能及び疾病◎◎ ◎生涯発達心理学 ◎行政法 ◎レクリエーション活動援助法 ■基幹科目 ◎社会保険論Ⅰ◎◎ ◎児童福祉論Ⅰ◎ ◎高齢者福祉論Ⅰ◎ ◎障害者福祉論Ⅰ◎◎ ◎ソーシャルワーク論Ⅲ◎ ◎女性福祉論 ◎介護技術論 ◎精神医学Ⅰ◎ ◎精神保健福祉相談援助の基礎(専門)◎ ■学部共通科目 ●職業倫理とヘルスコミュニケーション	■専門支持科目 ◎リハビリテーション論 ◎社会法 ■基幹科目 ●社会保険論Ⅱ◎◎ ●高齢者福祉論Ⅱ◎ ◎ソーシャルワーク論Ⅳ◎ ◎児童福祉論Ⅱ ◎障害者福祉論Ⅱ ◎臨床心理学 ◎精神医学Ⅱ◎ ◎保健医療サービス論◎◎ ◎精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ◎ ■学部共通科目 ●セーフティプロモーション
■通年科目 ●専門支持科目 ◎社会福祉基礎実習Ⅰ(実習) ●基幹科目 ◎ソーシャルワーク演習Ⅰ◎◎	■通年科目 ●専門支持科目 ◎社会福祉基礎実習Ⅱ(実習) ◎社会福祉基礎実習指導(実習) ●基幹科目 ◎ソーシャルワーク演習Ⅱ◎◎		

その他、人間総合科学科目・学部共通科目・共通選択科目群について、詳しくは [10・11・12頁参照](#)

具体的には、社会福祉学科の科目を「専門支持科目」「基幹科目」「展開科目」の3つの群に分け、これを段階的に配置することで、基礎からより専門的な知識・技術へと学びを深めていきます。支援の対象者(ミクロ)だけでなく、地域(メゾ)、社会全体(マクロ)からの影響について理解・検討する力を育てるとともに、権利擁護の視点と倫理的判断能力を培います。さらに、社会福祉領域における新たな課題を見出し、その解決を図るための論理的思考と研究能力を養います。

3年次 社会福祉の専門性を深め、実践を通して理論と知識を統合する。

3年次には、2年次までの学習を踏まえて応用的な内容に入っていきます(展開科目)。社会福祉士の資格取得に必要な約4週間の「ソーシャルワーク実習」では、1～3年次までの科目の知識を実際の現場で活かしながら、実践力を身につけます。また、3年次からは、「社会福祉研究演習Ⅰ」が始まります。各教員のゼミから自分の興味のある分野を選び、問題意識を発展させ、自ら探究していく方法を学びます。公務員を目指す学生は、3年次から準備を始めています。



ソーシャルワーク演習Ⅰ～Ⅲ

1年次～3年次

社会福祉の援助方法について、知識と実践を学ぶ演習科目です。少人数で、事例やロールプレイ(役割演技)などを用いながら、ソーシャルワークの展開過程に応じた面接技法や評価方法を学びます。

4年次 社会福祉・精神保健福祉の課題を解決するため、学びを応用し、研究する。

授業が少なくなり、卒業論文のための調査や文章作成などに時間を費やしていきます。また、就職活動などで忙しくなる時期です。福祉職の求人量は秋以降に増えていきます。これらと並行して、国家試験の勉強もコツコツと積み重ねていくことが大切です。精神保健福祉士の資格取得を目指す学生は、4年次にも約4週間の実習があります。3年次までの知識と体験を応用しながら精神障害者に特化して支援を具体的に考えていくことの面白さがあります。



社会福祉研究演習Ⅰ・Ⅱ

3年次～4年次

3～4年次を通し、社会福祉問題の実態の把握や分析方法を学び、問題意識の醸成や解決手段としての知的研究能力を養います。各教員は、それぞれの専門分野や視点から、演習を展開していきます。



ソーシャルワーク実習指導

3年次

ソーシャルワーク実習における事前、事後の指導を通じて、実習の課題、計画、問題意識を明確にします。福祉専門職としての感性、自己理解、利用者との援助関係の持ち方などについて指導を受けます。(写真は実習内容の発表会の様子)



精神保健福祉援助実習Ⅱ

4年次

精神科病院や障害者支援施設での実習を通して、精神障害を抱える方たちが円滑に生活を営めるよう、生活上の困難の把握や支援方法について実践的に学びます。実習後の報告会では、実習先の職員にも参加していただき、議論を深めていきます。

◎ =社会福祉士指定科目 ⊕ =精神保健福祉士指定科目

● =必修科目 ○ =選択科目

3年次		4年次
<p>前期</p> <p>■基幹科目 ●就労支援論 ◎ 医療福祉論 ○公的扶助論Ⅰ ◎ ⊕ ○社会調査概論 ◎ ○精神保健 ◎ ○精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ ⊕</p> <p>■展開科目 ○家族福祉論 ○社会福祉施設経営論 ◎ ○福祉行政と福祉計画 ◎ ⊕ ○司法福祉論 ○ソーシャルワーク論V ◎ ○精神保健福祉論 ⊕ ○精神保健福祉援助演習Ⅰ ⊕</p> <p>■学部共通科目 ●ヘルスマネジメントケーススタディー</p>	<p>後期</p> <p>■基幹科目 ○公的扶助論Ⅱ</p> <p>■展開科目 ●権利擁護と成年後見制度 ◎ ⊕ ○更生保護制度論 ◎ ○国際福祉論 ○国際ボランティア論 ○ソーシャルワーク論Ⅵ ◎ ○精神障害者の生活支援システム ⊕ ○精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ ⊕ ○精神保健福祉援助実習Ⅰ ⊕ ⊕ ⊕ ○精神保健福祉援助実習指導Ⅰ ⊕ ⊕ ⊕</p>	<p>通年科目</p> <p>■展開科目 ●社会福祉研究演習Ⅱ ○精神保健福祉援助演習Ⅱ ⊕ ○精神保健福祉援助実習Ⅱ ⊕ ⊕ ⊕ ○精神保健福祉援助実習指導Ⅱ ⊕ ⊕ ⊕ ●卒業研究</p>
<p>通年科目</p> <p>■基幹科目 ●社会福祉研究演習Ⅰ ○ソーシャルワーク演習Ⅲ ◎ ⊕ ○ソーシャルワーク実習 ◎ ⊕ ⊕ ⊕ ○ソーシャルワーク実習指導 ◎ ⊕ ⊕ ⊕</p> <p>■展開科目 ○精神保健福祉援助演習Ⅰ ⊕</p>		

社会福祉学科在学生からのメッセージ！

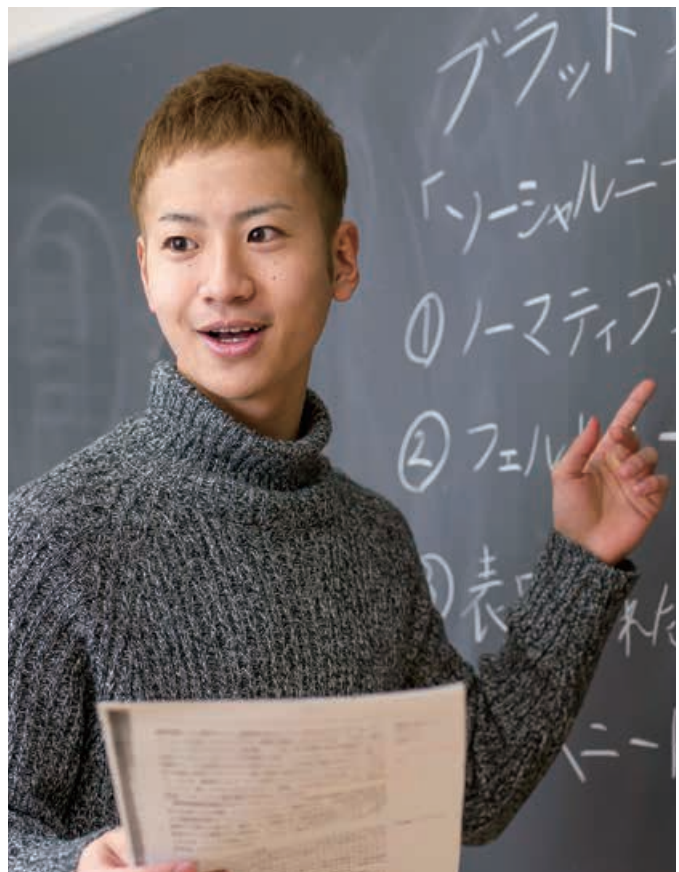


自分の家族が 困っている時に、 はじめて 社会福祉士の存在の 大切さを知りました。

私が社会福祉学科への進学を考えるようになったのは、高校2年生の冬頃でした。それまではずっと小学校か高校の先生になりたいと考えており、社会福祉学科のことは全く考えていませんでした。

この学科の受験を考えるようになったきっかけは、家族が困っている時に支援してくれた病院の社会福祉士の存在でした。どうすればいいかわからず、困り果てていた家族に、利用していなかった制度の存在や、様々な手続きについて説明をしてくれて、家族は本当に助かったと言っていました。私はそのことがきっかけで、社会福祉士に興味を持ち、自分もまた同じように困っている人の支援をしたいと考えるようになりました。教師になるか、社会福祉士になるかを決めることは簡単ではありませんでしたが、今では社会福祉学科に進学してよかったですと考えています。

専門的な講義や演習、実習を通して自分が成長している事を実感でき、将来の夢へ向かって励むことができています。



青森県立五所川原高等学校 卒業
社会福祉学科 3年

にい おか けん や
新岡 健弥 さん

地元根差した社会福祉活動で、地域を活発に！

私は将来、人の役に立つ仕事をしたいと思い、進学する大学を考えていました。具体的な職については決めていませんでしたが、様々な人の役に立つことができ、また、地元根差した活動を通して、地域を活発にしていくことができる社会福祉学科への進学を決めました。1年次の講義では、社会福祉の歴史や役割、制度などの基礎知識などを学びました。また、学外への実習や他学科との交流もあり、社会福祉やその他の分野への理解が深まります。

私はサークル活動で野球サークルに所属しており、社会人が参加する大会に参加し、優勝を目指して頑張っています。キャンプや色々なイベントもあり楽しくサークル活動をしています。また、他学科の学生や先輩も多く、私生活や大学生活で困ったことがあるときは何でも相談することができます。

自分の夢に向かって真っすぐ進むことができ、周りの友達、先輩、先生方たちのしっかりとしたサポートが受けられるところが、この大学のいいところだと思います。



岩手県立不來方高等学校 卒業
社会福祉学科 2年

小笠原 幸大 さん

生活に困っている人たちが、自分らしく生活できる社会福祉をめざして。



私は、高校生の時から福祉を通して祖父母のように生活に困っている人を支えたいと考えていました。地元にある本学のことを知り、どんなことを学べるのかを調べオープンキャンパスや大学祭に参加しました。そして、この大学でなら将来、祖父母や生活に困っている人を支えられるために必要なことを学べると感じ、本学の受験を決めました。

社会福祉学科では、講義を通して社会福祉に関する法律、制度、理論、援助技術などを学んでいます。演習ではコミュニケーション技法や面接技術をやってみたり、他の学生と意見交換をしたりして学びを深めています。3年次の実習では老人保健施設で実習を行い、利用者を支援するために必要な知識や技術、他職種との連携等、実践でしか学べないことも経験しました。実際に利用者に関わらせていただいたことで、相手の立場に立って物事を見る事や気持ちをくみ取り共感することの大切さを学びました。

現在の私の目標は、生活に困っている人が自分らしく生活できることを支えられる社会福祉士、精神保健福祉士になることです。そのためには、専門的なことを学べる環境が整っている本学で勉学に励み、たくさんの人と関わって人としても成長していきたいです。



青森県立青森北高等学校 卒業
社会福祉学科 4年

佐藤 綾香 さん

社会福祉学科卒業生からのメッセージ！



**精神保健福祉士として、
患者さんやご家族の気持ちに寄り添いながら
相談支援をしていきたいと思っています。**

高校時代は「人の心」に興味があり、センター試験後、進路について悩んでいたところ、青森県立保健大学の社会福祉学科で精神保健福祉士の受験資格を取得することができると知りました。精神保健福祉士の業務内容を調べ興味を持ち、巡り合わせだと思い受験を決めました。

入学当初は初めての1人暮らしでウキウキしつつも、大学でうまくやっていけるか心配だった記憶があります。同期と打解け、サークル活動を行なうことで、先輩や後輩とも関わる機会が増え、大学内外での交流など楽しみも増えていきました。授業では福祉の理論や援助技術等の講義がありましたが、範囲が広く大変でした。しかし、範囲が広いことによって興味・関心の幅が広がり、それらを伸ばすことができたと思います。精神保健福祉士、社会福祉士の資格取得の際には教員のサポートに加え、少人数で気の知れた同期生がいたからこそ学科一丸となった試験勉強ができたと思います。

卒業後はむつ総合病院に就職し、一般病棟担当のMSW(Medical Social Worker)として配属された後、現在はメンタルヘルス科病棟担当のPSW(Psychiatric Social Worker)として勤務しています。業務内容は、患者さん、ご家族、関係機関からの各種相談や退院調整等、多岐にわたります。1人で完結する仕事ではないため、院内関係者や外部関係者と連携しながら支援を行っています。今後も患者さんやご家族の気持ちに寄り添い、その思いを尊重しながら、少しでも希望される生活に近づけるよう相談支援を行ってきたいです。

社会福祉学科卒業生 **室館 洋史** さん
平成21年3月 卒業
一部事務組合下北医療センター むつ総合病院
メンタルヘルス科医療相談室 勤務



**障害を持つ子どもたちへの支援を通して、
私自身も成長していきたいと思っています。**

大学4年間はあっという間に感じますが、思い返すと多くの学びと人との出会いがあり、自分が成長できた4年間でした。青森県立保健大学では講義以外にも演習形式の授業や、他学科の学生と合同で受ける授業が多く、沢山の人と関わる機会があります。他にもサークル活動やアルバイト、ボランティア活動等で多くの人と関わることで自分の視野が広がり、濃密な大学生活を送ることができました。卒業した今でも大学時代の仲間と連絡を取って会うことも多く、付き合いが続いています。

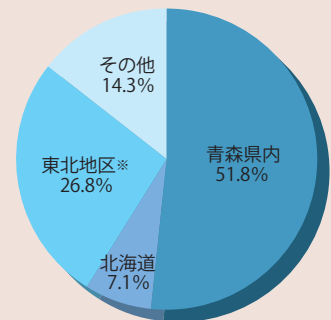
私は、「子どもに関わる仕事がしたい」と漠然とした思いで大学に入学したのですが、大学で勉強していく中でより福祉の世界で働くことについて現実的に考えることができました。特に印象に残っているのは、児童養護施設での実習です。それまで私が思い描いていたよりも子どもに関わる仕事は大変なもので、子どもたちの将来も見据えていかなければいけない覚悟が必要な仕事であると感じました。

私は現在、障害児入所施設で支援員として働いています。障害を持つ子どもたちが生活している中で支援をしていくのは、自分が想像していたよりも大変で難しいものです。まだまだ勉強が必要だと日々感じています。大学時代に勉強したことや経験は、私が子どもたちへ支援していく上での基盤となっています。大変なことも多い仕事ですが、子どもたちが楽しそうに過ごしている姿や成長していく姿を間近で見ることができるやりのある仕事だと思います。これから子どもたちへの支援を通して私自身も成長していきたいです。

社会福祉学科卒業生 **佐藤 七彩** さん
平成28年3月 卒業
障害児入所施設 八甲学園 子ども支援課 勤務

主な就職先 平成29年3月現在 【職種/人数】

- 【公務員(福祉職)/5】青森県(青森県)、青森市(青森県)、五所川原市(青森県)、小樽市立病院(北海道)
- 【公務員(警察)/1】新潟県警察(新潟県)
- 【福祉専門職(相談職)/24】青森保健生活協同組合 おおもり協立病院(青森県)、医療法人 謙昌会 総合リハビリ美保野病院(青森県)、医療法人 幸仁会 高松病院(青森県)、医療法人 芙蓉会 芙蓉会病院(青森県)、医療法人 芙蓉会 村上病院(青森県)、社会医療法人 博進会 南部病院(青森県)、社会医療法人 松平病院(青森県)、社会福祉法人 同伸会 特別養護老人ホーム瑞光園(青森県)、社会福祉法人 八戸市社会福祉協議会(青森県)、八戸医師会 在宅介護支援センター(青森県)、IMSグループ 医療法人社団明生会 イムス札幌消化器中央総合病院(北海道)、医療法人 雄心会 函館新都市病院(北海道)、医療法人社団 研仁会 北海道脳神経外科記念病院(北海道)、JA秋田厚生連(秋田県)、医療法人 久幸会 今村病院(秋田県)、社会福祉法人 北秋田市社会福祉協議会(秋田県)、社会福祉法人 宏恵会 特別養護老人ホーム リーフ鶴ヶ谷(宮城県)、社会医療法人 公徳会(山形県)、社会福祉法人 東北福祉会 せんだんの里(山形県)、公益財団法人 星総合病院(福島県)、上尾中央医療グループ(埼玉県)、株式会社LITALICO(東京都)、社会福祉法人 寿楽園(神奈川県)
- 【福祉専門職(支援職)/19】社会福祉法人 やまぶき福祉会 青森おおぞら学園(青森県)、社会福祉法人 青森社会福祉振興園(青森県)、社会福祉法人 七戸美光園 児童養護施設 美光園(青森県)、社会福祉法人 寿栄会 特別養護老人ホーム 寿楽荘(青森県)、社会福祉法人 スプリング 特別養護老人ホーム 福寿草インスプリング(青森県)、社会福祉法人 八戸市社会福祉事業団(青森県)、社会福祉法人 宏仁会 特別養護老人ホーム清風荘(青森県)、社会福祉法人 豊寿園 妙光園(青森県)、NPO法人 あーど(青森県)、社会福祉法人 秋田県社会福祉事業団(秋田県)、社団法人 横手市社会福祉協議会(秋田県)、社会福祉法人 岩手県社会福祉事業団(岩手県)、社会福祉法人 愛泉会(宮城県)、トレンディワールド株式会社 キッズルームチャコ東根教室(山形県)、社会福祉法人 さくら福祉会(山形県)、社会福祉法人 原町成年寮(東京都)、セントケア・ホールディング株式会社(東京都)、株式会社ケア21 あったかいテイ東向島(東京都)、社会福祉法人 二州青松の郷(福井県)
- 【一般企業/7】株式会社青森銀行(青森県)、株式会社紅屋商事(青森県)、コーセー化粧品販売株式会社 青森支店(青森県)、ジョブメイトグループ(青森県)、株式会社たけや製パン(秋田県)、株式会社仙台進学プラザ(宮城県)



社会福祉学科の就職率

就職率 100%

平成29年3月現在

国家試験合格率は毎年高い結果を出しています。就職率もそれに連動して高く、卒業生は青森県内を中心に全国で社会福祉士や精神保健福祉士として現場で活躍しています。

社会福祉学科 教員紹介

個性溢れる先生方が、様々な分野をサポートします！

・主な担当科目・主な研究テーマ・メッセージ

大山 博史

学科長 教授



精神医学、精神保健、人体の構造と機能及び疾病、精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱなど

- ・自殺予防に関する研究
- ・精神障害者リハビリテーションに関する研究

社会、生活および個人の関係性を見出し、人の尊厳を守る人材になってください。個人の心の健康と、集団や地域のメンタルヘルスについて学びましょう。

出雲 祐二

地域連携・国際センター長 教授



社会福祉基礎論、国際福祉論、社会福祉研究演習Ⅰ・Ⅱなど

- ・高齢者福祉・介護保険に関する研究
- ・高齢者の要介護状態への経年変化に関する研究
- ・家族介護に関する研究
- ・フランス社会福祉政策に関する研究

現実にはね返され、現実打ちのめされた人々を支えるのが社会福祉の仕事です。社会福祉の勉強と仕事を通して、リアルで働き動かされるような感動をしてみませんか。

杉山 克己

学生部長 教授



健康科学概論、健康科学演習、ソーシャルワーク実習、ソーシャルワーク実習指導、保健医療サービス論など

- ・レジデンシャル・ソーシャルワークのインディケター開発に関する研究
- ・ソーシャルワーカー養成教育に関する研究など

分かり易がず、ざりとて分かることを諦めず、調べる労を厭わず、考える時間を惜しまず、そして最も重要なこと、学ぶことに楽しみを見いだせたら、大学生活はハッピーです。

大竹 昭裕

教授



法学、日本国憲法、行政法、社会法、社会福祉法制、権利擁護論、成年後見制度論、社会生活と法、社会福祉研究演習Ⅰ・Ⅱ、卒業研究

- ・人権保障に関する憲法判例の分析
- ・日本憲法学説史の研究

皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。

アラン ノールズ Alan Knowles

特任教授



English A・B・C・D、English Communicationなど

Language Studies, Communication, Education

Enjoy classes, make new friends, and learn useful English for your studies, work, leisure and travel. English is for life!

小山内豊彦

特任教授



地域学総論

(人間と文学、青森の風土と生活、地域経済学、地方行政論、地域文化論、地域の歴史に関する研究など)

- ・「国家」と「地方」の関係に係る歴史研究
- ・健康と経済の関係性に関する研究

青森県は「ワンダーランド」、その素晴らしさを一緒に学びましょう。

石田 賢哉

准教授



ソーシャルワーク論Ⅰ・Ⅱ、精神保健福祉相談援助の基盤(基礎)(専門)、精神保健福祉援助実習

- ・地域で生活する精神障害者の主観的QOLに関する研究
- ・統計的手法による実態調査、ニーズ調査

ソーシャルワークはグローバル化しています。ソーシャルワークを一緒に学び、社会を変えていきましょう。

工藤 英明

准教授



ソーシャルワーク論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、社会福祉施設経営論、ソーシャルワーク演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、社会福祉基礎実習Ⅰ・Ⅱ、ソーシャルワーク実習、ソーシャルワーク実習指導など

- ・介護サービスが高齢者の要介護状態と家族の介護負担に与える影響の縦断的研究
- ・支援困難高齢者事例にかかるケアマネジメント実践の研究など

読書は、先人が何年かかかって明らかにしたことを、読むことで知ることができます。ソーシャルワークは、「実践」の科学です。知識と実践力を身につけ、「想い」を「信念」に変えてみませんか。

児玉 寛子

准教授



高齢者福祉論、ソーシャルワーク演習Ⅱ・Ⅲ、ソーシャルワーク実習、ソーシャルワーク実習指導、ボランティア活動支援論など

- ・介護終了後の家族に対する生活支援に関する研究
- ・医療的ケアを行う家族介護者の在宅介護継続プロセスに関する研究
- ・災害時における福祉専門職の役割に関する研究など

人との出会いは、あなたの可能性を引き出してくれる好機です。多くの人との出会いを大切にしながら、ともに学びましょう。

坂下 智恵

准教授



精神保健福祉論、精神障害者の生活支援システム、精神保健福祉の理論と相談援助の展開、精神保健福祉援助演習、精神保健福祉援助実習など

- ・地域住民に対する自殺予防活動に関する研究
- ・精神障害者の地域生活支援に関する研究

病気や障害など生活困難を抱えた方々への支援や、それを支える仕組み、社会背景などを学び、それらの知識をつなげてどう実践に活かすか考える。大学で知的探究心を磨きましょう。

岡田 敦史

講師



心理学、生涯発達心理学、臨床心理学、カウンセリング概論、医療心理学、社会福祉基礎実習など

- ・カウンセリングの実践と理論に関する研究
- ・フォーカシング指向カウンセリングの開発と応用

知らないことを知って行くプロセスは新鮮な発見体験です。この冒険を楽しみましょう。

齋藤 史彦

講師



児童福祉論、家族福祉論、更生保護制度論、ソーシャルワーク演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、ソーシャルワーク実習指導など

- ・非行少年の社会復帰に関する研究
- ・保護司による刑務所出所者等への就労支援に関する研究

福祉は「普段の、暮らしの、幸せ」を目指すものだと思います。みんなが「普通に、暮らせる、仕組み」を一緒に考えましょう。

西村 愛

講師



障害者福祉論、就労支援論、ソーシャルワーク演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、ソーシャルワーク実習指導など

- ・知的障害者の地域生活支援方法
- ・教育と福祉の連携のあり方について

障害の有無に関わらず、暮らしやすい地域の在り方について、一緒に考えていきましょう!!

廣森 直子

講師



社会学、家族社会学、キャリアデザイン、社会の動態と生活形態、ジェンダーと社会など

- ・働く女性の学習に関する研究
- ・「専門職」のキャリア形成に関する研究

社会的想像力を磨こう。あなたの目の前に「困ってる人」がいます。あなたはこれに気づきますか? なぜ「困ってる」のか想像しますか? そして、その人と「関わろう」と思いますか?

村田 隆史

講師



社会福祉基礎論、社会福祉学概論、社会保障論、公的扶助論、社会福祉研究演習、ソーシャルワーク演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、ソーシャルワーク実習、ソーシャルワーク実習指導など

- ・社会保障と労働政策の交錯に関する研究
- ・生存権・生活権の理論的構築に関する研究

大学生には色々なことに疑問を持ち、自分で調べて解決するという主体性が求められます。共に学んで成長していきましょう。

加賀谷真紀

助教



介護福祉論、介護技術論、レクリエーション活動援助法、ソーシャルワーク実習など

- ・高齢者のレクリエーションに関する研究
- ・介護の概念等に関する研究

福祉の実践に必要なコミュニケーションの基本は、まず挨拶から。気持ちよく、素敵な挨拶ができる「社会福祉士」を目指す人を応援します!!

種市 寛子

助教



社会福祉基礎実習Ⅰ・Ⅱ、ソーシャルワーク実習

社会福祉士養成教育(ソーシャルワーク実習)に関する研究

入学後は講義に実習にと忙しい日々ですが、その分得られるものも多くなります。1つ1つの経験を楽しんで、充実した学生生活を送ってください。

山田 伸

助教



精神保健福祉論、精神保健福祉の理論と相談援助の展開、精神保健福祉援助演習、精神保健福祉援助実習など

精神障害者リハビリテーションに関する研究、ソーシャルワークによる自殺予防

一緒に「福祉」について学び、ソーシャルワーカー(社会福祉士・精神保健福祉士)を目指そう!



在籍学生数 137名
(男9名、女128名) 平成29年4月1日現在

卒業する時点で身につけている力

栄養学科ディプロマ・ポリシー ※学部全体は9頁参照▶▶

- 1.自らを高める力**
 - 物事に対する深い理解力とグローバルな視野を持つために幅広い教養を身につけ、豊かな人間性をもとに多様な考え方を受け入れることのできる能力を有する。
 - 自律して学習を組み立て、適切に探求でき、これを自己の成長につなげることができる能力を有する。
 - こころを開いて相手に接し、相手を理解し、自らの考えや気持ちを適切に表現し相手に伝えることができる。
- 2.専門的知識に根差した実践力**
 - 栄養が、生命の維持・健康の保持・増進、疾病予防・回復・再発防止および介護の上で、どのように関与しているかを理解する。
 - 食生活の改善、栄養教育、栄養補給等、栄養状態を改善するために必要な知識・技術・態度を学び、実践する能力と評価能力を持つ。
 - 人の尊厳と職業倫理を理解し、管理栄養士として、対象者に寄り添った実践ができる。
- 3.創造力**
 - 人間の健康の保持・増進、疾病の発症予防・重症化予防、および生活の質(Quality of Life; QOL)の向上を目指して、望ましい栄養状態・食生活の実現に向けての支援と活動を実現するため、栄養学・健康科学に関連する諸科学を踏まえた問題解決能力(情報収集力、分析力、提案力)、実践能力を駆使し、これらを発展的に社会に還元させる能力を持つ。
- 4.統合的実践力**
 - 保健、医療及び福祉の多職種や多機関が連携・協調するために必要なコミュニケーション能力、メンバー・リーダーシップを持ち、健康的な地域の創造に向け、対象を中心としたチームアプローチができる実践力を持つ。

在学中、これらの力を身につけるためのカリキュラム ※詳しくは39・40頁参照▶▶

入学するまでに身につけてほしい力

栄養学科 アドミッション・ポリシー

栄養学は保健・医療分野のなかで基盤となる学問です。その学問および実践の専門家である管理栄養士は、食品、調理といった口に入る前のことから、体内での代謝・生理、また人々の食行動に関係するさまざまな要因について理解する必要があり、幅広い学問的基礎と深い洞察力、柔軟な応用力が求められます。したがって、本学科では次のような人を求めています。

- (1) 栄養学の専門分野を主体的に学ぶための基礎となる科目、特に生物や化学を理解している人。
- (2) 栄養学を通して生命と健康にかかわる真理を追求することに情熱を持つ人。
- (3) 健康の維持・増進、疾病の予防・回復・再発防止および介護をめざして、食を通して人々への支援に取り組みたい人。
- (4) 地域における農林水産食品の加工・調理や機能性にかかわる研究開発にチャレンジしたい人。
- (5) そして、人間の健康と栄養との関係をとらえ、豊かなコミュニケーション能力と“Think globally, act locally”の感覚をもち、ヒューマンケアを実践したいという夢と情熱を持つ人。

取得可能な資格

管理栄養士

国家試験受験資格

管理栄養士は、厚生労働省の免許を受けて、健康の保持増進や、疾病の治療・増悪防止のために必要な栄養指導を行います。また、大規模給食施設において、給食の管理やスタッフへの指導を行います。

栄養士

管理栄養士が厚生労働大臣の免許を受けるのに対して、栄養士は都道府県知事の免許を受け業務に従事します。献立作成などの給食管理を中心に業務を行います。

栄養教諭一種免許状

栄養教諭は、管理栄養士または栄養士の免許をもって、学校給食や授業などで食育の推進などを行います。児童・生徒の成長に応じた望ましい食習慣の形成や、家庭での調和のとれた食事の指導などを行います。

卒業後活躍できる進路

管理栄養士として

- 病院職員 (公立・民間・大学病院など)
- 福祉施設職員 (高齢者福祉施設など)
- 学校栄養職員 (教育委員会)

- 行政機関 (都道府県・市町村など)
- 一般企業 (食品会社など)
- 給食委託会社
- 薬局

栄養教諭として

■ 学校職員 (教育委員会)

大学院等へ進学

※詳しくは59頁▶▶

青森県立保健大学の合格率(平成28年5月)

管理栄養士 国家試験合格率

90.3%

全国の新卒者合格率
(管理栄養士養成施設分)
85.1%

栄養学科の就職率 (平成29年3月現在)

就職率 97.0%



学科の特色

論理的思考力や実践力、そして 問題解決能力をもった管理栄養士の育成

管理栄養士は、病院では病気の治療や合併症予防のための栄養指導や栄養管理、給食管理を、乳幼児・高齢者・障がい者の福祉施設では、利用者の栄養状態を調べ、適切な食事の提供を行います。また、小中学校では、学校給食の管理と子どもたちへの食に関する指導を行い、保健所・保健センターでは、食を通じた地域の健康づくりのための企画や活動を行います。他にも、食や栄養への関心の高まりの中、事業所やドラッグストアなど、活躍する領域が広がってきています。こうした期待に応えるため、管理栄養士は広い領域で健康な方から病気の方、子どもから高齢者まで、それぞれに合った健康の基となる栄養や食を考える力が必要です。その為、栄養学科では、科学的根拠に裏付けられた知識、どの分野にも応用できる実践力、直面した課題を解決する力を身につける教育を行います。

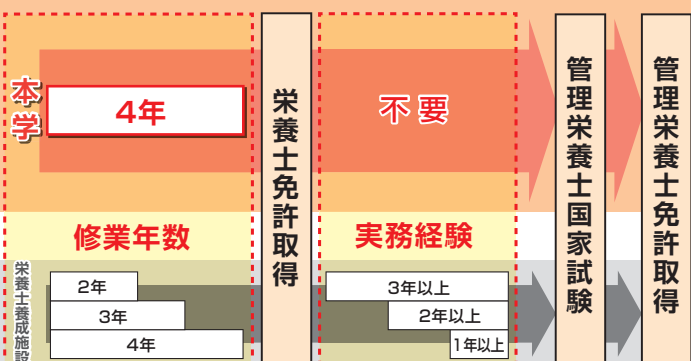


1学年約30名の学生を 18人の教員でサポート

授業では少人数の学生に対し、手厚く教育を行い、専門的知識と実践力を養い、食と健康の専門職を育成します。加えて、専門基礎分野と専門分野の充実したカリキュラム内容で、高い国家試験合格率と就職率を目指します。



管理栄養士養成施設(本学)では入学から受験まで4年



栄養士養成施設では入学から受験まで5年以上

管理栄養士を目指すには最短

管理栄養士になるに、国家試験に合格しなければなりません。その受験資格を得る1つの方法は、本学のような管理栄養士養成施設で4年間修業してすぐに受験資格を得る方法が、管理栄養士の資格を取得するには最短です。



栄養学科長からのメッセージ！

栄養専門職は正に天職である

適切な量と質の食物を経口摂取し、消化・吸収及び代謝が正常になされる場合に、私達は健康を維持できます。しかし、このプロセスのどこかに異常を来すと、病気に陥って死に至ることになります。

このような状況では、たとえ最高の医療を受けても、もはや完治はできません。ではこの問題を解決してくれるのは誰なのでしょう。それは管理栄養士などの栄養専門職者だけです。栄養専門職者こそ、このプロセスを完璧に是正でき、その結果、疾病の治療・予防、健康保持のための基盤を築き上げることができる唯一のプロです。即ち栄養専門職は正に天職です。栄養専門職を目指す学生諸君は、このことを決して忘れず、誇りと気概をもって頑張ってほしいと思っています。そのために私達教員は、諸君達が栄養専門職としての最高のレベルの能力を身につけ、将来、最高のレベルの医療を提供できる人材へとなるよう、徹底的に鍛えることを確約します。

志を持つ多くの学生諸君が私達の門を叩くことを大いに期待しています。



栄養学科長

今 淳 教授

医師(皮膚科専門医、抗加齢医学専門医)、医学博士。
北海道出身。弘前大学大学院医学研究科准教授を経て本学に着任。専門分野は皮膚科学、アンチエイジング機構の分子生物学的研究。

栄養学科での学び —専門職への道のり—

食と栄養の専門職として人々の健康に貢献するために、栄養や食品に関する科学的な根拠を見極める力や新たに証明していく力、何を、どれだけ、どうやって食べたらよいかを適切な方法で伝える力などを身につけることが必要です。その為に、栄養学はもちろん、人体、食品、医療、

1年次 講義と実験・実習をバランスよく配置し、専門職の基礎を固めます。

管理栄養士に必要な人体や食品、調理などの基礎的な知識を学ぶとともに、それらを実験や実習で体感することで、理解を深めていきます。早い時期から実験や実習を経験することで、食と健康の専門家としての芽生えを促します。



食品学実験 I

1年次

食品学実験とは、主に食品中の成分を分析することで、大学で最初に受講する実験科目が食品学実験 I です。授業では秤量、滴定、定性反応等の基礎的な実験を行い水分、食酢中の酢酸量や醤油のナトリウム濃度を測ります。この授業を通じて実験の基礎的技術を身につけます。さらに、レポートや数値の扱い方を学ぶとともに、化学の基本的理論を理解します。

2年次 実験・実習の専門色が濃くなります。給食管理実習もこの時期に。

人体や食品、調理に関する実習、実験に加え、栄養教育、公衆栄養、臨床栄養など、より専門的な各種の栄養学を学ぶ時期になります。施設給食を管理することも、管理栄養士が担う大事な仕事であり、大量調理を行う給食管理の実習にも挑戦します。



給食経営管理実習

2年次

これまでの学習を踏まえ、集団を対象とした食事計画、大量調理、施設設備管理、衛生管理など、給食運営と管理を学ぶために、100食規模の給食提供を実習します。家庭用とは、大違いの調理器具を使い、管理栄養士班と調理班に分かれ、さまざまな角度から学びます。また試食後、献立や調理について意見交換がされ、最終日には学びのまとめをします。

食品学各論

1年次

私たちの身近にある食品の分類と特性を知ることが目的として学習します。具体的にはその食品が、①生物学的な位置付けはどうか、②どの部分を食用としているのか、③どういった栄養素が含まれているのか、④どのような機能があるのか、⑤どのような調理・加工特性をもっているのか等を学びます。教科書以外に「食品成分表」も活用した授業が展開されます。



基礎栄養学実験

2年次

栄養素の消化・吸収・代謝・排泄、エネルギー消費量、遺伝子多型(アルコール代謝酵素の遺伝子型)といった座学で学んだ知識について、ヒトを対象とした実験(被験者は学生自身)で理解を深めることを目的としています。写真は、呼気ガス分析で身体活動の消費エネルギー量の測定を行っている様子です。



食品衛生学実験

2年次

食品衛生学の講義に基づき、食品添加物試験、食品の鮮度試験、衛生管理試験、そして食品の衛生にかかわる微生物実験を行い、学んだ知識を実証します。実験項目は、給食経営管理において大切な衛生管理業務等、実務で役立つ項目を設定しています。



栄養学科のカリキュラム (平成30年度新カリキュラム開始に向けて、現在調整中)

卒業要件:計124単位以上

1年次		2年次	
前期	後期	前期	後期
■専門支持科目 ●社会福祉学概論 ●解剖生理学 I ●生化学 I ●食品学総論 ●食品学実験 I 実験 ●調理学 ■基幹科目 ●基礎栄養学 ●健康と栄養管理 ■学部共通科目 ●ヘルスプロモーション概論 ●ヘルスプロモーション演習	■専門支持科目 ●公衆衛生学 I ●解剖生理学実験 I 実験 ●解剖生理学 II ●運動生理学 ●生化学 II ●食品学各論 ●食品学実験 II 実験 ●調理学実習 I 実習 ●食品機能論 ■基幹科目 ●基礎栄養学実験 実験 ●栄養アセスメント論 ●給食経営管理論 I ■栄養教諭免許必修科目 ○日本国憲法 ○教育心理学 ■学部共通科目 ●健康情報リテラシー	■専門支持科目 ●公衆衛生学 II ●解剖生理学実験 II 実験 ●生化学実験 I 実験 ●食品衛生学 ●調理学実習 II 実習 ■基幹科目 ●食事摂取基準論 ●ライフステージ栄養学 ●臨床栄養学総論 ●公衆栄養学 ●給食経営管理論 II ■栄養教諭免許必修科目 ○教育基礎論 ○生徒指導論 ○教育相談 ■学部共通科目 ●職業倫理とヘルスコミュニケーション	■専門支持科目 ●生化学実験 II 実験 ●微生物学 ●臨床病態学 ●食品衛生学実験 実験 ●食品加工学 ■基幹科目 ●ライフスタイル栄養学 ●応用栄養学実習 実習 ●栄養教育論 I ●臨床栄養学各論 I ●地域栄養学活動論 ●給食経営管理実習 実習 ■栄養教諭免許必修科目 ○教育課程論 ○教育方法論 ■学部共通科目 ●セーフティプロモーション

その他、人間総合科学科目・学部共通科目・共通選択科目群について、詳しくは 10・11・12頁 参照 ▶▶

調理など幅広い分野の学びの場を提供するとともに、実際の職場で行う臨地実習において実践力を養います。また、管理栄養士が、多世代、多様なライフスタイルをもつ人々に関わる職業であることから、職業倫理への理解を深めてもらい、他方、多分野にまたがる職業でもあることから自分の適性に合った進路を選択できるように支援します。

3年次 専門性を肌で学ぶ臨地実習開始。学内での学びと結びつけ、実践力を養います。

管理栄養士としての専門的な講義、実習を受けつつ、臨地実習に臨む時期になります。これまで学んだことと実際の管理栄養士の業務を統合するとともに、自分の将来像をより具体的にしていきます。後期からは、卒業研究も開始されます。



3年次 **公衆栄養学臨地実習**

青森県内または近隣県の保健所・保健センターにおいて、地域住民の生活の質(QOL)の向上や健康状態の改善を考えた食や栄養に関する取り組み(妊産婦、乳幼児、成人、高齢者を対象とした健康教育支援、食に関する情報提供などの食環境整備等)を理解し、そこで働く管理栄養士の役割および業務について、学外の実習をとおして学びます。(写真は函館市総合保健センターでの実習風景)

4年次 臨地実習を終え、卒業論文を仕上げた後は国家試験に挑戦です。

臨地実習で実践力を培うとともに、ヒューマンケアと職業倫理について理解を深めます。他学科との合同実習を通して、多職種連携について学びます。さらに、学びの集大成としての卒業論文を作成する過程で、問題解決能力や科学的・論理的思考を養い、国家試験合格を目指して取り組みます。



4年次 **卒業研究**

栄養に関して、未だ分からないことは沢山あります。管理栄養士がこれらを解明し、栄養学をさらに発展させ、人々の健康に繋げるためには、科学的なエビデンス(根拠)をもとに研究を進める能力が必要になります。そこで、3年後期から4年後期までの1年半、教員の指導を受けながら、研究活動に取り組み、その中で科学的な研究方法を学ぶとともに、研究に重要な企画力、創造力、問題解決能力を養っていきます。

3年次 **臨床栄養学実習Ⅰ**

臨床栄養学総論・各論Ⅰ・各論Ⅱで学習したことを基本に、各疾病症例に対し、栄養ケアプランに基づいた食事計画や献立作成を行い、実際に調理し、食し、評価することで実践的能力を体得します。特に医療施設における治療食の展開献立作成とその調理の実践を行います。また疾患別特殊調整食品の使用および試食も行い、食べる側(患者)の実際も体験します。



3年次 **臨床栄養学実習Ⅱ**

臨床栄養学実習Ⅰでは、病院の管理栄養士に必要な「病気(疾患)に合わせた食事を提供する」ための技術について主に学びますが、本実習では、病院の管理栄養士にとって同じ様に必要な「栄養管理をする」ための技術について学びます。学内での実習ですが、その後の臨地実習を見据え、できるだけ実践の場を想定した環境で実習をします。



栄養学科をもっと知りたい①

目標を持って頑張れば『栄養教諭一種免許状』が取得可能



栄養教諭は、栄養に関する教養と教育能力を持つ栄養士が、学校給食や授業などで食に関する指導(食育)を行う資格です。本学科では、管理栄養士のカリキュラムの他に、栄養教諭科目15科目(24単位)を履修することで、『栄養教諭一種免許状』が取得できます。写真はその中の「教職実践演習」の様子です。

●=必修科目 ○=選択科目

3年次	
前期	後期
<p>■基幹科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ●健康スポーツ栄養学 ●栄養教育論Ⅱ ●栄養教育実習Ⅰ 実習 ●臨床栄養学各論Ⅱ ●臨床栄養学演習 ●臨床栄養学実習Ⅰ 実習 ●公衆栄養学実習 実習 <p>■展開科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ●公衆栄養学臨地実習Ⅰ 実習 <p>■栄養教諭免許必修科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ○道徳教育・特別活動論 ○学校栄養教育論 ○食育実践論 <p>■学部共通科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ヘルスケアマネジメントケーススタディー 	<p>■専門支持科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ●栄養疫学 ●食品加工学実習 実習 ●病態と生化学 <p>■基幹科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ●栄養カウンセリング論 ●栄養教育実習Ⅱ 実習 ●臨床栄養学実習Ⅱ 実習 <p>■展開科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ●卒業研究(4年次まで) ○公衆栄養学臨地実習Ⅱ 実習 <p>■栄養教諭免許必修科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教職論 ○教育行政学
<p>■通年科目 ■展開科目 ●給食経営管理臨地実習 実習</p>	

4年次	
前期	後期
<p>■専門支持科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ○薬理学 <p>■展開科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ●総合演習Ⅰ <p>■学部共通科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ヘルスケアマネジメント論 	<p>■展開科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ●総合演習Ⅱ ○臨床栄養学臨地実習Ⅲ 実習 <p>■学部共通科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ヘルスケアマネジメント実習 実習
<p>■通年科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ●卒業研究 ●臨床栄養学臨地実習Ⅰ 実習 ●臨床栄養学臨地実習Ⅱ 実習 	<p>■栄養教諭免許必修科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教職実践演習(栄養教諭) ○栄養教育実習事前事後指導 実習 ○栄養教育実習 実習

栄養学科在学生からのメッセージ！



食事は、健康にとってとても大切なこと！

栄養学科では栄養についてさまざまな面から勉強します。1年生では栄養の基礎になるような科目を中心に勉強しています。講義では、高校での生物の内容をさらに詳しくした内容や、身近な食品の特徴について学びます。1年生から白衣を着て実験をしたり、調理服を着て調理実習をしたりと、実技的な授業もあります。実験や調理実習は何人かの班で行うので、苦手な人も安心して取り組むことができます！学年が上がるにつれ、より管理栄養士の仕事に近いことを学べると聞いているので、今からワクワクしています。

私は、高校生の頃から、食事が健康にとってとても大切なものであると思っていました。そこで、食生活が原因で悩んでいる人を助けたいとの思いから、栄養学科を志望しましたが、入学した時も具体的に管理栄養士として、どこで働きたいか明確に決まっていなかった。現在は、学んでいく中で、こんな分野で仕事ができればいいと思うものがいくつかできました。これから、講義や実習を通して自分が就きたい仕事を具体的に決めたいと思っています。

秋田県立秋田中央高等学校 卒業
栄養学科 2年

守屋 瑠莉 さん

地域の人々のための管理栄養士を目指して。

大学では、解剖生理学や生化学などの人体に関する知識、食品学総論や調理学などの食品・調理に関する知識、臨床栄養学や公衆栄養学などの専門的な栄養学に関する様々な知識について学んでいます。また、給食経営管理実習では、大量調理を行い、実際に給食提供をすることで、実践力を身につけています。

私は、青森県の短命問題について学び、何か地域の人々のために仕事がしたいと考えるようになり、今は、保健所や保健センターで働く管理栄養士を目指しています。将来、食事の楽しさ・大切さを伝え、自らの健康づくりを前向きに考える人々を増やしていけるような管理栄養士になりたいと考えています。

サークル活動やアルバイトを通して、様々な人との交流ができるため、社会性も身につけ、楽しく充実した日々を過ごすことができます。栄養学科は、レポートや課題が多く、大変ですが、みんな仲が良く、先生たちも親身に指導してくれるため、毎日笑いの絶えない環境下で、学び、頑張ることができます。高校生の皆さんも魅力いっぱいこの大学で、一緒に楽しい大学生活を送りましょう。



青森県立青森東高等学校 卒業
栄養学科 3年

成田 晴蘭 さん



幅広い分野で活躍する管理栄養士を、この大学で一緒に目指しませんか!?

私は高校生の時に食べ物に携わる仕事がしたいと思い、管理栄養士を目指して保健大学に入学しました。管理栄養士は主に病院で働くイメージが強かったのですが、入学して福祉施設や学校、保健所、企業などで働く先輩も多いことを知りました。その為に授業も様々な専門科目があり、病態やライフステージなどによる食事の違いや特徴などの医療に関する授業に加え、スポーツ栄養学、調理実習、食品や栄養素、体組成に関する実験など医療以外の分野の授業もあり、学ぶことが多いですが、同級生と一緒に楽しく取り組んでいます。様々な経歴のある先生方と外部の講師の先生方から専門的な面白いお話をたくさん聞けるのでとても勉強になります。沢山の知識を得ることで、将来やりたいことを具体的に考えられるようになります。学業だけでなく、友達との友好も深め、学生生活を楽しんでいます。全力で学び、全力で楽しめる、そんな環境の中で、一緒に学生生活を過ごしませんか。

延暦寺学園 比叡山高等学校 卒業
栄養学科 4年

田中 秀汰 さん



栄養学科をもっと知りたい②

**栄養学科を
ギュッと濃縮、
栄養学科
オリジナル
ホームページ。**



栄養学科では、管理栄養士を養成する以外にも、様々な研究課題や社会貢献活動に取り組んでいます。これらの活動について、できるだけ幅広く、迅速に、本学科に興味のある方や在校生の保護者様に伝えたいと考え、平成20年より栄養学科オリジナルホームページを運営し、本誌や大学本体のホームページでは伝えきれない情報を発信しています。管理栄養士がどのような職業なのかもっと知りたいと思ったら、『**管理栄養士の進路・仕事**』をみてください。卒業生が自分の仕事を紹介しているので、より具体的に管理栄養士をイメージしてもらえます。また、『**栄養学科の学生について、もっと知りたい**』、そんな時は『**キャンパスライフ**』をクリック。在校生のインタビュー記事やメッセージが載っていて、学生の生の声を知ることができます。さらに、『**青い森栄養コラム**』には、教員が日々思うあれこれを書いていて、他のコンテンツでは紹介されない取り組みや活動なども知ることができます。栄養学科や教員の意外な一面も見られるかも。その他、『**出張講義のご案内**』には、栄養学専門科目の教員が、高校に行って講義をするテーマの一覧と連絡先を載せているので、ご希望の際は、気軽に連絡先までご連絡ください。



オリジナルホームページのアドレス

<http://www.auhw.ac.jp/nutrition/www/index.html>です。

また、大学HPの栄養学科ページ・トップにある『**もっと知りたい方はコチラへ**』からも見ることができます。

**栄養学の専門教員を
コンパクトに紹介。
栄養学専門科目 教員紹介冊子**



栄養学専門教員を紹介するリーフレットを毎年更新し、配布しています。各教員の担当科目や専門分野、研究テーマ、出張講義のテーマを教員毎に一覧表にしたものが掲載されています。紹介冊子は、本学で配布していますが、オリジナルホームページからPDFデータをダウンロードすることもできます。

栄養学科卒業生からのメッセージ！



地域の方々がずっと元気でいられるよう、薬局から支援を行いたい。

私が管理栄養士になりたいと感じた理由の1つに給食があります。これほどおいしくて毎日メニューが異なり、栄養バランスが良いということは素晴らしい。誰がレシピを考えているのだろうかと調べた際に見つけた職業が管理栄養士でした。その後、大学生活、就職活動を通して、「おいしい給食づくりに関わりたい」から「地域の方々のお役に立ちたい」へ変化し、実際に触れあえること、興味のある薬の勉強ができることから事務兼管理栄養士として薬局に就職しました。

大学では単に管理栄養士になりたいという人だけではなく、病院で働きたい人や老人保健施設で働きたい人など、目的や考え方、興味のある分野もそれぞれ異なっていたので、とても刺激を受けました。授業ではグループワークや資料作成、調理実習なども多く、座学は勿論、実習での経験は現在も非常に役立っています。また、先生方からはよく「相談して」と声をかけて頂いていたのが心強く、自分が思い描いていたようにゼミの活動や就職活動・国家試験対策ができたと感じています。

現在の職場では、患者さんからの栄養相談は思っていた以上に多く、知識不足を感じることもありますが、それ以上にやりがいを感じています。会社では私が初めての管理栄養士職のため、これから開拓する業務も多く非常に楽しみです。

目下の目標は薬局の健康フェア等を通じ栄養について発信していき管理栄養士の存在を認知してもらうことです。そしてより地域の方へ貢献できる管理栄養士になっていきたいと思っています。

栄養学科卒業生 **遠藤 友美** さん
平成27年3月 卒業 〈管理栄養士〉
有限会社テック テック調剤薬局 泉川店 勤務



患者様の言葉を励みに、ベストな栄養療法を提案できる管理栄養士に成長していきたい。

私が管理栄養士を目指した理由は、高校生の頃、食や栄養に関する専門知識を活かして人の健康をサポートするこの仕事に、魅力を感じたからです。管理栄養士は、病院や老人保健施設、学校給食など、活躍できる場が沢山あります。そのため、初めは自分がどこで働きたいのかとても迷いましたが、大学の授業や学内・学外での実習を通して、各施設における管理栄養士の仕事や役割を知り、卒業までには自分が行きたい場所を見つける事が出来ました。

私は現在、血液人工透析を主とする鷹揚郷青森病院の管理栄養士として、主に腎臓病や糖尿病を抱える患者さんの食事管理や、栄養指導を行っています。病気のために様々な制限をした食事でありながらも、患者さんの嗜好を考慮する事は容易ではありませんが、試行錯誤して作った給食を「美味しかった」と言ってもらえた時は、大きなやりがいを感じます。また、病気になると食べるのが好ましくない食品も出てきますが、栄養指導により調理方法を工夫する事でその数を減らせることを知ってもらい、食事制限に対する不安やストレスを軽減する事もやりがいの一つです。

今後は、病院内での給食管理や栄養指導のための知識の幅を広げる事はもちろんですが、学会での研究発表など、新しい事にも挑戦していきたいと思っています。時には悩む事もありますが、大学で学んだ事を信じて、今後も前向きに努力していきたいと思っています。

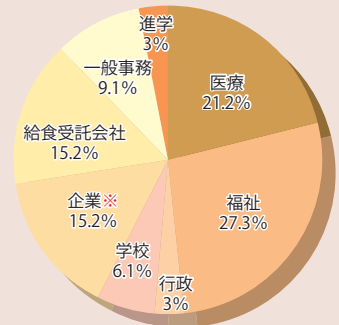
栄養学科卒業生 **大坂 知未** さん
平成27年3月 卒業 〈管理栄養士〉
公益財団法人鷹揚郷 青森病院 栄養化学科 勤務

主な就職先(管理栄養士) 平成29年3月現在 【県名/人数】

- 【青森県/14】青森県 西北地域県民局(行政職)、青森県教育委員会、医療法人 杏林会、公益財団法人 シルバーリハビリテーション協会 介護老人保健施設はくじゅ、公益財団法人 八戸総合健診センター(一般事務)、社会福祉法人 大洋会 幼保連携認定こども園 はまゆり保育園、社会福祉法人 松原福祉会 松原保育園、東八戸病院、有限会社 テック、六ヶ所村役場(行政職)、社会福祉法人 佃福祉会 佃保育園、社会福祉法人 八陽会 特別養護老人ホーム修光園
- 【北海道/3】医療法人社団 函館脳神経外科病院、市立室蘭総合病院、日糧製パン株式会社
- 【岩手県/3】医療法人 友愛会 盛岡友愛病院、岩手県医療局、日清医療食品株式会社 北東北支店
- 【宮城県/2】医療法人 一秀会 介護老人保健施設プレシオン、日清医療食品株式会社 仙台支店
- 【秋田県/2】秋田県庁、由利本荘市(西目総合支所)
- 【山形県/1】日東ベスト 株式会社
- 【埼玉県/1】WITH GROUP(社会福祉法人彩保育会/(株)WITH)
- 【千葉県/1】医療法人 明星会 東条病院
- 【東京都/5】医療法人社団 成仁 成仁病院、エムサービス株式会社、株式会社グリーンハウス、株式会社レバスト、日本調剤株式会社

その他、これまでの先輩達はこのような所にも就職しています。

- 青森: 青森県立中央病院、青森保健生活協同組合 あおもり協立病院、弘前大学医学部附属病院、八戸赤十字病院、国立病院機構 弘前病院、社会福祉法人 伸康会 介護老人保健施設 平成の家、平川市、七戸町、西目屋村
- 北海道: 札幌市、(福)函館厚生院、函館五稜郭病院 岩手: 岩手県教育委員会、岩手県立中央病院、岩手県立宮古病院
- 宮城: 宮城県教育庁、大崎市 秋田: 大館市立総合病院 山形: 山形県立中央病院 福島: 福島県、福島赤十字病院
- 栃木: 那須赤十字病院 群馬: 群馬県済生会前橋病院 埼玉: さいたま市、(医)関越病院
- 東京: (医)明理会 東京腎臓泌尿器センター大和病院、株式会社LEOC 京都: 株式会社わかさ生活



栄養学科の就職率

就職率 **97.0%**

平成29年3月現在

国家試験合格率は毎年高い結果を出しています。就職率もそれに連動して高く、多くの卒業生が現場で活躍しています。

栄養学科 教員紹介

個性溢れる先生方が、様々な分野をサポートします！

・主な担当科目・主な研究テーマ・メッセージ

今 淳

【学科長】 教授

解剖生理学Ⅰ・Ⅱ、解剖生理学実験Ⅰ・Ⅱ、臨床病態学、医学概論、栄養学総合演習、卒業研究、大学院講義・演習 特別研究など

- ・組織のアンチエイジングや創傷治癒を促進させる食物、ハーブ、生薬等の分子生物学的及び生化学的研究による探索
- ・皮膚科学、アンチエイジング医学

「草莽崛起」：吉田松陰のこの言葉の様に、地方の一大学である青森県立保健大学から、高い能力を身に付けた大いなる志を持つ学生諸君が、青森、日本全国、そして全世界へと向って大きく飛躍して行くことを期待する。そのために私は諸君達を徹底的に鍛え、応援する。



小笠原 メリッサ

Mellisa Ogasawara

講師

English A・B・C・D、メディアリテラシー、人間総合化学演習

EFL教室における共同学習に関する研究、チルドシート着用促進に関する研究

Learning English can expand your knowledge and appreciation of the world. It can also open doors to amazing experiences. Learning English here at AUHW is the first step towards achieving that.



吉池 信男

【研究科長】 教授

公衆衛生学、疫学、栄養疫学、食事摂取基準論、健康政策学など

- ・健康なまちづくりのための基盤整備に関する研究
- ・健康・栄養政策に関する研究

人々の健康とそれを支える栄養について、地域の状況を踏まえ、深く考え、行動できるように学んでいきましょう。



清水 亮

講師

臨床栄養学各論Ⅱ、臨床栄養学演習、臨床栄養学実習Ⅱ、臨床栄養学臨床実習Ⅰ・Ⅱ、ヘルスクアマネジメント論、ヘルスクアマネジメント実習など

- ・病院・介護施設・在宅でのシームレスな栄養管理に関する研究

栄養の栄の旧字は榮。燃えて輝くたいまつを思わせます。何事にもチャレンジで、榮の如く輝く大学生生活を本学で。



佐藤 伸

【研究推進・知的財産センター長】 教授

生化学Ⅰ・Ⅱ、生化学実験Ⅰ・Ⅱ、総合演習、卒業研究、生態系と生活、科学技術と生活環境、大学院科目など

- ・胎生期や乳児期の低栄養により、将来生じる糖尿病や肥満の発症のしくみとその予防に関する基礎的研究
- ・大豆類(あずきなど)や雑穀類(たかきびなど)を利用した糖尿病や高血圧の予防に役立つ基礎的研究

勉強も、サークル活動も、バイトも、何事にも一生懸命に興味をもって、楽しみながら、学生生活を送りましょう。友をつくりましょう。



乗鞍 敏夫

講師

基礎栄養学、基礎栄養学実験、食事摂取基準論など

- ・青森県の地域伝統食品の栄養成分分析とデータベースの構築
- ・食事から摂取するアミノ酸とたんばく質の算出法の妥当性評価
- ・青森県の農林水産資源の機能性成分の探索

朝ごはんは、元気の源です。(朝食欠食率は男女ともに20代が最も高い)



浅田 豊

准教授

教育方法論、教育課程論、道徳教育・特別活動論、教育基礎論、教職実践演習(栄養教諭)、教育と人間、調査と科学的方法、科学と創造、グローバル社会と文化、人間総合科学演習など

- ・教授・学習過程の観点からよりよい授業のあり方を探る
- ・ネット・ケータイ問題(いじめ、依存含む)に関し、ネットリテラシー教育のカリキュラム・教材を開発する
- ・家庭・学校・地域において子どもを守り育てる体制と教育課題：いじめの心理・メカニズムと克服に向けた方略を考察する

学生の皆さんと教育研究者が互いに尊敬・尊重し合える関係をもとに、ラボールの構築を目指したいと思います。探究心や学問的ひらめきを刺激することができるような授業・支援を心がけます。



熊谷 貴子

助教

ヘルスクアマネジメント実習、臨床栄養学実習Ⅰ、栄養教育実習Ⅱ、調理学実習Ⅱ、給食経営管理臨床実習

- ・子どもの肥満に関する研究
- ・青森県民の健康課題に関する疫学研究

様々な角度から、栄養とは何かを一緒に考えていきましょう！



井澤 弘美

准教授

食品衛生学、食品加工学など

- ・PM2.5の毒性に対する食品成分の軽減効果に関する研究
- ・未利用農林水産資源(リンゴ未熟果、ホヤ殻など)の有効利用に関する研究
- ・リンゴの新規機能性の探索に関する研究

食品や栄養にはまだまだ未知の部分が多いです。未知を探索しながら健康問題と一緒に取り組みましょう。



小山 達也

助手

食品学実験Ⅲ、調理学実習Ⅱ、応用栄養学実習、公衆栄養学実習、公衆栄養学臨床実習

- ・食事記録法を中心とした食事調査法
- ・食事の質に関する栄養疫学
- ・日本人の食事摂取基準の活用

日常茶飯事という言葉の通り、栄養は日々の出来事です。その栄養について、一緒に勉強しましょう！



大野 智子

准教授

調理学、調理学実習Ⅰ・Ⅱ、ライフステージ栄養学、応用栄養学実習、栄養教育実習事前事後指導など

- ・地域食材を用いた高齢者向け食品の開発
- ・ライフステージに対応した食事管理と調理に関する研究

対象者に合わせた栄養管理はもちろん、嗜好性の高い食事設計ができる管理栄養士を目指してみませんか？



館花 春佳

【実験・実習助手】

解剖生理学実験Ⅱ、生化学実験Ⅰ、食品学実験Ⅱ、食品衛生学実験、基礎栄養学実験、臨床栄養学臨床実習Ⅰ・Ⅱ

食品、特に青森県の特産品の機能性に関する研究

管理栄養士養成課程は、栄養学の知識だけでなく、食の大切さを人に伝える実践力も身につけることができます。豊かな北の大地で、一緒に食べることの素晴らしさを学んでいきましょう。



草間かおる

准教授

公衆栄養学、公衆栄養学実習、地域栄養活動論、栄養アセスメント論、ライフステージ栄養学など

- ・妊婦、子育て期の母親を対象とした栄養評価や食生活支援に関する調査研究
- ・介護予防を目的とした地域高齢者の栄養評価や食生活支援に関する調査研究
- ・開発途上国における栄養支援活動

世界の栄養士制度のない国で、栄養の大切さを伝えるにはどのようにしたらよいでしょうか？管理栄養士を目指して学びながら、一緒に考えていきましょう。



森山磨理子

【実験・実習助手】

解剖生理学実験Ⅰ、調理学実習Ⅰ・Ⅱ、栄養教育実習Ⅱ、臨床栄養学実習Ⅰ、栄養教育実習

栄養教諭による生活習慣支援に関する研究

食べることは好きですか？栄養学科でたくさんの人を健康にできる管理栄養士と一緒に目指しましょう。



齋藤 長徳

准教授

給食経営管理論Ⅰ・Ⅱ、給食経営管理論実習、臨床栄養学総論、臨床栄養学実習Ⅰなど

- ・栄養士制度(栄養士法、診療報酬等)にかかる研究
- ・給食経営管理にかかる研究
- ・食生活と疾病にかかる研究

管理栄養士は、注目され期待されています。皆の願いは健康に生きる社会です。一緒に「人」から見た「栄養」と「食」を考えてみましょう！



吉田 優弥

【実験・実習助手】

生化学実験Ⅱ、食品学実験Ⅰ、調理学実験Ⅰ、給食経営管理臨床実習、栄養教育実習Ⅰ、臨床栄養学実習Ⅱ

東日本大震災被災住民におけるこのころの健康に関連する栄養・食生活の要因に関する研究

栄養・食生活は、こころとからだの健康な生活を送るために欠かすことのできない営みです。栄養の奥深さを一緒に学び、考えていきましょう。



鹿内 彩子

准教授

栄養教育論、栄養教育実習など

- ・おやつや飲料からの糖類摂取に関する研究
- ・子どもや保護者のボディイメージに関する研究
- ・東南アジアの栄養問題

食べることは必要不可欠であるとともに喜びでもあり文化にもなります。とても身近で関口は広いけれど、それぞれの専門はとても深い栄養の世界へぜひお越しください！





AUHW キャンパスカレンダー

AUHWの一年をご紹介します!

前期

4月

- 入学式
- ガイダンス
- 大学生生活支援プログラム
- 新入生宿泊研修
- 前期スタート



入学式



新入生宿泊研修

5月

- 公開講座スタート
- 春期就職説明会



公開講座



桜と保健大学

6月

- 開学記念日

7月

- 前期定期試験

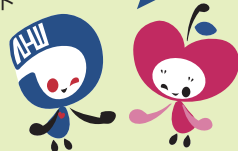
8月

- 夏休み
- ケア付き青森ねぶたじょっぱり隊
- オープンキャンパス
- ミニオープンキャンパス

9月

- 集中講義
- 後期ガイダンス
- 後期スタート

青森ねぶたには「じょっぱり隊」としてボランティアの学生たちも参加するよ!



モーリーとリンリン
青森県立保健大学
マスコットキャラクター



「ケア付き青森ねぶたじょっぱり隊」ボランティア



オープンキャンパス

保健大の先生や学生たちが親切丁寧に教えてくれるよ!

オープンキャンパスでは各学科の授業や研究内容を詳しく紹介しています! ぜひ参加して保健大学の魅力を体感してね!





文科系サークルの
ライブやパフォーマンス、
ダンスも楽しそうだね！
出店もたくさんあって
おいしそう！

大学祭

講義室には
研究展示も
たくさんあるわよ！
見てみてね！



後期

10月

○大学祭



11月

○秋期就職説明会

12月

○冬休み

1月

○後期定期試験

2月

- 集中講義
- 春休み
- 社会福祉士・精神保健福祉士 国家試験
- 理学療法士 国家試験
- 看護師・保健師・助産師 国家試験

3月

- 卒業証書・学位記授与式
- 管理栄養士 国家試験



後期定期試験



国家試験対策講座

これからが
ほんとうの
スタートだね！
みんな、がんばれ！



卒業
おめでとう！



冬の保健大学



卒業証書・学位記授与式

AUHW キャンパス・施設紹介

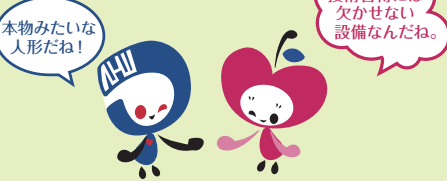
未来への指向性と歴史・伝統との共生がテーマ

青森県立保健大学校舎は、建築家 黒川紀章氏がデザイン。「未来への指向性と歴史・伝統との共生」をテーマに、宇宙船・ねぶた祭り・縄文などのイメージにより設計されました。様々な授業施設や高度な専門機器を取り揃え、地域医療に求められる高い技術を身につけます。



シミュレーション・ラボ

シミュレータと言われる高性能の機能を持った人形5体が整備され、血圧・呼吸・心電図・瞳孔反応の観察や症状の把握などを繰り返しトレーニングできるシミュレーション教育を導入し、知識と技術を実践に統合できる力を育てています。



教育研究A棟

多くの講義室や実験室、実習室などの専門施設がある、学生の学舎です。教員の研究室などもあります。



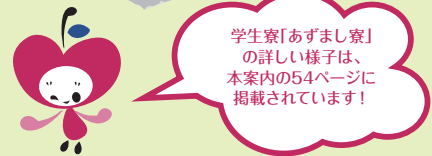
交流センター(食堂・売店)

食堂のほか、休憩やコミュニケーションの場として広く利用されています。入口には売店もあり、軽食のほか講義に必要な文房具も揃います。



教育研究C棟

大学院や、地域連携・国際センター、研究推進・知的財産センターのほか、講義室や実習室があります。歴史ある建物です。



附属図書館の紹介

□利用資格: 調査・研究を目的とする18歳以上の方(高校生を除く)

※青森県立保健大学附属図書館は、本学に在籍する学生・教職員の教育と研究の支援を第一義的な目的としておりますが、本学の教育研究に支障のない範囲内で一般の方もご利用いただけます。

僕が図書館を案内するよ。図書館を利用するときにわからないことがあったら図書館の人に聞いてみるといいよ。

専門書が揃っていて、国家試験対策の本もたくさんあるよ。



本学の図書館広報キャラクター「トリソウ」



■閲覧席



■メディアスペース

ノートパソコンが設置されていてレポート作成ができるし、データベースや電子ジャーナルも利用できるんだ。



テニスコート



体育館



300mトラック



講堂



スポーツ施設も充実していて、サークル活動でもよく利用されています!



教育研究 B棟

A棟同様、多くの講義室や実習室などの専門施設、教員の研究室などがあります。



コミュニティホール (C棟厚生棟)



学生センター (モーリスルーム)

管理・図書館棟1階にある学生センター(モーリスルーム)では、就職に関する相談や、過去資料・求人票の閲覧が可能です。



学生寮「あすまし寮」(C棟学生棟)

1年次の学部学生と2年次以上のレジデントアシスタントの計94名(男子18名・女子76名)が、原則1年間入寮できます。



サークル室 (C棟学生棟)



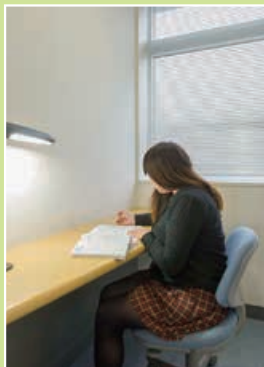
管理・図書館棟

経営企画室・総務課・教務学生課などの管理事務室や、学生センター(モーリスルーム)、附属図書館などがある、大学の玄関口です。

この部屋は、話し合いながら勉強したい時や発表練習をしたい時によく使われているみたいだよ。



■グループ学習室



■研究個室

一人で集中して勉強したい人にオススメ。テスト前はとても人気の席なんだ。

フロア案内

3階

- ・一般書
- ・研究個室
- ・書庫 など

2階

- ・医療福祉系の専門書

1階

- ・カウンター
- ・メディアスペース
- ・グループ学習室 など

AUHW 先輩たちの生活紹介

みんなでワイワイ寮生活も楽しいよ!! 私はマイペースでのんびりアパート生活!!
 なんととっても自宅でしょ!! みんな、どんな生活してるのかな?
 先輩たちの生活の様子をこっそり紹介します!!

寮生活の詳しい情報 ※詳しくは54頁▶

生活に関わるお金の情報 ※詳しくは55頁▶

寮生活編



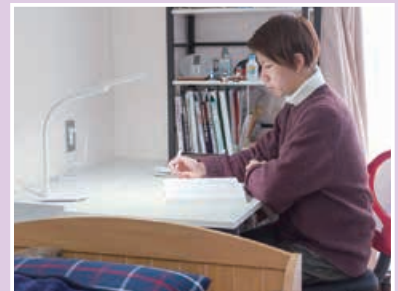
青森県立木造高等学校 卒業
 理学療法学科 2年
 木村 恒喜 さん

寮に住もうと決めた理由は2つあります。1つは、アパートよりもかかる費用が少なく、親への負担が少ないという点で、もう1つは、ただただ楽しそうだった点です。

寮生活はとても賑やかで、1人暮らしでよく聞く「寂しさ」を感じません。また、勉強などで分からないことがあっても、周りに同じ学科の人がいるためすぐに解決できます。運動会やクリスマス会などのイベントがあり、多くの人と楽しくふれ合うことができます。勉強で忙しいですが、個性溢れる先生方の講義はとても楽しく、同学科や学科をこえての友人のおかげで、毎日の生活が充実しています。

私はテクニカルサークルとスナップコレクションサークルに入っています。サークル活動は勉強などの息抜きになり、リフレッシュになります。アルバイトもしており、アルバイト先で様々なことを教わり、これからの人生に繋がる良い経験をしています。

仲間とワイワイ楽しく!
それが寮の良いところ!



アパート編



青森県立田子高等学校 卒業
 栄養学科 3年
 立本 萌 さん

周りの仲間にも恵まれて、毎日楽しい学生生活を送っています。実験はもちろん校内での実習が増え、課題やレポートに追われる日々ですが、友達とご飯を食べに行ったり、遊びに行き、充実しています。

一人暮らしをして2年が経ちましたが、初めの頃は慣れず、不安や寂しさでいっぱいでした。一人暮らしをしてみて、今まで自分がどれだけ両親に頼り、甘えていたか気づくことができました。本当に両親に感謝しています。

サークルは、バレーボールサークルに所属しています。学年や学科に関係なく、仲が良く、いつも楽しく活動しています。

アルバイトは、土・日に派遣のアルバイトをしています。アルバイトを通して、働くことの大変さを知り、仕事をする責任感を得ました。

親に甘えていたことが
身にしみてよく分かりました!
ホント、両親に感謝です!!



自宅編



青森県立青森西高等学校 卒業
 社会福祉学科 3年
 越智 勇斗 さん

私は青森市出身なので、実家から通っており、アルバイト代は自分の好きなように使わせてもらっています。また、家賃・光熱水費などにお金とられることがなく、食費がかからない上に、バランスの良い食事を毎食作ってもらっており、親には感謝しています。実習では、自宅から通える実習先となった場合、親に頼れる部分も多くあるので、実習に集中して取り組むことができました。

本学は6コマ編成で、6限は18:30に終わります。大学周辺以外でアルバイトをする場合には、平日の勤務は難しいかもしれません。

私の所属するバドミントンサークルは、各学年に約50人ずつサークル員がいるため、他学科の学生、先輩、後輩との繋がりが作りやすいです。サークルは週1回ですが、仲良く楽しく活動しています。

毎日バランスの良い食事を作って
もらえるので、実習に集中できます。



アパート情報を提供しています

自宅からの通学が困難な方のために、アパートなどの情報を提供しています。教務学生課窓口にある「アパート等物件台帳」や掲示板のアパート情報を参考にしてください。
 なお、契約については十分に確認のうえ、当事者間の責任において締結してください。



木村さんの一日の生活（1年次）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
6:00							
7:00							
8:00	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食
9:00	FREE	講義	講義	講義	講義	FREE	FREE
10:00							
11:00							
12:00	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食
13:00							
14:00							
15:00	講義	講義	FREE	講義	FREE	FREE	FREE
16:00							
17:00	FREE			FREE	FREE		FREE
18:00							
19:00	サークル	夕食	アルバイト	サークル	アルバイト	アルバイト	
20:00							
21:00	夕食	FREE		夕食			
22:00	FREE		FREE	FREE	FREE	FREE	
23:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝
0:00							

木村さんの収支内訳（1年次）

収入	
奨学金	80,000円
アルバイト	30,000円
計	110,000円

支出	
食費	30,000円
光熱水費	500円
家賃	18,000円
趣味・交際費	15,000円
その他	20,000円
貯金・繰越	26,500円
計	110,000円

（1年次に寮生活を体験）

立本さんの一日の生活（2年次）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
6:00							
7:00							
8:00	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食
9:00							
10:00	講義	講義	講義	講義	自習	移動	移動
11:00							
12:00	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	アルバイト	アルバイト
13:00							
14:00							
15:00	講義	自習	講義	講義	講義	昼食	アルバイト
16:00							
17:00	FREE	講義			FREE	アルバイト	アルバイト
18:00							
19:00	サークル	帰宅・夕食	自習	帰宅・夕食	サークル	移動	移動
20:00							
21:00	帰宅・夕食	自習	帰宅・夕食	自習	帰宅・夕食	帰宅・夕食	帰宅・夕食
22:00	自習						
23:00	FREE	FREE	FREE	FREE	FREE	FREE	自習
0:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

立本さんの収支内訳（2年次）

収入	
仕送り・小遣い	15,000円
奨学金	50,000円
アルバイト	35,000円
計	100,000円

支出	
食費	20,000円
光熱水費	15,000円
家賃	43,000円
趣味・交際費	20,000円
その他	2,000円
計	100,000円

越智さんの一日の生活（2年次）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
6:00							
7:00							
8:00	起床・朝食		起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食		
9:00							
10:00	講義	起床・朝食	講義	講義	講義	起床・朝食	起床・朝食
11:00							
12:00	昼食	FREE	昼食	昼食	昼食	FREE	FREE
13:00							
14:00	講義	FREE			FREE		
15:00							
16:00	自習	講義	講義	講義	講義		
17:00							
18:00	講義					夕食	夕食
19:00							
20:00	夕食	サークル	夕食	夕食			
21:00							
22:00	FREE	FREE	FREE	FREE	アルバイト	アルバイト	アルバイト
23:00							
0:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

越智さんの収支内訳（2年次）

収入	
仕送り・小遣い	20,000円
アルバイト	50,000円
計	70,000円

支出	
趣味・交際費	20,000円
その他	50,000円
計	70,000円

AUHW 課外活動の紹介

- サークルコパン**
料理、お菓子づくりなどの分野でお互いに協力し合い、作る喜びを知り、共に分かち合うことを学びます。
- 津軽三味線サークル**
津軽三味線の演奏を通し青森の文化に理解を深め、演奏で慰問活動を行います。
- ステレオカンパニー**
音楽を通して仲間との交流の輪を広げます。
- 最遊記**
各種イベントの企画・実行で学科内の友好を深めます。
- ELLEサークル**
英語に親しむことで、英会話技術の向上を目指します。
- 吹奏楽サークル**
音楽に親しむことを第一の目的とし、楽器の演奏を通して協力、その楽しさを学びます。
- キャリアサポート研究会**
コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力、人間関係構築能力、業務遂行能力の向上と高校生の本気ややる気を引き出す。(研修・実践活動等)
- コーラスサークル**
合唱を通じて、学生間の交流を図ります。(福祉施設への慰問・大学祭での発表等)
- 書道Guy'sサークル**
書を通して感性を磨き、日本文化に親しむ。
- in chapel(イン チャペル)**
アカペラ活動を楽しみながら他学科の人たちとの交流を深めることを目的としています。
- りんごの会**
将来、医療に携わる学生が「医療」について話し合い、よりよい医療従事者を追求することを目的としています。
- スナップコレクション**
学生の個性・ファッション性のあるコーディネートのスナップを行います。
- A-knot(エーノット)**
食、生活体験を通し、地域への知見を深めます。(青森県内の散策・イベント参加・広報等)



- Bible Study Circle ~聖書研究会~**
テキストを使い、ディスカッションしながら聖書を学ぶことを目的としています。
- またたび倶楽部**
青森県内外を実際に見て回り、その地域の特色や文化を知り、見聞を広げます。
- サッカーサークル**
サッカーを楽しむ、技術を磨き自己の心身を鍛え、大学生活を有意義にすることを目的としています。(練習・交流試合等)
- バスケットボールサークル**
バスケットボールを通じて仲間と交流し、心身ともに健康になることを目的としています。(練習・試合等)
- ソフトテニスサークル**
ソフトテニスを通して、学生間の交流を図ります。(練習・試合等)

- バレーボールサークル**
バレーボールを楽しみます(練習・試合等)。
- バドミントンサークル**
バドミントンを通して、学生間の交流を図ります。(練習・試合等)
- 野球サークル**
野球技術の向上および、体力の増強を目的としています。(練習・大会等)
- 陸上競技サークル**
自己の体力増強を目指すとともに、陸上競技を楽しむ、大学生活を有意義にすることを目的としています。
- ソフトボールサークル**
ソフトボールを楽しむこと、技術を磨き自己の身体を鍛え、大学生活を有意義にすることを目的としています。(練習・交流試合等)

- フットサルサークル**
フットサルを楽しむ、活動を通して学科間の交流を図り、大学生活を有意義にすることを目的としています。(練習・交流試合等)
- 硬式テニスサークル**
硬式テニスを楽しむ、大学生活を有意義にすることを目的としています。(練習・交流試合・大会参加等)
- テクニカルサークル**
ダンスなどの技術を身に付け、自己の心身を鍛える。
- ダーツサークル**
ダーツを楽しむことを目的としています。(ダーツの技術向上等)
- SNS ~スポーツ・ネットワーク・サポート~**
スポーツを通して、精神障害者との交流および障害理解や地域貢献に繋げることを第一の目的としています。
- バトントワリングサークル**
学内・学外へのバトントワリングの啓発
- 女子サッカーサークル**
サッカーを通じて学生の交流を図ります。

ボランティア活動を行っている主なサークル

- 発達保障研究会**
18歳以上の軽度の知的障害者を対象に、オープンカレッジやお花見交流会の企画・運営を行っています。
- 児童福祉研究会**
青森市内のひとり親家庭の子どもを対象に、学習支援や季節の行事を通じての交流活動などを行っています。
- 手話サークル**
手話の楽しさ、魅力を知り、手話を趣味として習得します。(手話を覚える・ろうあ者との交流を深める・聴覚障害の理解)
- SW研究会**
ソーシャルワーク(SW)を現場の人(実践者)たちと共に学びながら、主に高齢者を対象としたボランティアも行っていきます。



- めいと**
ボランティアの情報をメールでお知らせしたり、学生がボランティアに参加しやすい環境を整えるための活動をしています。様々なボランティアがあり、問題を解決する力を養うことができますので、興味を持たれた方は是非参加してください!
- スマイルサークル**
中学校などを訪問し、ピアカウンセラーとして思春期の子たちの心に寄り添い、「自分で決める力」「自分自身で問題を解決する力」を養うことをサポートしています。一緒にピアカウンセラー活動を広げていきましょう!

地域連携・国際センターがボランティアをコーディネート 健康イベント・展示のボランティア

青森県内各地のイベントに何って、先生方の研究活動と一緒に紹介する他、健康に関する決定を行ったりします。



※写真は骨密度測定の様子です。



※写真は血管老化度測定の様子です。

ケア付きねぶた 地域連携・国際センターが学生ボランティアをコーディネート ※詳しくは61頁▶▶

ケア付きねぶたは平成8年から始まり昨年で21年目を迎えました。全国から参加者を募り、年齢や障害の枠を超え、青森ねぶたに車いすのままでも参加できるように、保健医療福祉の専門職と多くのボランティアで結成された「じよっぱり隊」によって運行され、これまでに本学教職員と多くの学生がボランティア参加してきました。保健医療福祉の道を志す本学の学生にとって、ケア付きねぶたに参加し、障害者や高齢者との交流及び介助を行うことは、貴重な体験であり極めて学習的意義があります。また、近年では、「ケア付き青森ねぶたじよっぱり隊」の活動を入学前から知っている学生が増えており、目的意識を持って楽しみにボランティア活動に参加している学生もいるようです。はじめて知ったという学生も、興味・関心を持つ学生が多いようです。



「じよっぱり隊」結団式でみんな気合いが入る！



参加者の昼食や打上げ料理を担当している食料班のみなさん！裏方でがんばってくれました。



こちらは参加者の荷物の受け渡し、トラックへの積み降ろしを担当してくれた備品班のみなさん！笑顔を決やさずがんばってくれました！



もうすぐ出陣！気合いを入れて、みんなで気分を盛り上げる！！



いざ、出陣！まわりは見物客でいっぱい！じよっぱり隊もねぶた轎子にあわせてかけ声をあげ、祭りを盛り上げます！



無事終了！参加者の方々、じよっぱり隊の皆さん本当に疲れ様でした！



みんな楽しみながら活動してるよ！



参加した学生の声

★今までボランティアに参加したことはあってもボランティアって何かについて深く考えたことがありませんでした。ボランティアの核は「自主性」ということでしたが、今までやってきたボランティアは学校主催でのゴミ拾いなど、あまり自分からやるようなボランティアではなかったような気がします。大学のボランティアは対人援助に結びつくようなものがたくさんあり、その中から自主的に参加できる点がとても良いと感じました。ボランティアを通じて知らない人と短期間でどう接するのかを学んだり、時と場合に応じて動ける力を身につけたいと思います。

★ボランティアを行うということは、ただ働けばいいということではなく、様々な視点で周りを見て判断し、行動しなければいけないということがわかりました。また、一人ひとりが、責任ある行動を心掛けなければいけないと思いました。じよっぱり隊が成功するよう頑張りたいと思います。

じよっぱり隊に参加したボランティアの皆さんは、自分の役割を積極的に実行し、無事、ケア付きねぶたを終えました！

一人暮らしは？ お金は大丈夫？
 困ったら誰に相談すればいいの？就職は大丈夫？
 大学生活を大学がどのように支えているか、ご紹介します。

自立した大学生活へのサポート

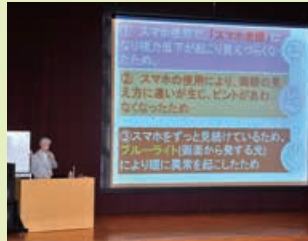
大学生活支援プログラム

高校生活に比べて、格段に自由になる大学生活。自分のことは自分で守り、律し、充実した学生生活を送るための研修プログラムを用意しています。

新入生が新たなキャンパスライフを円滑に過ごせるようにと企画している研修プログラムです。社会人としてのルール、自己管理能力を身につけることを目的としています。



○安全講習会
 警察の方から、いざという時のための護身術を学んでいます。



○ネットリスクについて
 インターネットによるコミュニケーションのメリット・デメリットを把握し、コミュニケーションのあり方について学びます。



○自転車安全教室
 自転車通学の学生が多いことから、自転車事故防止のため、シミュレータを使って自転車の安全運転について学びます。



○その他プログラム
 ゴミ出しルール、消費生活出前講座、健康・献血・性に関する講話等、大学生活を支援するさまざまなプログラムがあります。

新入生宿泊研修

新たな環境の中で、大学生活に期待と不安で緊張の残る中、入学後間もなく1泊2日の宿泊研修があります。大学生活を円滑に過ごせるように、先輩達が主体となり、新入生の皆さんが学科を越え、同級生・上級生と交流し、時間を共有します。



①



②

①・②全体研修

新しい大学生活を円滑に過ごせるように研修を受けています。

③自由討論

履修のこと、サークル活動やアルバイトのこと、どんなことでも新しい学生生活で気になることについて先輩からアドバイスが受けられます。

④レクリエーション

これから始まる4年間、学科の枠を越えた新しい出会い、友達づくりができます。



③



④

寮生活

共同生活を通して協調性やコミュニケーション能力を身につけるため、自立した生活ができるようになるために原則、1年生が入れる学生寮があります。

寮の名前は「あずまし寮」

「あずまし」とは、青森県津軽地方の方言で、「落ち着いて心地よい」という意味です。例えば、寒い日に温かいお風呂に入って体を伸ばしてほっとしたときに、「ああ、あずまし(す)い」という言葉が自然に出る、そんな感じです。

自分たちの力で、居心地のよい、癒しを感じる寮にしていこうということで、名付けられました。

寮での生活

寮は敷地内にあり、天気を気にせずに学校に行くことができます。

男性は2階の9室(定員18名)、女性は3・4階の38室(定員76名)です(レジデントアシスタント含む)。

部屋は二人部屋です。お互いが気持ちよく過ごせるように、話し合い、ルールを作ります。家族以外の他の人と、どのようにふれあい、気を配れば良いのか、自然に学ぶことができます。

自立して生活できることを目指しているため、食事は自分たちで作ります。洗濯も自分たち、掃除は掃除当番を決めて、清潔に保てるようにします。

門限は午前0時です。講義やサークル活動が終わった後は、談話コーナーでくつろいでおしゃべりしたり、テレビを見たりしながら過ごします。



部屋



キッチン



シャワールーム



部屋(1名のスペース)



談話コーナー



消防訓練



運動会



運動会



短期留学生交流たご焼きパーティー

皆で協力して「あずまし」寮に

寮での生活ルールは自分たちで決めます。寮生大会があり、清掃などの当番もあります。前年に寮生活をしてきた数名の寮生が「レジデントアシスタント」になって寮に住み、寮生の相談に乗ったり、リーダーシップをとって助言してくれます。

週5回(平日)、夕方には寮母さんが来てくれて、生活上の悩みを聞いたり、気になるところを指摘してくれたりします。

寮費は格安

寄宿料は月額13,000円＋共益費5,000円、部屋の電気代金は同室の友達と負担額を相談のうえ、支払います。

実際に寮生活がどうだったのか、入寮生たちが記録している〈あゆみと成長の記録〉から、ごく一部を抜粋してみました

- 自立に関してはものすごく成長できた。生活力が上がった。
- 友人がたくさんできた。特に他学科の友達は今後も大切にしたい。
- 寮生同士の助け合いのありがたさを知った。
- 両親の苦勞が少し分かった。
- 最初の頃は馴染めず辛い思いをしたが、友達が増えてからは生活が充実した。
- 考え方も性格も違う人と暮らして、自分の考えは変わらないが見方を変えることが出来るようになった。
- 常に誰かがいて会話して生活するので、コミュニケーション能力が格段に上がった。
- 我慢しなければならないこともたくさんあったが、伝えるべきことは伝え、協力したり、部活や学校生活よりも協調性が身についたと思う。
- 憂鬱な気持ちや楽しい気持ちを共に感じ合い、安心できる場所を築くことができた。



クリスマス会



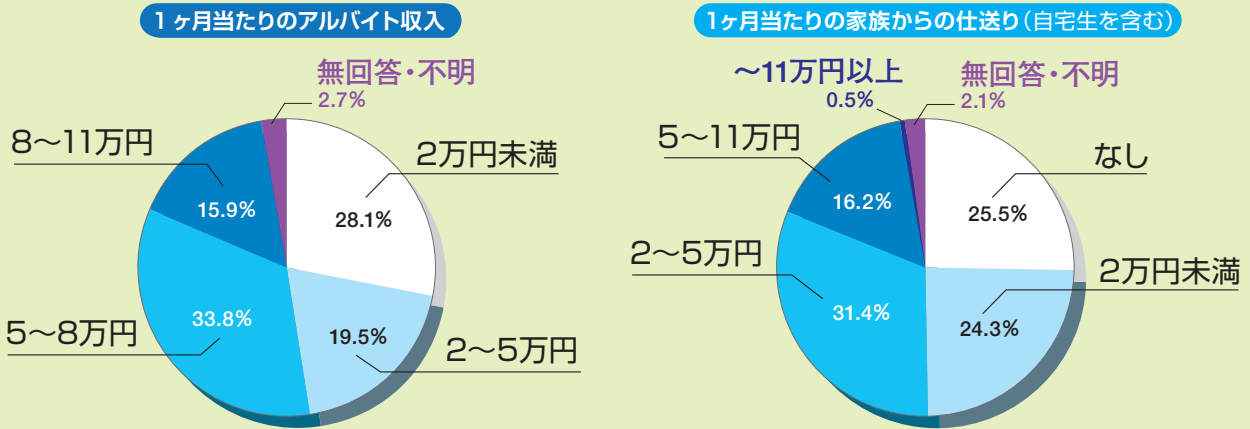
クリスマス会
(クリスマスケーキデコレーションコンテスト)



平成28年度寮生

大学生生活で、実際必要な費用はどれくらいかかるの？ 授業料、実習に必要な費用、生活費..... 大学生でのお金に関わる情報とその支援を紹介します。

生活に関わるお金の実態



※データは平成26年度「2・3年生への学生生活調査結果」を参考にしています。

入学料・授業料、その他かかるお金 入学料・授業料は以下のとおりとなっています。

(1)入学料

県内者	それ以外の者
225,600円	338,400円

(2)授業料

※前期・後期の2回分納 (各267,900円)	
年額	535,800円

(3)その他の納付金

- 学外実習負担金…学科により異なります。
- 後援会費…4年分 50,000円
- 同窓会費(終身会員)…10,000円
- 傷害・賠償保険料、感染症抗体検査料
- その他教科書代、実習に伴う交通費・宿泊費、ユニフォーム代など

金銭面のサポート

①授業料の減免制度

経済的理由で授業料の納入が困難で、かつ学業成績が優秀な学生は、申請により授業料の半額又は全額免除が受けられます。

平成28年度実績〈全学年〉

全額免除:72名

半額免除:45名

②奨学金

日本学生支援機構による奨学金の平成28年度実績は以下のとおりです。これ以外に自治体や団体、病院等からの奨学金の募集があります。

平成28年度実績
〈1年生232名中〉

第1種:90名

第2種:78名

第1種奨学金は無利息で、特に優れた学生で経済的理由により著しく修学困難な人に貸与します。
第2種奨学金は、返還時に利息がつき、第1種よりゆるやかな基準で選ばれています。

※うち併用貸与28名

こことからだのサポート

こことからだ健康であればこそ毎日の学習にも身が入り、生活も充実します。
困った時には、保健室に相談していただくことで、専門職のサポートが受けられます。

- 体の不安については、養護教諭の先生が相談に乗っています。また、病院や施設で実習を行うという本学の特殊性に合わせ、自分と相手の健康を守るための予防接種等の推進を行っています。
- 心の不調については、保健室を通してカウンセラーへの相談ができます。相談は秘密を厳守して行われています。
- 保健室やカウンセリング室で受けた相談は、秘密を守りながら教員や保健管理を行う委員に伝えられ、対応を協議しています。



保健室：大里先生



カウンセラー：岩田先生

保健室からのメッセージ！

「保健室」と「カウンセリング室」

本学では、学生が自らの健康に関心を持ち、心身及び生活の管理を主体的に実践できるように支援するため二つの部屋を設置し活動しています。そのひとつが「保健室」、もうひとつは「カウンセリング室」です。

「保健室」は利用しやすく気軽に出入りできることをモットーに、応急処置、健康診断の実施と健診結果を基に全学生に個人指導、各種予防接種の勧奨と管理、学内の健康情報の収集、性や身体に関する相談活動などを実施しています。また、週1回本学でカウンセリングをしてくださる臨床心理士さんとの相談窓口にもなっています。

「カウンセリング室」は、静かな場所にあります。そこで、ゆっくりとお話を聞いてもらえるので、自分のことを見つめ直す機会になっています。もちろん、プライバシーには配慮していますので、安心して相談ができます。

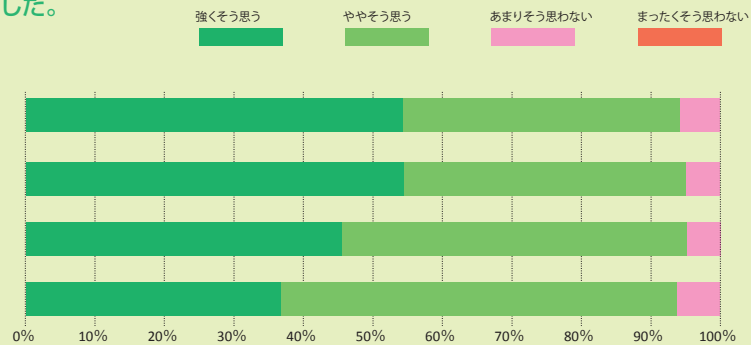
このように二つの部屋は、みなさんの健康面の自立を支援しています。

学生生活のサポートや満足度について（平成28年度 卒業時学生満足度調査より）

卒業する4年生に保健大学について聞いてみました。

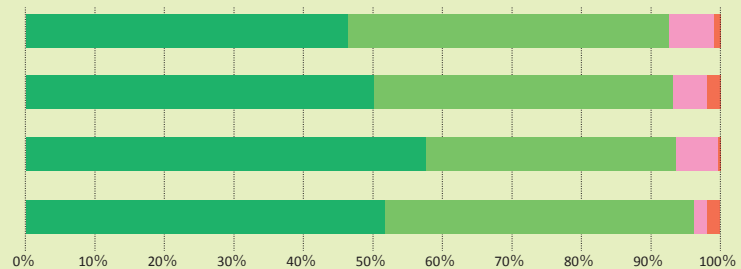
Q1. 学習面でのサポートはどうでしたか？

- ・専門分野の専門支持科目が充実していた。
- ・専門分野の基幹科目及び展開科目が充実していた。
- ・専門分野の基幹科目及び展開科目の教育・指導がよかった。
- ・十分な教養を身に付けることができた。



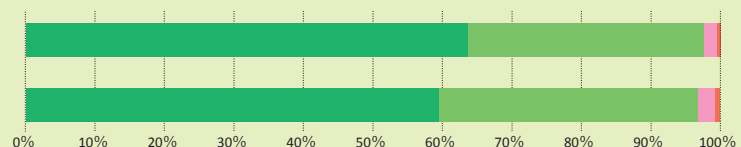
Q2. 学生生活はどうでしたか？

- ・図書館及び情報施設・設備が充実していた。
- ・事務職員の対応は適切だった。
- ・満足のいく人間関係を築くことができた。
- ・満足のいく就職先を得ることができた。



Q3. 全体的な満足度はどうでしたか？

- ・所属学科で学ぶことができたことに満足している。
- ・青森県立保健大学で学ぶことができたことに満足している。



国家試験合格に向けたサポート

高い国家試験合格率をキープしている青森県立保健大学。
各学科の国家試験対策委員がきめ細かくサポートしています。



各学科の国家試験対策

看護学科

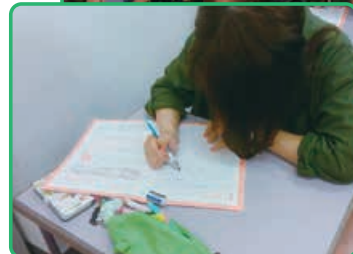
“時にそと、時にしっかり”学生に向き合い、看護師、保健師、助産師の国家試験合格へ向け、学生と教員による国家試験対策委員会が次のようにサポートをしています。

1. 学生委員を中心に、模擬試験や補講の企画と実施
 - ・受験対策のプロに、苦手分野の分析と本学の傾向に合った指導の依頼
 - ・低学年からの国試対策!
2. それぞれの学生を担当する教員(チューター)との連携
3. 学習室の開設による集中できる環境づくりと意気高揚のためのポスターの掲示
4. 国試直前、「杜行会」での全教員からのエール
5. 国試受験後、免許申請に向けた手続きの説明



理学療法学科

理学療法学科では4年前期まで学外での長期実習があります。その実習が終わる7月中旬にクラスから国家試験委員を選出してもらい、模擬試験のスケジュール等を決めていきます。その後11月後半まで行われる卒業研究において、各担当教員が2、3名の学生を指導しますので、指導教員を中心に勉強や生活状況等について指導・助言します。卒業研究終了後、本格的に模擬試験等の国家試験対策を実施することになります。模擬試験は10回程度実施しますが、その結果を全教員で共有し、成績が伸び悩んでいる学生がいれば個別的に助言をします。このように、理学療法学科では合格率100%を達成できるように全教員で学生の支援をしています。



社会福祉学科

社会福祉学科では3年次から本格的に国家試験対策が始まります。模擬試験の実施や対策講座等の情報を随時提供している他、ゼミ単位で担当教員が指導・助言を行い、勉強会なども開催しています。毎年7月には3・4年生を対象に卒業生を招いた体験報告会を開催し、勉強法などを伝授する機会を設けています。また、過去問題解説書や模擬問題集等を揃え、3・4年生がいつでも勉強できる教室を用意するなど、学習環境を整えています。

本学の社会福祉士・精神保健福祉士の国家試験合格率は、例年、全国平均を大きく上回り、北海道・東北地方では最も高い水準にあります。基本的には学生の自主学習に依るところが大いなのですが、普段の講義、実習等での指導に加え、上述した学習環境を整えることによりモチベーションを維持し、切磋琢磨できる環境が結果に結びついていると言えます。



栄養学科

栄養学科では、「三本の矢」で管理栄養士の国家試験(国試)を目指します。学生は、3年後期から卒業研究(卒研)のために各教員の研究室に配属となり、研究室単位で活動する時間が増えてきます。そこで、一本目の矢として、学生と共にいる時間が長く、よく理解している卒研指導教員が、国試対策を個別にフォローしていきます。二本目は、国試対策の担当教員が、模擬試験の情報提供や対策講座の企画等を行うとともに、成績の伸び悩む学生に対して、卒研担当教員とともに、生活スタイルや受験までの期間を考慮した勉強方法を指導します。そして、三本目は4年次の「総合演習」で、栄養学の基礎を改めて振り返り、それが健康・栄養問題の解決にどう応用できるのかを考えることで、国試対策に繋がる授業を行っていきます。このように学生と教員がスクラムを組んで「合格」を射止めにいきます。



就職のためのサポート

学生の成長と気持ちに沿った就職支援を行います。
医療福祉機関を中心に、高い就職率を維持しています。

青森県立保健大学の
就職率

99.1%

(平成29年3月現在)

1年次 「視野を広げる大切さ」



大学生となり、これから専門職に就くために学んでいきますが、社会人・職業人への準備として、どんなことを心がけながら日常生活を送っていけばよいか、探究・目標設定をします。

セミナー

「専門職に携わる者としての心構え」

4年間の間に
就職に関わる
いろんなセミナー
があるよ

2年次 「キャリアプランニング」



どんな仕事に就きたいか、将来のキャリアについて考えます。また、学内での実践演習、学外実習を通して専門職についての理解を深めます。

セミナー

「就職活動の全体像とキャリアプランニング」
「自分軸を探す」

目指してきた
専門職に就くために
いろいろな
サポートがあるよ

3年次 「自己分析・就職活動準備」



自分の強みを知り、働きたい仕事の内容を決め、就職先への見学やインターンシップにより、自分が働くイメージをより具体化します。

セミナー

「自己分析」「応募書類の書き方(自己PR)」
「ビジネスマナー」「面接練習(集団)」

4年次 「就職・進学活動」



周囲のサポートを受けながら、自らが就職先を決め、就職を勝ち取ります。

セミナー

「応募書類の書き方(志望動機)」
「面接練習(集団)」

卒業後

「再就職・キャリアアップ支援」



個別に、学び続けるための研修事業や青森県へのリターン就職支援を行っています。

「同窓会」

学科別に運営されており、会報作成や県内外での同窓会、研修会等、盛んに活動しています。総会は大学祭に開催し、在学生との交流にも力を入れています。

□学生センター(モーリーズルーム)

求人情報、過去の就職試験の情報、活躍している先輩のメッセージカードなどをいつでも見ることができます。



□就職活動ガイドブック・就職の手引き

どちらも本学独自で作成している冊子で、就職活動セミナー等で活用します。



□就職ガイダンス

卒業生や就職活動を終えた4年生等に、就職活動のことや進路決定までの具体的な方法、これからの学習方法について語ってもらいます。



□就職合同説明会

本学主催の就職合同説明会を年に4回、主に3~4年生を対象に開催し、毎年多くの事業所等が参加しています。

- ・県内就職合同説明会(看護学科・社会福祉学科・栄養学科対象)(5~6月頃)
- ・県外就職合同説明会(看護学科・社会福祉学科・栄養学科対象)(5~6月頃)
- ・理学療法学科対象就職合同説明会(7月頃)
- ・秋季就職合同説明会(社会福祉学科・栄養学科)(11月頃)



COC+事業への参画

平成27年11月から、COC+事業(地(知)の拠点大学による地方創生推進事業)に参画し、本学は「女子学生のキャリア支援プログラム開発ワーキンググループ」の主査校になりました。県内10の大学等が主体となり、企業や行政と連携して青森県内就職率向上のために取り組んでいます。



就職相談窓口(就職対策委員会)

皆さんが就職活動を進めていく上で様々な疑問や悩みが出てくることと思います。不安を抱えたままでは納得のいく就職活動はできません。各学科では就職対策委員の教員が窓口となり、皆さんの相談に対応します。また、事務局には就職相談専門員もおり、様々な相談に対応できる体制を整えています。

健康科学研究科

博士前期課程

開設領域・コース

- 保健・医療・福祉政策システム領域
- 対人ケアマネジメント領域
- 基礎研究・実用技術領域
- CNS(専門看護師)コース

- 収容定員:20名(入学定員10名)
- 修業年限:2年(長期在学コース:3年)
- 学位:修士(健康科学・社会福祉学・看護学)

博士後期課程

開設領域

- 保健・医療・福祉政策システム領域
- 対人ケアマネジメント領域
- 基礎研究・実用技術領域

- 収容定員:12名(入学定員4名)
- 修業年限:3年
- 学位:博士(健康科学)



本学大学院は、地域の保健医療福祉の向上に貢献できる高度な専門職業人育成を目的とした博士前期課程と、社会の発展と人類の幸福に寄与できる研究者・教育者の育成を目的とした博士後期課程を設置しています。

また、博士前期課程には、がん看護に貢献できる人材を育成するため、青森県で唯一の「がん看護専門看護師コース」を開設しています。

本学大学院は、健康科学研究科のカリキュラム全体を見直し、多様なニーズに対応した新カリキュラムによる教育を平成29年度から開始しました。
詳細につきましては、本学ホームページや大学院案内をご参照ください。

大学院修了生からのメッセージ！

大学院でのより専門的な分野の研究は、自分の視野や選択肢を大きく広げることができる有意義な時間。

私は、本学栄養学科在学中に食品機能学に興味を持ち、将来は食品企業で管理栄養士として商品開発に携わりたいと思うようになりました。そのためには、研究の基礎や物事を科学的に捉える力を身につけたいと考え、そのまま大学院へ進学しました。

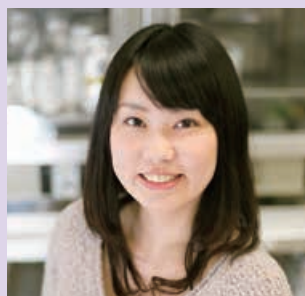
大学院の特別研究は、学部の卒業研究よりも多くの時間をかけて取り組むことができます。そのため、実際に実験して得られた結果が予想外のものであっても、その結果を踏まえて新たに実験に挑戦するなど、研究の醍醐味を学ぶことができました。授業は働きながら通う社会人の方に合わせて、平日の夜や土曜日などに集中しているため、日中は実験やデータ解析を進めたり、文献を読んだり自由に時間を使うことができます。また、個人研究費を使って多くの学会に参加し研究成果を発表するなど、貴重な経験をすることもできました。

大学院へは、就職せずフルタイムの学生として入学したため、日本学生支援機構の第一種奨学金の貸与を受けることが出来ましたし、経済的な理由による学費免除制度も活用していました。また、修了の際には、大学院での業績が認められたため、奨学金の一部の返還が免除されました。

大学の授業を通して興味を持った分野を追究したい人、社会に出

て働く中で抱いた疑問を研究したい人、より高度な知識や技術を身につけたい人にとって、大学院で実際に調査や実験を通して学ぶことは、自分の視野や選択肢を広げることができる有意義な時間であり、そこが大学院の楽しさだと思います。

私にとって大学院で学んだ時間は、自分自身を見つめなおし、自分の可能性を広げることができた貴重な2年間でした。これからは、管理栄養士としての考え方と大学院で学んだ研究者としての科学的な考え方という2つの視点を活かして、働きたいと思っています。



本学栄養学科 卒業
健康科学研究科
博士前期課程 修了

三浦 恵美 さん

人を、地域を、「うごかし」「つくって」「みせる」を科学する。

当研究室では、現在4名の大学院生が、それぞれの研究テーマに取り組んでいます。保健・医療・福祉政策システムにかかわる様々なテーマです。行政、医療機関、会社、大学で勤務しながら、その中で得られた研究テーマを大切に、大学院での講義、演習によって研究を進めていく上でのKnow-howを学び、研究を『形』にしていきます。研究によって、現場の様々な疑問や健康課題解決に向けてのヒントが生まれます。

主な研究テーマ

- 地域における生活習慣病予防対策に関する研究
- 地域の子育て環境と施策に関する研究
- 地域の包括ケアシステムに関する研究
- 地域保健活動の評価に関する研究



血糖値、血中脂質など健診で詳しく調べます



骨密度を調べます



健診結果をもとに保健指導



「飲み物に含まれる糖分」保健指導に来た保護者や児童に向けて



食生活改善推進員さんたちの試食、朝ごはんレシピ紹介



中学生に対する生活習慣病予防についてのお話し

県内各地をフィールドとして、生活習慣病予防をテーマに親子のかかわりのなかから、子どもの頃からのよい生活習慣の確立と行政施策につながる支援方法を探っています。地域の人たちからたくさんの協力を得ながら、地域の人たちにより結果を還元できるような研究に取り組んでいます。



地域の子育てを切り口とした教育プログラムの開発〈昼Ver.〉



地域の子育てを切り口とした教育プログラムの開発〈夕暮れVer.〉

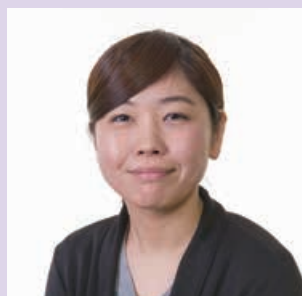
「看護とは何か？」を、改めて考える貴重な時間。

私は青森県立保健大学看護学科を卒業し、臨床で看護師として勤務したのち、本学の看護学科に就職しました。日々看護学生と看護を学ぶ過程において、これまで臨床で行ってきた看護を振り返る機会が多く、様々な研究成果の積み重ねが今の看護に繋がっていることを実感しました。研究の大切さを改めて感じ、看護について深く学びたい、研究の基礎を身につけたいという思いから大学院への進学を決意しました。

大学院の講義は、先生方の講義を聞くというよりも、自分達で課題に取り組みプレゼンテーションを行います。そのため事前の自己学習が必須となりますが、常に自分の考えが求められ、自分はどうに考えるのか、それはなぜなのかという思考過程を積み重ねることで、実際の研究でも研究の意義は何なのか、なぜこの研究方法を選択したのかなどというように、常に自分に問いかけながら考えを整理し表現することの大切さを学びました。また、一緒に学ぶ院生の存在はとても大きく、課題に悩んだ時、研究がなかなか進まない時も仲間の存在があったからこそ励まし合いながら最後までやり遂げることができました。これからも患者さんや家族の看護に少しでも貢献できるよう、様々なことに疑問をもちながら探求する姿勢を大事にして研究に繋げていきたいと思えます。



演習での指導風景



本学看護学科 卒業
健康科学研究科
博士前期課程 修了
青森県立保健大学 看護学科 助教

伝 法 谷 明 子 さん

地域連携・国際センターでの社会貢献

主な事業内容 地域連携、研修事業、国際交流 「ケア付き青森ねぶたじょっぱり隊」に学生ボランティアとして参加しています。

今日、大学の社会貢献とグローバル化が課題となっているなか、地域連携・国際センターは、(1)地域住民やボランティア団体と連携した「地域連携科事業」、(2)保健医療福祉専門職の資質向上の「研修科事業」、(3)国際交流に向けた「国際科事業」の3つの柱で事業を展開しています。

地域連携科事業では県民向けの公開講座や障害者と学生と一緒に青森ねぶた祭に参加するケア付きねぶたなどのボランティア活動を行い、研修科事業では地域の保健医療福祉の専門職に対してレベルアップや課題解決のための講座・研修を企画実施し、国際科事業では海外の大学などとの学際交流を展開しています。

本学学生となったなら、ぜひこうしたボランティア活動に参加して、ノーマライゼーションの普及啓発に努めてください。センターでは学生のボランティア活動を支援しています。

地域連携科事業

地域連携科 ●公開講座 ●地域貢献活動 ●地域交流事業

地域連携科では、公開講座やケア付きねぶたなどの地域貢献活動、地域交流事業などを行っています。

ケア付きねぶた ※52頁も参照▶▶

ケア付きねぶたは、平成8年度から始まり、全国から参加者を募り年齢や障害の枠を超え、青森ねぶたに車いすのまま参加できるように、保健医療福祉の専門職と多くのボランティアによって運行され、これまで、毎年100名程度の学生ボランティア・教職員が参加しています。ケア付きねぶたに参加し障害者や高齢者と交流及び介助を行うことは、学生にとって貴重な体験であり、極めて学習意義があります。



ボランティア養成講座の様子



交流会の様子



出陣前の準備

公開講座

公開講座は「生活と健康」を基本テーマに年間5回程度、毎回2回の本学教員や外部講師による講演を実施しています。保健医療福祉分野の多彩な教育・研究資源を活かし、魅力ある公開講座を開講しています。



公開講座(大学会場)



公開講座(下北会場)



公開講座(まちなかキャンパス)

国際科事業

国際科 ●学術交流 ●地域交流 ●学生活動

・ベレノバ大学との交流・仁済(インジェ)大学校との交流など

・国際交流講座・国際科講演会・English Cafeなど

・学生ボランティア活動

学生、教職員、地域住民の皆様がグローバルな視点で、世界の問題に目を向けていけるようなプロジェクトを立ち上げ、取り組んでいます。

国際交流



ベレノバ大学との交流
(浅虫フィールドワーク)

平成17年度から国際交流を実施している米国のベレノバ大学とは平成27年10月28日に協定が結ばれ、引き続き国際交流を実施することになりました。平成28年度は5月8日～5月14日の日程でベレノバ大学から短期研修のため8名の学生と2名の引率教員を受け入れ、学内授業、活動視察、病院見学などの研修や学生交流会、歓迎会を通じて本学学生との交流が行われました。



仁済大学校との交流
(施設における作業実習)

韓国の仁済(インジェ)大学校とは平成14年度に協定を締結し、これまで短期海外研修による受け入れと派遣を行っています。平成28年度は7月8日～8月5日の日程で仁済大学校から4名の学生と1名の引率教員を受け入れ、学内授業、病院・施設における見学や実習が行われました。平成29年度は仁済大学校からの受け入れと本学からの派遣が予定されています。

研究推進・知的財産センターでの研究推進

主な事業内容 産学官連携研究・事業

創造的な研究活動を推進して、地域貢献をめざします。

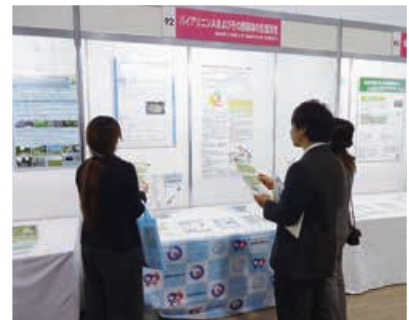
本学の使命は、単に「教育」だけを行うことではありません。「研究」を通して、地域の保健医療福祉の課題解決や地場産業の振興などに、貢献することも本学の重要な使命です。本学の研究推進・知的財産センターは、学内での創造的な研究活動を推進して、その研究成果が地域の健康課題の解決や産業の振興などに役立つように支援することを目的としています。たとえば、学内での特別研究や指定型研究の企画・募集・評価、学術研究発表会を通じた研究成果の報告、特許などの知的財産の創出ならびに地元企業や地方公共団体との共同研究の推進などを行っています。

研究開発の紹介

本学教員の研究成果を県内外の展示会などで展示・発表しています。学生の皆さんも展示会に参加して本学教員の研究成果の発表のお手伝いをさせていただくことがあります。実際に参加した学生からは楽しかったとか、勉強になったなどの感想が寄せられています。



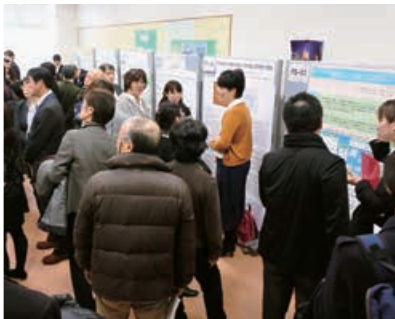
新宿・高島屋デパート「大学は美味しい!!!」フェアでの出展の様子



産学官連携フェア2016みやぎでの出展

研究発表会

毎年12月に本学で開催される青森県保健医療福祉研究発表会では、シンポジウムや講演、ポスター発表などを実施しています。学生の皆さんも参加でき、「研究の最前線」を体験しています。



2016年度青森県保健医療福祉研究発表会、日本ヒューマンケア科学学会第9回学術集会の様子

知的財産権

本学では、知的財産に関する各種制度を整備し、知的財産の創出・活用を推進しています。学生の皆さんも、知的財産が関係する研究に携わる機会があるかもしれません。また、卒業研究に取り掛かる下準備として、知的財産権について説明する機会を設けています。



学生が参加した知的財産権セミナーの様子



本学で開発された携帯用医療廃棄物容器(左)と介達率引用装着具(右)



平成30年度 入学者選抜試験概要

入学定員・募集人員

学部・学科名	入学定員	募集人員							
		一般入試		AO入試	特別選抜				
		前期日程	後期日程		推薦入試	社会人・学士	帰国子女等	私費外国人留学生	
看護学科	100名	47名	8名	6名	35名	2名	1名	1名	
理学療法学科	30名	14名	3名	2名	10名	1名	—	—	
社会福祉学科	50名	25名	6名	4名	14名	1名	—	—	
栄養学科	30名	19名	3名	—	8名	—	—	—	
計	210名	105名	20名	12名	67名	4名	1名	1名	

- ※1 看護学科AO入試6名のうち1名は特別活動選抜です。
- ※2 推薦入試の募集人員には、「県内者」・「県外者」の枠を設定しています。(「県内者」「県外者」の区分及び募集人員については、平成30年度入学者選抜要項を参照してください。)
- ※3 特別選抜において入学手続き完了者が募集人員に満たない場合は、その欠員数を前期日程に含めて選抜します。

入試日程

選抜区分	出願期間	試験日	合格発表	入学手続
AO入試 看護学科・理学療法学科・社会福祉学科	1次選抜	書類選考	平成29年 8月18日(金)	平成29年 10月6日(金) 10月17日(火)
	2次選抜	平成29年 8月1日(火) 8月4日(金)	平成29年 9月16日(土) 9月22日(金)	
	3次選抜	平成29年 9月30日(土)	平成29年 10月6日(金)	
特別選抜	社会人・学士	平成29年 7月10日(月) 7月13日(木)	平成29年 8月26日(土)	平成29年 9月1日(金) 9月13日(木)
	推薦入試	平成29年 11月1日(水) 11月7日(火)	平成29年 11月23日(木・祝)	平成29年 12月1日(金) 12月11日(月)
	帰国子女等	平成30年 1月22日(月) 1月31日(水)	平成30年 2月25日(日)	平成30年 3月5日(月) 3月15日(木)
	私費外国人留学生	平成30年 1月22日(月) 1月31日(水)	平成30年 2月25日(日)	平成30年 3月5日(月) 3月15日(木)
一般入試	前期日程	平成30年 1月22日(月) 1月31日(水)	平成30年 2月25日(日)	平成30年 3月5日(月) 3月15日(木)
	後期日程	平成30年 3月12日(月)	平成30年 3月21日(水・祝日)	平成30年 3月21日(水・祝日) 3月27日(火)

※ 平成30年度入学者選抜大学入試センター試験 平成30年1月13日(土)、14日(日)

平成29年度 入学者選抜試験結果

■看護学科

単位:名

選抜区分	募集人員	受験者数	合格者数	倍率	入学者数	
一般入試	前期日程	47	125	57	2.2	51
	後期日程	8	45	14	3.2	13
	一般入試計	55	170	71	2.4	64
推薦入試	一般推薦(県内)	30	51	30	1.7	30
	一般推薦(県外)	5	21	6	3.5	6
	小計	35	72	36	2.0	36
	社会人・学士	2	3	2	1.5	2
	帰国子女等	1	0	0	—	0
	私費外国人留学生	1	0	0	—	0
特別選抜計	39	75	38	2.0	38	
AO入試	一般	5	45	5	9.0	5
	特別活動選抜	1	3	1	3.0	1
	AO入試計	6	48	6	8.0	6
計	100	293	115	2.5	108	

■理学療法学科

単位:名

選抜区分	募集人員	受験者数	合格者数	倍率	入学者数	
一般入試	前期日程	14	37	17	2.2	16
	後期日程	3	12	3	4.0	3
	一般入試計	17	49	20	2.5	19
推薦入試	一般推薦(県内)	8	19	9	2.1	9
	一般推薦(県外)	2	11	2	5.5	2
	小計	10	30	11	2.7	11
	社会人・学士	1	3	1	3.0	1
	特別選抜計	11	33	12	2.8	12
AO入試	2	14	1	14.0	1	
計	30	96	33	2.9	32	

■社会福祉学科

単位:名

選抜区分	募集人員	受験者数	合格者数	倍率	入学者数	
一般入試	前期日程	25	39	29	1.3	25
	後期日程	6	17	10	1.7	9
	一般入試計	31	56	39	1.4	34
推薦入試	一般推薦(県内)	11	21	12	1.8	12
	一般推薦(県外)	3	11	3	3.7	3
	小計	14	32	15	2.1	15
	社会人・学士	1	1	0	—	0
特別選抜計	15	33	15	2.2	15	
AO入試	4	17	5	3.4	5	
計	50	106	59	1.8	54	

■栄養学科

単位:名

選抜区分	募集人員	受験者数	合格者数	倍率	入学者数	
一般入試	前期日程	19	54	22	2.5	22
	後期日程	3	16	3	5.3	3
	一般入試計	22	70	25	2.8	25
推薦入試	一般推薦(県内)	6	16	6	2.7	6
	一般推薦(県外)	2	20	2	10.0	2
	特別選抜計	8	36	8	4.5	8
計	30	106	33	3.2	33	

健康科学部合計

募集人員	受験者数	合格者数	倍率	入学者数
210	601	240	2.5	227

編入学制度について

保健・医療・福祉に関わる現職者および短期大学、専修学校卒業者を対象とした編入学制度を設けています。平成30年度募集概要は次のとおりです。

編入学入学定員・編入年次

看護学科	10名(3年次編入)*
理学療法学科	2名(3年次編入)
社会福祉学科	4名(2年次編入)
栄養学科	3名(2年次編入)

選抜日程

- 出願期間／平成29年7月10日(月)～7月13日(木)
- 試験日／平成29年8月26日(土) 青森県立保健大学
- 合格発表／平成29年9月1日(金)
- 入学手続期間／平成29年9月1日(金)～9月13日(水)
(ただし、土・日を除く)

※看護学科募集人員10名のうち2名は指定校推薦で募集します。

募集要項の請求方法

1. 大学ホームページから請求する場合

青森県立保健大学のホームページから直接、「テレメール」または「モバっちょ」による資料請求ができます。

<http://www.auhw.ac.jp/>

トップページ>入試情報>資料請求

2. による請求方法

(1) 下記のいずれかの方法でテレメールにアクセスしてください。

インターネットの場合 パソコン スマートフォン 携帯電話	http://telemail.jp/ パソコン・スマートフォン・携帯電話 各社共通アドレス	
自動音声応答電話 の場合	IP電話 050-8601-0101 ※一般電話回線からの通話料金は、日本全国 どこからでも3分毎に約12円です。	(24時間受付)

(2) 次に請求する資料請求番号(6桁)をプッシュまたは入力してください。

資料名	資料請求番号	発送開始時期(予定)
入学者選抜要項	580520	6月上旬
一般入試学生募集要項	580500	11月上旬
AO入試学生募集要項	540510	6月下旬
推薦入試学生募集要項	580510	10月上旬
特別選抜学生募集要項	580540	6月下旬
編入学生募集要項	580530	6月下旬

※別途料金がかかります。詳しくはテレメールホームページ等でご確認ください。

(3) あとはガイダンスに従ってください。

【注意事項】

※発送開始日以降に請求された資料は発送日の翌日・翌々日に届きます。夕方までの受付は当日発送となりますが、夕方以降は翌日発送となります。尚、お届け先が北海道の一部・沖縄・離島などの場合は3日以上かかります。

※随時発送の資料が1週間以上(予約受付の資料は発送開始日から2週間以上)経っても届かない場合は、テレメールカスタマーセンターまでお問い合わせください。

※発送開始以前に請求された資料は予約受付となり、発送開始日になりましたら一斉発送されます。

※請求時期によっては資料がなくなり、早期終了する場合がありますので予めご了承ください。

※一般入試学生募集要項は、自動音声応答電話による請求を除き、通常受付終了後でも引き続きテレメール速達対応(レターパック)にて請求受付を行います。

○【通常受付期間】平成30年1月25日(木)正午まで

○【速達対応受付時間】平成30年1月28日(日)正午まで

○速達対応の料金は、通常受付の料金とは金額が異なります。料金は「一般入試学生募集要項:600円」「一般入試学生募集要項・大学案内:650円」となります。

【請求方法についてのお問い合わせ先】

テレメールカスタマーセンター

TEL050-8601-0102 (9:30～18:00)

3. による請求方法

(1) 携帯電話より「モバっちょ」にアクセスしてください。

<http://djc-mb.jp/>



(2) 青森県立保健大学のページにアクセスします。

[1] 大学名で検索>	「青森県立保健大学」と入力
[2] エリアで検索>	「東北」を選択>「東北の大学一覧」

(3) ご希望の資料を選択して「請求する」を押してください。

4. 本学へ直接請求する場合

【郵送による送付を希望する場合】

郵便番号・住所・氏名を明記し、250円分(一般入試学生募集要項を1部請求の場合)の切手を貼付した返信用封筒(角形2号)を同封のうえ、〈教務学生課 入試担当〉へ請求してください。

なお封筒の表には、「〇〇入試学生募集要項請求」と朱書きするとともに、裏面には住所・氏名・電話番号を記載してください。(複数請求される場合には返信用の切手の額が変わりますので、先に電話でご確認ください)

【宅急便による送付を希望する場合】

はがき又はFAXにより郵便番号・住所・氏名・電話番号・必要な要項の種類・請求部数・宅配便による着払いを希望する旨を記載のうえ、〈教務学生課 入試担当〉へ請求してください。着払いにて送付いたします。

入試に関するお問い合わせ先

青森県立保健大学

住所 〒030-8505 青森市大字浜館字間瀬58-1

教務学生課 入試担当

電話.017-765-2144(直通)

FAX.017-765-2188

E-mail: nyushi@auhw.ac.jp

青森県の県庁所在地・青森市は、四季折々に美しい姿を見せる雄大な自然と豊かな風土に恵まれています。



青森市の見どころ
エリアマップ



身も心もあたたまる
青森ならではの庶民の味！
生姜味噌おでん



青森市のご当地ラーメン！
味噌カレー牛乳ラーメン



自分だけのオリジナル★
好きな魚介類をのっけて
究極のわがまどんぶり！
のっけ丼



日本最大級の縄文集落跡

1 三内丸山遺跡

三内丸山遺跡は、今から約5500年前～4000年前の縄文時代の集落跡で、遺跡は通年で公開され、自由に見学することができます。



青森ゆかりの作家の作品展

2 青森県立美術館

棟方志功、奈良美智など青森ゆかりの作家を中心にした作品を展示。建築やオリジナルサインなど細部にまでこだわっています。



青森市を代表する公園

3 合浦公園(がっぽこうえん)

春はお花見、夏は海水浴客で賑わう公園。池沼の周辺は日本庭園の様式を取り入れています。公園内には市営球場もあります。



大学の周辺は、生活に必要な施設がすべて徒歩圏内!
最寄り駅やバス停も近くにあり、とても便利な環境です!!

食品・生活用品	食 事		本・CD・携帯	娯楽・温泉・美容院	診療所・クリニック
A<スーパーマーケット> ユニバース	A<お弁当> HottoMotto	L<ラーメン> ら〜めん熊	A<本・文房具> 成田本店	A<カラオケ> カラオケ本舗まねきねこ	A<眼科> 小堀眼科
B<ホームセンター> ホームマック	B<居酒屋> 居の一番	M<レストラン> レストランむさし	B<パソコン用品> パワーデポ	B<温泉> つくだ温泉ゆーぼっぼ	B<整形外科> いわさき整形外科クリニック
C G<ドラッグストア> ハッピードラッグ	C<ハンバーガー> モスバーガー	N<そば・うどん> あたりや	C<携帯電話> ドコモショップ	C<温泉> こやなぎ温泉	C<歯科> つくだ歯科
D<スーパーマーケット> 青森県民生協つくだ店	D<ラーメン> らいぞう	O<お好み焼> 道とん堀	D<本> 宮脇書店	D<温泉> フラワー温泉花月苑	D<歯科> 高橋ひで歯科クリニック
E<100円ショップ> セリア	E<宅配ピザ> ピザハット	P<居酒屋> とりでん	E<CD・DVD・本> TSUTAYA	E<美容室> 美容室スクエア	E<皮膚科> 千代谷皮膚科
F K<100円ショップ> ダイソー&アオヤマ	F<焼肉> 焼肉ホルモンガッツ		F<リサイクルショップ> セカンドストリート		F<歯科> 奈良岡歯科医院
H<衣料品> ファッションセンターしまむら	G<カフェ> ドラゴンカフェ		G<CD・DVD> ゲオ		G<整形外科> ひがし整形外科
I<ドラッグストア> スーパードラッグアサヒ	H<ラーメン・中華> 友楽		H<携帯電話> ソフトバンク		H<歯科> あさだ歯科医院
J<スーパーマーケット> 青森県民生協ひまわり館	I<居酒屋> 居酒屋福居家		I<携帯電話> auショップ		I<内科> 学校医 駒井胃腸科内科
L<スーパーマーケット> マエダストア	J<ファミリーレストラン> ガスト				J<内科> 虹ヶ丘内科クリニック
M<ホームセンター> サンデー	K<お弁当> ほっかほっか亭				K<歯科> えらデンタルクリニック
N<ドラッグストア> ツルハドラッグ					



日本一大きな青銅座像 4 昭和大仏 青龍寺

境内には青森天然ヒバを使用した日本で4番目に大きい五重塔や、総ヒバ造りの金堂など、美しい建造物が建っています。



水の世界を知る楽しさがここにある!

5 青森県営 浅虫水族館

約400種、1万点を飼育展示しており、幻想的なトンネル水槽やイルカショーが人気。アシカ、アザラシ、ペンギンがいる海獣館では、食事風景を間近で観覧できます。



アウトドアが年中楽しめる

6 モヤヒルズ

青森市内から20分の好アクセス。冬はスキー、スノーボード、春～秋はヒルズサンダーを楽しめます。ケビンハウスも有ります。



八甲田の自然に包まれた湯宿

7 酸ヶ湯温泉(すかゆおんせん)

卓越した効能と豊富な温泉の湧出量をほこる山の温泉宿。標高約900mの高地にあり、昔ながらの清純、素朴な風情を残しています。

イベント & 祭り



青森ねぶた祭

毎年8月2日～7日に開催され、300万人を超える人出を数えます。20数台の大型ねぶたが約3.1kmのコースを運行します。国の「重要無形民俗文化財」に指定されています。



浅虫温泉花火大会

「青森ねぶた祭り」の前夜祭を飾る、青森県の代表的な花火大会のひとつです。浴衣姿のままに気軽に花火を楽しめるという、湯の町ならではの情緒豊かな花火大会です。



あおもり雪灯りまつり

市民の皆さんが一週間かけて一生懸命作った、雪とキャンドルを使った雪灯り3,000個が冬の駅前周辺エリアを優しく灯します。

オープンキャンパス

8月6日(日)・[10:00~15:00]

○午前の部10:00~ ○午後の部13:00~
※受付は9:30からとなります。※予約不要

「もっと大学のことを知りたい」
「どんな授業をするの?」「雰囲気は?」
などの疑問・質問はオープンキャンパスで解決!
実際の講義や実験を体験できます。

ミニオープンキャンパス

8月19日(土)・[13:00~15:00]

※事前予約制
オープンキャンパスに参加できない方々向けに、
オープンキャンパスの規模を縮小したミニオープンキャンパスを実施します。

進学相談会

※日程・場所は変更になる場合がございます。

開催地	開催日時・場所
●八戸市	5月12日(金)・[14:30~18:00] プラザアーバンホール
●青森市	6月8日(木)・[14:30~18:00] 青森国際ホテル
●弘前市	6月9日(金)・[14:30~18:00] アートホテル弘前シティ
●むつ市	6月24日(土)・[15:30~17:00] 下北文化会館 公開講座終了後



【青森市まで】

JR

- 東京駅~新青森駅まで約3時間*(東北新幹線 はやぶさ・はやて)
- 新函館北斗駅~新青森駅まで約1時間*(北海道新幹線 はやぶさ・はやて)

※所要時間は最速時間です。

飛行機

- 札幌便.....約45分
- 東京便.....約75分
- 名古屋便.....約80分
- 大阪便.....約90分

【大学まで】

- 青森駅から約7km、新青森駅から約11km

鉄道

- 新青森駅から青森駅を經由し(奥羽本線)、青い森鉄道八戸方面行きで東青森駅または小柳駅で下車、いずれも大学まで徒歩約10分(約1km)

バス(青森市営バス)

- 新青森駅南口から東部営業所方面行きで青森駅前バス停で下車(約15分)
- 青森駅前バス停から戸山団地・沢山線(明の星高校経由に限る)で県立保健大学前バス停まで(約20分)

車・タクシー

- 青森駅から約20分、新青森駅から約25分
- 青森自動車道(青森中央IC)から約15分
- 青森空港から約30分



公立大学法人 AOMORI UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE

青森県立保健大学

〒030-8505 青森市大字浜館字間瀬58-1

電話.017-765-2000(代表) FAX.017-765-2188